

令和 6 年度 版

消防防災年報



令和 7 年 3 月

長崎県危機管理部

は じ め に

近年、全国的に自然災害が激甚化、頻発化しており、石川県能登半島では、昨年1月に、最大震度7を観測した「令和6年能登半島地震」が発生し、多くの死傷者や家屋の損壊が生じ、長期間に渡り不自由な避難生活を余儀なくされる中、9月には、「奥能登豪雨」に見舞われました。また、岩手県大船渡市では、本年2月から3月にかけて、大規模な山林火災が発生し、約2,900ヘクタールを焼失、住家を含む210棟が被害を受けるなど、地域の方々の生活に大きな影響を与えました。

能登半島地震では、道路の寸断等による孤立集落対策や、上下水道の復旧の遅れ等による避難所環境の向上が課題となりました。

また、本県においては、人口減少や高齢化により、地域の担い手となる人材が不足するとともに、住民同士のつながりが希薄になっている地域が年々増加してきており、地域防災力の低下が課題となっております。

災害はいつ、どこでも起こり得るものであり、平時から危険と隣り合わせであることを自覚し、有事に備え、円滑な被災者の救援や迅速な避難等に対応できるよう、様々な準備をしておく必要があります。

県においては、これらの状況を踏まえ、昨年11月に、地域防災計画を見直したところであり、市町や防災関係機関と連携しながら、孤立集落対策や避難所対策などの防災対策の充実・強化に取り組むとともに、地域防災力の向上に向け、「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」や「みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例」に基づき、県民一人ひとりの防災意識の向上と、地域防災の要である消防団や自主防災組織の充実強化に、取り組んでいるところです。

今後も引き続き、県民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに向けて、国や市町、消防防災関係機関等をはじめ県民の皆様方と緊密に連携し、総合的な消防防災体制の充実強化に取り組んでまいります。

本年報は、県内の令和6年4月1日現在の消防防災体制並びに令和5年中の火災、救急活動及びその他の災害発生状況などを取りまとめたものです。

消防防災関係者はもとより、多くの県民の皆様方にご活用いただければ幸いに存じます。

令和7年3月

長崎県危機管理部長

今富 洋祐

序 本県消防・防災の沿革

昭和 23 年 3 月、消防組織法施行に伴い、明治以来警察の管理下に置かれていた消防は警察から離れ、ここに新しい自治体消防が誕生した。

本県においては、同年県地方課に消防係を設置し、警察から事務を引き継ぎ、また長崎、佐世保の官設消防はそれぞれの市に移管され、市町村消防がスタートした。

昭和 24 年には、住民サービスの見地から、長崎市において本県で最初の救急業務が開始された。なお、救急業務が正式に義務づけられたのは、昭和 39 年からである。

昭和 24 年	初の市町村間の消防相互応援協定が長崎市、長与村（現長与町）間で締結された。
昭和 29 年	ポンプ操法技術習得の成果発表と消防団員の士気高揚を目的として「第 1 回長崎県消防ポンプ操法大会」が長崎市で開催された。
昭和 32 年 7 月 25 日	諫早水害が発生した。
昭和 34 年	「長崎県表彰規程」が制定され、消防団員に対する知事表彰制度が確立された。
昭和 37 年 6 月	消防人の教育訓練機関として、長崎市に長崎県消防学校が開設された。
昭和 37 年 9 月 26 日	福江大火が発生した。
昭和 39 年	長崎、佐世保、島原、諫早、大村、福江の各市が、政令により消防本部、署の義務設置市に指定された。
昭和 40 年	市町村消防を財政的に支援するため、県費補助金制度が創設された。
昭和 42 年	物質的な面で消防団員の功労に報いることを目的として、消防賞じゅつ金支給要綱が制定された。
昭和 46 年 4 月	保安行政を一本化するため、県に消防防災課が設置された。

昭和 40 年代の中頃から、常備消防体制の確立をめざして、消防の広域化が進められた。「一部事務組合」については、昭和 45 年 4 月島原地域で発足したのを皮切りに、同 47 年には県央と壱岐、同 48 年には下五島と松浦、同 49 年には上五島と対馬の各地域でそれぞれ発足した。

また「事務委託」については、長崎地域が昭和 47 年（一部同 49 年）から、佐世保地域、福島伊万里地区が同 48 年、平戸地区が同 50 年からそれぞれ実施されている。

常備消防体制の確立に伴い、昭和 51 年 4 月、消防本部、署を置く市及び消防一部事務組合の間で、火災・救急救助その他の災害に対する相互応援協定（長崎県広域消防相互応援協定）が締結された。

昭和 53 年 10 月	奈留町の林野火災に際し、本県では初めてのヘリコプターによる空中消火を実施した。
昭和 54 年 11 月	対馬島全域が林野火災特別地域に指定された。
昭和 55 年 1 月	県救急医療情報システムが運用開始された。
昭和 55 年 9 月	林野火災に対応するため、長崎県林野火災用空中消火資機材備蓄事業が発足した。
昭和 57 年 7 月 23 日	長崎地方に 1 時間当たり 187mm という観測史上第 1 位の降水量を記録し、県下各地に大きな被害をもたらした。（長崎大水害）
昭和 58 年 3 月	大村市に消防学校の新校舎が完成、同年 4 月開校した。
昭和 59 年 3 月	建設省所管レーダー雨量計端末機器を設置し、防災対策に活用。
昭和 59 年 7 月	救助技術習得の成果発表と消防職員の士気高揚を目的として「第 1 回長崎県消防救助技術指導大会」が県消防学校で開催された。
昭和 60 年 11 月	「第 9 回婦人防火全国大会」が長崎市で開催された。
昭和 60 年 12 月	県防災行政無線システム再整備が完成した。
昭和 60 年 12 月	県防災行政無線ファクシミリ通信システムを導入した。

平成2年5月	パソコンを利用した気象情報収集システムを導入し、防災対策に活用。
平成2年11月17日	雲仙・普賢岳が198年ぶりに噴火した。
平成3年5月以降	火山活動は活発となり、島原市、深江町を中心に大きな被害が発生し始めた。（5/24 県災害対策本部設置、平成8年6月3日解散。）
平成3年6月1日	普賢岳噴火災害に伴い、消防防災課の体制が強化された。
平成5年3月	県防災行政無線に衛星系を導入した。（移動は平成5年4月から）
平成5年3月	各種災害に対応するため県防災ヘリコプターを導入した。（運用開始は平成5年4月）
平成6年10月	雲仙普賢岳噴火災害を監視する映像ネットワークシステムを構築した。
平成7年6月	緊急消防援助隊を結成した。（県下6消防本部参加）
平成7年11月	九州・山口各県災害時相互応援協定を締結した。
平成8年4月	長崎県防災航空隊が発足した。（長崎市消防局4名・佐世保市消防局4名・島原消防本部4名）
平成8年5月	地域防災計画「震災対策編」を作成した。
平成8年7月18日	全国都道府県災害時相互応援協定を締結した。
平成8年10月	震度情報ネットワークシステムの運用を開始した。
平成9年3月	職員参集システムの運用を開始した。
平成9年4月	防災室の運用を開始した。
平成9年10月	長崎県住宅防火対策推進協議会を設置した。
平成10年3月	地震体験車を導入し、県消防学校へ配置した。
平成13年3月	防災行政無線の高度化事業が完成した。（平成8年度～平成12年度）
平成13年5月	地域防災計画「原子力災害対策編」を作成した。
平成14年1月	放射線監視テレメータシステムを構築した。
平成14年10月	「ダイヤモンド・プリンセス」の船舶火災が発生した。
平成15年3月	長崎県メディカルコントロール協議会を設置した。
平成15年4月	危機管理・消防防災課に課名を変更した。
平成16年3月1日	市町村合併に伴い、対馬市消防本部・壱岐市消防本部が発足した。
平成16年8月1日	市町村合併に伴い、五島市消防本部・新上五島町消防本部が発足した。
平成17年3月20日	福岡西方沖を震源とする地震が発生し、壱岐で震度5を観測した。 （10時59分 県災害対策本部設置、17時30分 警戒本部へ切替、21日17時 解散）
平成17年10月	市町村合併により、大島村が平戸市消防本部管轄となり、県下全市町が常備消防体制となった。
平成18年3月	長崎県地震等防災アセスメント調査報告書を取りまとめた。
平成18年4月	組織改正により、危機管理・消防防災課が危機管理防災課と消防保安室に改編された。
平成19年2月	長崎県地震等防災対策アクションプランを取りまとめた。
平成19年4月	旧田平町区域が平戸市消防本部管轄となった。 （H17.10.1～H19.3.31まで松浦地区消防組合消防本部に委託）
平成20年3月	防災行政無線の再編整備事業が完成した（平成17年度～平成19年度）。 災害発生監視施設（屋上カメラ）を佐世保市及び島原市に設置した。
平成20年4月	旧福島町区域が松浦地区消防組合消防本部管轄となった。 （H20.3.31まで伊万里市消防本部に委託）
平成20年8月	統合原子力防災ネットワーク機器を設置した。
平成22年3月31日	佐世保市と江迎町、鹿町町との合併に伴い、松浦地区消防組合消防本部が解散し、松浦市消防本部が発足した。
平成22年4月1日	長崎県防災航空隊員が基地への常駐を開始した。（防災航空隊常駐化） （長崎県防災航空センター開所）
平成23年3月11日	東日本大震災が発生し、長崎でも津波警報が発表された。 （21時35分 県災害対策本部設置、12日13時50分 警戒本部へ切替、12日20時40分 解散）
平成23年3月31日	県及び県下全ての市町でJ－A L E R TⅢ導入事業が完了し、受信設備

	が整う。
平成 23 年 4 月	危機管理防災課が危機管理課へ課名を変更した。
平成 24 年 3 月	長崎県地域防災計画見直し検討委員会による提言が提出された。
平成 24 年 3 月	長崎県防災ヘリコプター「ながさき」を A S 3 6 5 N 3 に更新した。
平成 25 年 4 月	「みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例」を施行した。
平成 28 年 3 月	平成 26 年の御嶽山噴火災害を踏まえ、平成 27 年 6 月に活火山法が改正され、法定協議会として雲仙岳火山防災協議会を設置した。
平成 28 年 4 月 16 日	熊本地震が発生し、南島原で震度 5 強を観測した。 (1 時 25 分 県災害対策本部設置、23 日 0 時 警戒本部へ切替、 28 日 18 時 解散)
平成 30 年 3 月	長崎県庁舎の移転に併せて実施した防災行政無線の高度再整備事業が完成した。 (平成 26 年度～平成 29 年度)
令和 5 年 4 月	組織改正により、危機管理部が新設され、危機管理課が防災企画課と基地対策・国民保護課に分かれ、消防保安室と合わせて 2 課 1 室体制となった。
令和 6 年 1 月	石川県で能登半島地震が発生し、最大震度 7 を記録した。 本県では長崎県緊急支援室が設置された。

令和 6 年中の主な行事

1 月	…………	県内各市町で消防出初式開催（5 日～10 日） 防災とボランティアの日（防災とボランティア週間 15 日～21 日）
2 月	…………	原子力防災訓練（17 日） 長崎県防災会議（19 日）
3 月	…………	春季火災予防運動を県下全域で実施（1 日～7 日）
4 月	…………	消防学校第 82 期初任科生入校式（3 日）
5 月	…………	長崎県総合防災訓練（25 日）
6 月	…………	全国危険物安全週間（2 日～8 日） 火薬類危害予防週間（10 日～16 日） 長崎県消防団大会（16 日）
8 月	…………	長崎県消防ポンプ操法大会（4 日）
9 月	…………	長崎県防災月間 防災の日（防災週間 8 月 30 日～9 月 5 日） 救急医療週間（8 日～14 日） 消防学校第 82 期初任科生卒業式（25 日）
10 月	…………	長崎県高圧ガス保安大会（22 日） 長崎県国民保護共同実動訓練（27 日） 高圧ガス保安活動促進週間（23 日～29 日） 津波防災の日（5 日）
11 月	…………	長崎県石油コンビナート等総合防災訓練（7 日） 秋季火災予防運動を県下全域で実施（9 日～15 日） 長崎県消防殉職者慰霊祭（9 日） 令和 6 年度 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（16 日～17 日） 長崎県防災会議（20 日） 原子力防災訓練（30 日）

目 次

I 消防力の概要

1	消防組織	1
(1)	消防機関と人員	1
(2)	消防吏員、消防団員の年齢階層別構成比	3
2	消防施設	3
(1)	消防機械	3
(2)	消防水利	6
(3)	消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設	7
3	消防力の充足状況	8
資料編	第1表 常備消防の概要	12
	第2表 消防団及び消防水利の概要	14
	第3表 階級別消防職員数	16
	第4表 年齢別消防吏員数	16
	第5表 在職年数別消防吏員数	17
	第6表 階級別消防団員数	18
	第7表 年齢別消防団員数	19
	第8表 在職年数別消防団員数	20
	第9表 消防機関の出動状況(消防本部・署)	22
	第10表 消防機関の出動状況(消防団)	24

II 火 災

1	火災の概況	29
2	出火件数	30
(1)	月別出火件数	30
(2)	消防本部(市町)別火災発生状況	30
(3)	火災の覚知方法	31
(4)	出火率	31
3	損害額	31
4	出火原因	32
5	死傷者の実態	33
(1)	死傷者数	33
(2)	年齢別の死者	33
(3)	死因別の死者	33
6	主な火災	33
資料編	第1表 令和5年(1月～12月)の火災発生状況	34
	第2表 最近10年間の火災発生状況	36
	第3表 令和5年 市町別火災発生状況	40
	第4表 令和5年の主な火災(2,000万円以上)	44
	長崎県内における過去の主な火災	45

Ⅲ 救急・救助

1	救急業務実施体制	51
2	救急業務実施状況	51
資料編	第1表 救急業務実施体制等の状況(消防本部設置市町)	54
	第2表 救急業務実施状況	55
	第3表 最近10年間の救急活動状況	56
	第4表 事故種別出場件数・搬送人員状況(前年比較)	57
	第5表 覚知時刻別・事故種別出場件数	58
	第6表 曜日別・月別出場件数	58
	第7表 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	59
	第8表 消防本部別・医療機関別搬送人員	61
	第9表 現場到着所要時間別出場件数	62
	第10表 収容所要時間別搬送人員	62
	第11表 事故種別・転送回数別搬送人員	62
	第12表 医療機関別転送理由	62
	第13表 救急隊員の行った応急処置状況	63
	第14表 住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況	64
3	救助業務実施体制	65
4	救助活動状況	65
資料編	第15表 救助業務実施体制等の状況	67
	第16表 救助出動件数・救助活動件数及び救助人員の推移	68
	第17表 事故種別救助活動状況	68
	第18表 救助出動人員及び救助活動人員の状況	69
	第19表 事故種類別救助活動件数及び救助活動1件あたりの活動人員	70
	第20表 事故時における救助出動車両等及び救助活動車両等の状況	70
	第21表 事故発生場所別救助出動等状況	70
	第22表 救助活動のための機械器具等の保有状況	71
	第23表 緊急消防援助隊編成表(長崎県隊)	72

Ⅳ 予 防

1	危険物規制関係	75
(1)	危険物施設の推移	75
(2)	危険物施設の現況	75
(3)	製造所等に対する立入検査の状況	79
(4)	危険物取扱者試験	79
(5)	危険物取扱者講習	79
資料編	第1表 令和5年度危険物取扱者試験実施状況	79
	第2表 危険物取扱者免状交付状況	80
	第3表 危険物取扱者法定講習の実施状況	80
	第4表 消防本部別危険物施設数(設置許可施設)	81
	第5表 倍数別、類別危険物施設数	82
	第6表 製造所等に対する立入検査の状況(延べ回数)	83
	第7表 危険物取扱者試験実施状況	84
2	防火対象物関係	85
(1)	防火管理・消防用設備等の設置状況等	85

(2)	防災物品の使用状況	85
(3)	消防設備士試験	85
(4)	消防設備士法定講習	85
(5)	防火対象物定期点検報告制度	85
資料編	第8表 消防法施行令別表第1	86
	第9表 防火管理の状況	88
	第10表 甲種防火対象物防火管理者選任状況等	89
	第11表 建築同意事務処理状況	92
	第12表 防火対象物及び立入検査実施状況	93
	第13表 消防用設備等の点検報告等の実施状況	94
	第14表 消防用設備等設置状況	96
	第15表 防災物品使用状況	98
	第16表 消防設備士試験実施状況	100
	第17表 消防設備士法定講習実施状況	101
	第18表 防火対象物定期点検報告制度に係る防火対象物数	102
3	幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ	103

V 防 災

1	防災行政の概況	107
2	災害警戒本部設置状況	107
3	災害被害状況	107
4	防災訓練実施状況	108
5	防災行政無線	109
6	長崎県防災航空隊	109
7	離島の救急患者搬送	111
資料編	第1表 県内ヘリコプター離着陸場等設置状況	112
	第2表 令和5年(2023年)災害警戒本部設置状況	113
	第3表 令和5年災害被害状況	114
	第4表 長崎県防災行政無線局配置図	115
	第5表 長崎県防災行政無線通信システム回線系統図	116
	第6表ー1 防災会議・地域防災計画、勤務時間外の情報連絡体制等	118
	第6表ー2 防災訓練等実施状況	120
	第6表ー3 防災無線通信施設等の状況	122
	第6表ー4 防災無線通信施設等の状況、自主防災組織の現況	124
	第6表ー5 自主防災組織の現況(つづき)	126
	第6表ー6 指定緊急避難場所、指定避難場所の現況	128

VI 高圧ガス・火薬

1	高圧ガス行政の現況	133
(1)	液化石油ガス消費者保安対策	133
(2)	一般高圧ガス消費者保安対策	133

(3) 高圧ガス製造所等の保安対策	133
(4) 高圧ガスの輸送保安対策	133
2 火薬行政の現況	134
(1) 監視・指導の徹底	134
(2) 保安意識の高揚	134
(3) 猟銃等の保安管理の徹底	134
資料編 第1表 高圧ガス製造所等の市郡別設置状況	135
第2表 高圧ガス許認可・検査等件数（令和5年度）	135
第3表 高圧ガス事故（高圧法及び液石法）	136
第4表 原因別LPガス事故件数（液石法）	137
第5表 場所別LPガス事故件数（液石法）	137
第6表 高圧ガス試験実施状況	138
第7表 火薬関係販売所・貯蔵所の状況	139
第8表 火薬関係許認可件数	140
第9表 立入検査状況	140
第10表 火薬類事故の発生状況	141
第11表 火薬類取扱保安責任者試験実施状況	141
第12表 火薬類取扱保安責任者免状交付状況	142

VII 消防学校

1 沿革	145
2 組織	150
3 教育の現況	150
(1) 消防職員に対する教育	150
(2) 消防団員に対する教育	153
(3) その他の教育	153
4 教育訓練の教科目別時間（令和5年度）	165
5 消防学校の概要	174

VIII その他の資料

1 表彰	177
2 長崎県消防ポンプ操法大会の成績（第17回～38回）	181
3 全国消防操法大会出場チーム成績（第4回～30回）	182
4 全国女性消防操法大会出場チーム成績（第7回～25回）	183
5 第40回長崎県消防救助技術指導大会	184
6 長崎県内消防機関の名称及び所在地	185

（注）表及び図の配置について

文中で引用している番号付の表については、該当する項目の末尾にまとめて載せた。
その他の表及び図については、原則として該当する小項目の後ろに続けて載せた。

消 防 力 の 概 要

1 消 防 組 織

(1) 消防機関と人員

令和 6 年 4 月 1 日現在における市町の消防機関と人員の状況は、第 1 表のとおりである。

市町の消防組織の現況

第 1 表

区 分			令和5. 4. 1 現 在 A	令和6. 4. 1 現 在 B	増 — 減 A	対前年比 B / A × 100
常 備 消 防	消 防 本 部		10	10	0	100.0
	消 防 署		17	17	0	100.0
	出 張 所		66	65	△ 1	98.5
	消 防 職 員	消 防 吏 員	1,715	1,726	11	100.6
		その他の職員	5	5	0	100.0
		計	1,720	1,731	11	100.6
非 常 備 消 防	消 防 団		21	21	0	100.0
	分 団		635	635	0	100.0
	消 防 団 員		17,377	17,017	△ 360	97.9

※ 平成 17 年 10 月以降、県内全市町が常備消防体制となった。(P 9「長崎県常備消防体制一覧表」、P 10～11「消防圏現況図」参照)

消防団は各市町に 1 団設置されている。

消防職員数及び消防団員数の過去 10 年間の推移は、第 2 表のとおりである。

消防職員及び消防団員数の推移（平成 27 年～令和 6 年）

第 2 表

区 分	消 防 職 員			消 防 団 員
	消 防 吏 員	そ の 他 の 職 員	計	
平 成 27 年	1,727	6	1,733	20,201
平 成 28 年	1,730	6	1,736	20,053
平 成 29 年	1,737	8	1,745	19,918
平 成 30 年	1,730	6	1,736	19,861
平 成 31 年	1,733	6	1,739	19,738
令 和 2 年	1,743	6	1,749	19,437
令 和 3 年	1,734	5	1,739	18,869
令 和 4 年	1,725	3	1,728	18,123
令 和 5 年	1,715	5	1,720	17,377
令 和 6 年	1,726	5	1,731	17,017

(2) 消防吏員、消防団員の年齢階層別構成比

令和6年4月1日現在の年齢階層別構成比をみると第3表のとおりであり、消防吏員は30歳から39歳までの階層が最も多く、全体の34.6%、消防団員では40歳から49歳までの階層が多く全体の35.8%を占めている。

平均年齢は、消防吏員で36.2歳（前年35.8歳）、消防団員で41.2歳（前年40.8歳）となっている。

消防吏員及び消防団員の年齢階層別構成比

第3表

区 分	消 防 吏 員		消 防 団 員	
	人 員	構 成 比 (%)	人 員	構 成 比 (%)
20 歳 未 満	35	2.0	57	0.3
20 ～ 29	466	30.5	2,060	12.1
30 ～ 39	598	34.6	5,210	30.6
40 ～ 49	334	19.4	6,088	35.8
50 ～ 59	224	13.0	2,618	15.4
60 歳 以 上	69	4.0	984	5.8
計	1,726	100.0	17,017	100.0

2 消 防 施 設

(1) 消防機械

令和6年4月1日現在における消防機械の保有数並びにその推移は第4表から第5表のとおりである。

消 防 機 械 保 有 数

第4表

区 分	消 防 本 部 ・ 署				消 防 団			
	令和5.4.1 現在 A	令和6.4.1 現在 B	B - A	対前年比(%) B / A × 100	令和5.4.1 現在 A	令和6.4.1 現在 B	B - A	対前年比(%) B / A × 100
普 通 消 防 ポ ン プ 自 動 車	69	71	2	102.9	278	268	△ 10	96.4
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	35	33	△ 2	94.3	10	9	△ 1	90.0
は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	13	12	△ 1	92.3				
屈 折 は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	2	3	1	150.0				
化 学 消 防 自 動 車	9	9	0	100.0				
救 急 自 動 車	99	96	△ 3	97.0				
指 揮 車	25	26	1	104.0	40	37	△ 3	92.5
消 防 艇	1	1	0	100.0				
救 助 工 作 車	18	18	0	100.0				
小 型 動 力 ポ ン プ	7	7	0	100.0	950	977	27	102.8
そ の 他 の 消 防 自 動 車	61	60	△ 1	98.4	16	18	2	112.5

消防機械の保有数の推移（平成 27 年～令和 6 年）

第 5 表

区 分		27	28	29	30	31	2	3	4	5	6
消 防 本 部 ・ 消 防 署	普 通 消 防 ポ ン プ 自 動 車	68	67	68	68	68	68	68	68	70	71
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	36	38	37	37	38	38	37	35	35	33
	は し ご 付 消 防 自 動 車	16	16	16	16	16	14	13	13	13	12
	化 学 消 防 自 動 車	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9
	救 急 自 動 車	94	94	95	95	94	94	96	98	99	96
	指 揮 車	23	22	22	23	23	25	24	24	25	26
	消 防 艇	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救 助 工 作 車	18	18	18	18	18	19	18	18	18	18
消 防 団	小 型 動 力 ポ ン プ	9	4	4	4	4	4	4	8	7	7
	そ の 他 の 消 防 自 動 車	64	57	58	56	60	63	63	61	61	60
	普 通 消 防 ポ ン プ 自 動 車	283	281	280	284	280	277	280	278	278	268
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	11	11	10	10	10	10	10	10	10	9
	指 揮 車	35	34	33	32	32	38	38	37	40	37
	小 型 動 力 ポ ン プ	982	948	944	939	935	948	952	946	950	977
団	うち小型動力ポンプ積載車	821	843	841	831	832	837	837	833	848	819
	そ の 他 の 消 防 自 動 車	21	14	15	16	15	18	18	16	16	18

(2) 消防水利

令和6年4月1日現在の消防水利の保有状況は第6表のとおりである。

また、過去10年間の推移は第7表のとおり。

消 防 水 利 の 保 有 数

第6表

区 分				令5. 4. 1 現在 A	令6. 4. 1 現在 B	増減 B－A	対前年比(%) B／A×100
合 計				27,901	27,972	71	100.3
消 火 栓		小 計		18,313	18,362	49	100.3
		公 設		17,766	17,816	50	100.3
		私 設		547	546	△ 1	99.8
防 火 水 槽 及 井 戸	小 計	防	小 計	9,574	9,597	23	100.2
		火	100m ³ 以上	207	205	△ 2	99.0
		水	40m ³ ～100m ³ 未満	8,106	8,135	29	100.4
		槽	20m ³ ～40m ³ 未満	1,261	1,257	△ 4	99.7
		井戸	小 計	14	13	△ 1	92.9
	公 設	防	小 計	8,983	8,999	16	100.2
		火	100m ³ 以上	182	181	△ 1	99.5
		水	40m ³ ～100m ³ 未満	7,730	7,749	19	100.2
		槽	20m ³ ～40m ³ 未満	1,071	1,069	△ 2	99.8
		井戸	小 計	0	0	0	—
	私 設	防	小 計	591	598	7	101.2
		火	100m ³ 以上	25	24	△ 1	96.0
		水	40m ³ ～100m ³ 未満	376	386	10	102.7
		槽	20m ³ ～40m ³ 未満	190	188	△ 2	98.9
		井戸	小 計	14	13	△ 1	92.9
そ の 他 の 消 防 水 利				1,355	1,449	94	106.9

消防水利の推移（平成 27 年～令和 6 年）

第 7 表

区 分		27	28	29	30	31	2	3	4	5	6
防火水槽	40m ³ 以上	7,732	7,749	7,771	7,800	7,869	7,913	7,985	8,288	8,313	8,340
	20m ³ ～40m ³	1,350	1,350	1,332	1,341	1,340	1,337	1,269	1,259	1,261	1,257
消火栓（公設）		17,601	17,265	17,352	17,781	17,209	17,353	17,057	17,633	17,766	17,816

(3) 消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設

消防無線電話は、消防機関が火災や災害現場の消防隊、救急隊などに対し指示又は連絡をとる場合など広範囲に活用されている。

火災報知用電話は、加入電話又は公衆電話によって消防機関に火災、その他の災害の発生を通報するものであり、「119 番」に該当する。

消防電話は、消防本部・署等の消防機関相互を結ぶ専用電話である。

これらの令和 6 年 4 月 1 日現在の保有状況は第 8 表のとおりである。また、過去 10 年間の推移は第 9 表のとおりである。

消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設

第 8 表

区 分		令5. 4. 1 現在 A	令6. 4. 1 現在 B	増減 B－A	対前年比(%) B／A×100
消防用・ 無線 救急 業務局	固 定 局	33	33	0	100.0
	基 地 局	38	38	0	100.0
	移 動 局	1,280	1,281	1	100.1
救 急 指 令 装 置		6	6	0	100.0
電 話	計	735	735	0	100.0
	火災報知専用電話	137	146	9	106.6
	消 防 電 話	74	62	△ 12	83.8
	加 入 電 話	456	444	△ 12	97.4

消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設の推移

(平成 27 年～令和 6 年)

第9表

区 分		27	28	29	30	31	2	3	4	5	6
消防用・救急業務局	固定局	74	48	33	33	33	33	33	33	33	33
	基地局	65	50	38	38	38	38	38	38	38	38
	移動局	1,530	1,197	1,058	1,265	1,290	1,257	1,270	1,280	1281	1281
救急指令装置		13	14	14	14	14	6	6	6	6	6
電 話	計	720	711	652	714	712	733	735	667	657	676
	火災報知専用電話	145	143	147	147	147	147	137	137	137	146
	消防電話	60	57	58	58	58	58	74	74	73	74
	加入電話	515	511	447	509	507	528	524	456	447	456

3 消防力の充足状況

区 分		市町村消防施設整備計画実態調査 (令和4年4月1日現在)			現況調査 (令和6年4月1日現在)	
		基準数 A	現有数 B	充足率 (%) B/A	現有数 C	充足率 (%) C/A
消防本部	消防職員(人)	2,304	1,728	75.0%	1,731	75.1%
	消防ポンプ自動車(台)	104	95	91.3%	104	100.0%
消防団	消防団員(人)	20,853	18,123	86.9%	17,017	81.6%
	消防ポンプ自動車(台)	285	287	100.7%	268	94.0%
消防水利		19,528	15,094	77.3%	26,156	133.9%

※ 実態調査の消防ポンプ自動車数は、非常用車両(予備車両)は含まない。

※ 実態調査の消防水利数は、水利の面積算定の有効区域となる四角形(メッシュ)枠の合計であり、現況調査の消防水利の箇所数とは計上の基準が異なる。

※ 上記表における現況調査の消防水利の現有数は、消火栓の公設及び防火水槽の 40 m³以上とする。

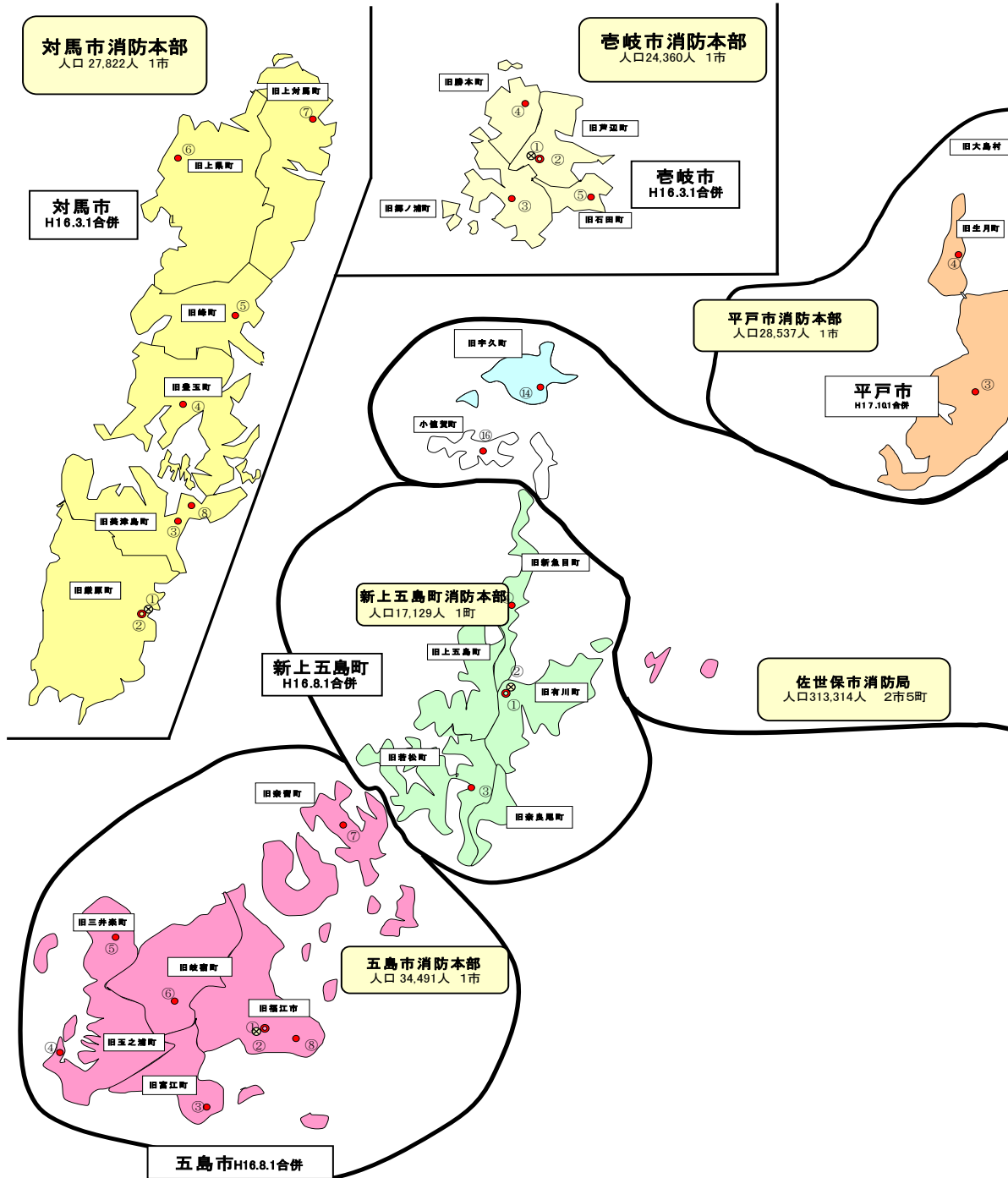
※ 実態調査の消防団員の基準数は、各市町条例定数の合計。

長崎県常備消防体制一覧表

(令和6年4月1日現在)

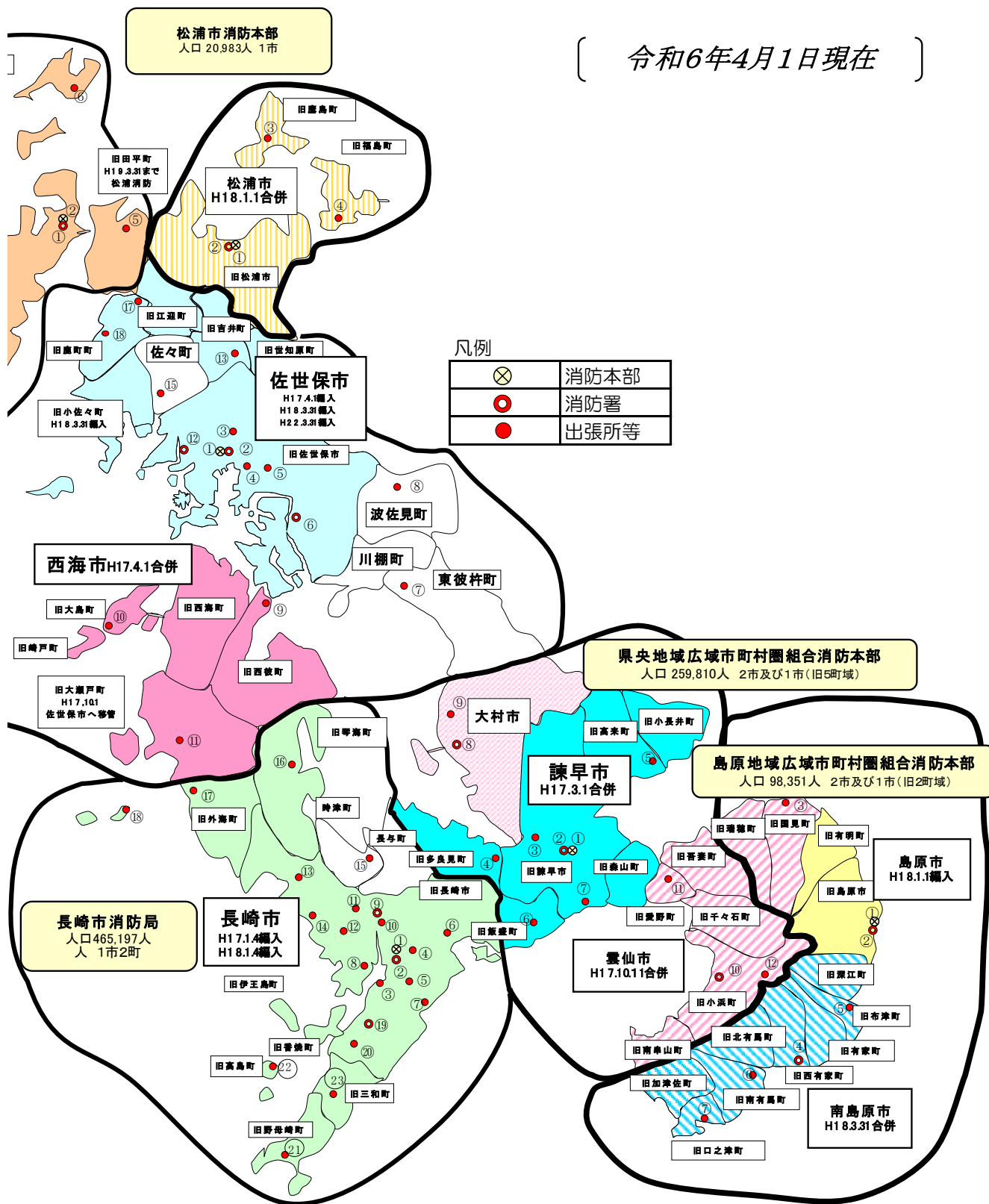
消 防 本 部 別	広 域	構 成 市町数	消 防 職 員 数 (人)	構 成 市 町 村
長崎市消防局 S23.3.7	事務委託 S47.4.1	1市2町	496	受託 長崎市 委託 長与町 時津町
佐世保市消防局 S23.3.7	事務委託 S48.4.1	2市5町	379	受託 佐世保市 委託 東彼杵町 川棚町 波佐見町 西海市 小値賀町 佐々町
平戸市消防本部 S46.4.1	単 独 H17.10.1	1市	81	平戸市
松浦市消防本部 H22.4.1(松浦(組)消 防本部S47.4.1)	単 独 H22.4.1	1市	64	松浦市
対馬市消防本部 S49.4.1	単 独 H16.3.1	1市	90	対馬市
壱岐市消防本部 S47.4.1	単 独 H16.3.1	1市	62	壱岐市
五島市消防本部 S48.4.1	単 独 H16.8.1	1市	91	五島市
新上五島町消防本部 S49.4.1	単 独 H16.8.1	1町	64	新上五島町
県央(組)消防本部 S47.4.1	一部事務 組 合 S47.4.1	3市	257	諫早市 大村市 雲仙市の一部(旧愛野町、吾妻町、千々 石町、小浜町、南串山町区域)
島原(組)消防本部 S46.4.1	一部事務 組 合 S46.4.1	3市	147	島原市 雲仙市の一部(旧国見町、瑞穂町区域) 南島原市

消 防 圏



現 況 図

〔 令和6年4月1日現在 〕



常 備 消 防

第1表

区分 消防本部名		署 所 ・ 職 員							管 内 概 要		
		消 防 署 数	出 張 所 数	消 防 職 員					面 積 (km ²) (2. 10. 1) 現 在	人 口 (6. 1. 1) 現 在	世帯数 (6. 1. 1) 現 在
				消 防 吏 員 数	平 均 年 齢	そ の 他 の 職 員	計	条 例 定 数			
県 内 消 防 本 部	県内消防本部計	17	65	1,726	36.2	5	1,731	1,844	4,130.98	1,289,994	634,189
	長崎市消防局	3	18	496	38.1	0	496	512	455.53	465,197	236,340
	佐世保市消防局	3	13	378	37.2	1	379	370	892.91	313,314	154,769
	平戸市消防本部	1	4	79	37.3	2	81	90	235.12	28,537	13,678
	松浦市消防本部	1	2	64	36.5	0	64	70	130.55	20,983	9,998
	対馬市消防本部	1	6	90	32.7	0	90	106	707.42	27,822	14,653
	壱岐市消防本部	1	2	62	36.2	0	62	63	139.42	24,360	11,427
	五島市消防本部	1	5	89	38.4	2	91	104	420.12	34,491	19,493
	新上五島町 消防本部	1	2	64	32.9	0	64	70	213.99	17,129	9,408
	県央地域広域 市町村圏組合	3	9	257	37.7	0	257	314	616.07	259,810	120,352
	島原地域広域 市町村圏組合	2	4	147	35.4	0	147	145	319.85	98,351	44,071

の 概 要

(令和 6 年 4 月 1 日現在)

消 防 施 設 の 概 要																
市 町 村 数	普 通 消 防 車	ボ ン プ 付 自 動 消 防 車	水 槽 付 自 動 消 防 車	は 消 防 し 自 動 付 車	屈 折 防 火 し 自 動 付 車	大 型 高 所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	化 学 消 防 自 動 車	救 急 自 動 車	指 揮 車	消 防 艇	救 助 工 作 車	小 型 動 力 ポ ン プ	そ の 他 車 両	消 防 基 礎 及 び 地 固 定 局	無 線 移 動 局
21	71	33	12	3	0	0	0	9	96	26	1	18	7	61	71	1,281
3	22	3	4	0	0	0	0	1	19	8	1	3	0	12	11	329
7	12	7	3	0	0	0	0	2	21	4	0	3	0	9	9	332
1	5	1	1	0	0	0	0	0	7	2	0	1	0	2	7	48
1	2	2	0	0	0	0	0	0	5	2	0	1	0	3	2	53
1	7	1	0	0	0	0	0	3	8	1	0	2	2	8	9	77
1	2	3	0	1	0	0	0	1	3	1	0	1	5	3	6	42
1	0	8	0	1	0	0	0	1	7	1	0	1	0	1	6	31
1	5	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	1	0	4	7	34
3	11	4	3	1	0	0	0	1	13	4	0	3	0	12	8	208
2	5	4	1	0	0	0	0	0	8	2	0	2	0	7	6	127

消 防 団 及 び

第2表

区分 市町名	管 内 概 要			消 防 団					
	面積 (km ²) (2. 10. 1現在)	人口 (人) (6. 1. 1現在)	世帯数 (6. 1. 1現在)	団 数	分 団 数	団 員 数	う ち 女 性	平 均 年 齢	条 例 定 数
県 計	4,064.22	1,289,994	634,189	21	635	17,017	353	41.2	20,614
長 崎 市	405.86	395,843	205,708	1	70	2,297	72	43.9	2,944
佐 世 保 市	426.01	236,906	120,626	1	60	1,382	61	43.1	1,920
島 原 市	82.96	42,641	19,897	1	24	576	8	33.4	639
諫 早 市	341.79	133,938	62,379	1	20	1,350	7	37.8	1,700
大 村 市	126.73	98,658	46,002	1	15	541	16	42.0	700
平 戸 市	235.12	28,537	13,678	1	30	974	18	43.7	1,079
松 浦 市	130.55	20,983	9,998	1	24	780	21	44.3	899
対 馬 市	707.42	27,822	14,653	1	47	1,332	6	45.0	1,600
壱 岐 市	139.42	24,360	11,427	1	29	795	14	41.3	940
五 島 市	420.12	34,491	19,493	1	29	955	33	46.2	1,071
西 海 市	241.60	25,437	12,375	1	57	1,069	23	40.0	1,460
雲 仙 市	147.55	41,272	17,716	1	64	1,398	17	36.7	1,652
南 島 原 市	170.13	41,652	18,429	1	49	1,204	18	38.2	1,323
長 与 町	28.73	39,861	17,080	1	10	283	2	37.6	290
時 津 町	20.94	29,493	13,552	1	11	224	0	40.5	240
東 彼 杵 町	74.29	7,453	3,203	1	8	321	7	41.1	379
川 棚 町	37.25	13,192	5,743	1	8	230	7	43.7	290
波 佐 見 町	56.00	14,157	5,434	1	9	263	5	38.5	330
小 値 賀 町	25.50	2,181	1,197	1	8	131	6	40.8	156
佐 々 町	32.26	13,988	6,191	1	7	158	4	38.4	202
新上五島町	213.99	17,129	9,408	1	56	754	8	49.1	800

消 防 水 利 の 概 要

(令和6年4月1日現在)

消 防 施 設 (団 有)				消 防 水 利								
普 通 消 防 車	水 槽 付 自 動 防 車	小 型 動 力 ポ ン プ	そ の 他 の 車 両	合 計	消 火 栓		防 火 水 槽				井 戸	そ の 他
					公 設	私 設	100 m ³ 以 上	60 ～ 100 m ³ 未 満	40 ～ 60 m ³ 未 満	20 ～ 40 m ³ 未 満		
268	9	977	60	29,421	17,816	546	205	354	7,781	1,257	13	1,449
34	0	111	0	5,767	3,894	233	28	18	939	509	4	142
47	2	45	8	5,261	3,818	145	25	21	914	73	0	265
17	0	15	5	1,288	881	13	4	1	327	50	0	12
24	0	58	8	4,332	3,013	93	29	102	787	104	0	204
14	1	23	3	1,687	1,292	31	1	11	192	49	5	106
11	0	52	0	626	193	0	0	3	407	19	0	4
12	0	46	1	491	127	0	4	5	279	76	0	0
21	0	114	9	461	23	0	3	1	371	2	3	58
7	0	52	0	739	45	0	0	0	674	0	0	20
4	0	68	4	1,296	464	0	1	4	397	3	0	427
5	0	163	0	1,471	649	27	1	2	701	78	1	12
19	0	48	0	2,101	1,474	0	26	51	357	112	0	81
20	1	44	9	961	369	0	8	46	450	55	0	33
2	0	11	0	535	368	3	0	0	150	8	0	6
3	0	10	1	424	222	1	2	1	179	10	0	9
1	1	14	0	185	17	0	2	0	146	0	0	20
6	0	6	1	240	79	0	1	2	63	55	0	40
4	0	24	2	641	457	0	2	5	148	25	0	4
3	0	9	2	205	142	0	9	8	42	2	0	2
5	2	7	0	278	143	0	0	0	127	4	0	4
9	2	57	7	432	146	0	59	73	131	23	0	0

階 級 別 消 防 職 員 数

第3表

(令和6年4月1日現在)

区分 消防本部名	消 防 吏 員										その 員 他 の 職	総 計	条 例 定 数
	消 防 正 監	消 防 監	消 防 長 司 令	消 防 司 令	消 防 補 司 令	消 防 士 長	消 防 長 副 士	消 防 士	計	う ち 女 性			
県 計	3	13	35	148	328	594	161	444	1,726	50	5	1,731	1,844
長 崎 市	1	5	11	39	97	150	78	115	496	9	0	496	512
佐 世 保 市	1	4	11	35	68	123	17	119	378	15	1	379	370
平 戸 市	0	0	1	5	22	26	10	15	79	3	2	81	90
松 浦 市	0	0	1	9	14	22	1	17	64	2	0	64	70
対 馬 市	0	0	1	6	13	23	21	26	90	7	0	90	106
壱 岐 市	0	0	1	8	13	23	10	7	62	2	0	62	63
五 島 市	0	0	1	7	16	54	0	11	89	1	2	91	104
新上五島町	0	0	1	4	17	27	0	15	64	1	0	64	70
県 央 (組)	1	3	5	22	37	95	7	87	257	7	0	257	314
島 原 (組)	0	1	2	13	31	51	17	32	147	3	0	147	145

年 齢 別 消 防 吏 員 数

第4表

(令和6年4月1日現在)

区分 消防本部名	20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 以上	合 計	平 均 年 齢
県 計	35	205	261	326	272	173	161	135	89	69	1,726	36.2
長 崎 市	11	65	74	94	58	36	37	43	45	33	496	38.1
佐 世 保 市	10	47	64	61	51	42	28	30	25	20	378	37.2
平 戸 市	2	10	5	13	20	12	6	3	7	1	79	37.3
松 浦 市	2	6	8	13	10	6	13	5	1	0	64	36.5
対 馬 市	4	23	16	15	11	2	6	8	3	2	90	32.7
壱 岐 市	0	8	11	16	8	3	7	5	4	0	62	36.2
五 島 市	0	5	9	19	22	10	12	7	4	1	89	38.4
新上五島町	1	8	17	15	10	4	5	4	0	0	64	32.9
県 央 (組)	5	20	33	45	47	40	35	23	0	9	257	37.7
島 原 (組)	0	13	24	35	35	18	12	7	0	3	147	35.4

在職年数別消防吏員数

第5表

(令和6年4月1日現在)

区分 消防本部名	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
県 計	278	288	382	245	129	115	289	1,726
長 崎 市	86	91	91	43	37	35	113	496
佐 世 保 市	80	73	80	41	19	16	69	378
平 戸 市	12	6	19	23	4	2	13	79
松 浦 市	8	12	12	7	8	5	12	64
対 馬 市	25	21	13	11	0	3	17	90
壱 岐 市	8	10	18	7	5	3	11	62
五 島 市	5	9	21	25	6	5	18	91
新上五島町	8	13	19	14	3	6	1	64
県央（組）	33	34	54	45	32	33	26	257
島原（組）	13	19	55	29	15	7	9	147

階級別消防団員数

第6表

(令和6年4月1日現在)

区分 市町名	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計	う ち 女 性
県 計	21	181	724	677	1,538	3,657	10,219	17,017	353
長 崎 市	1	18	87	83	218	676	1,214	2,297	72
佐 世 保 市	1	13	67	74	154	303	770	1,382	61
島 原 市	1	6	31	24	49	145	320	576	8
諫 早 市	1	7	27	20	155	283	857	1,350	7
大 村 市	1	4	22	15	46	106	347	541	16
平 戸 市	1	12	30	30	62	171	668	974	18
松 浦 市	1	2	30	25	50	141	531	780	21
対 馬 市	1	24	51	47	175	234	800	1,332	6
壱 岐 市	1	13	30	37	67	190	457	795	14
五 島 市	1	12	29	28	82	203	600	955	33
西 海 市	1	17	57	62	117	201	614	1,069	23
雲 仙 市	1	7	80	63	107	333	807	1,398	17
南 島 原 市	1	23	65	53	104	246	712	1,204	18
長 与 町	1	2	10	10	19	40	201	283	2
時 津 町	1	2	10	10	20	42	139	224	0
東 彼 杵 町	1	2	10	8	18	58	224	321	7
川 棚 町	1	2	8	8	16	29	166	230	7
波 佐 見 町	1	2	9	9	9	62	171	263	5
小 値 賀 町	1	1	8	8	0	47	66	131	6
佐 々 町	1	2	7	7	14	35	92	158	4
新上五島町	1	10	56	56	56	112	463	754	8

年 齢 別 消 防 団 員 数

第7表

(令和6年4月1日現在)

区分 市町名	20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 以上	合 計	平均 年 齢
県 計	57	646	1,414	2,168	3,042	3,343	2,745	1,656	962	984	17,017	41.2
長 崎 市	8	63	149	247	311	385	416	322	228	168	2,297	43.9
佐 世 保 市	21	91	91	98	174	238	251	180	136	102	1,382	43.1
島 原 市	2	45	115	174	149	56	28	6	0	1	576	33.4
諫 早 市	4	51	149	223	369	314	154	64	16	6	1,350	37.8
大 村 市	0	7	36	67	93	129	110	58	24	17	541	42.0
平 戸 市	2	27	55	97	157	186	169	126	88	67	974	43.7
松 浦 市	0	11	40	84	100	188	141	95	54	67	780	44.3
対 馬 市	3	40	72	96	199	262	258	170	97	135	1,332	45.0
壱 岐 市	0	16	46	86	157	208	181	67	24	10	795	41.3
五 島 市	0	13	50	110	131	177	137	102	69	166	955	46.2
西 海 市	3	39	105	177	216	231	150	58	32	58	1,069	40.0
雲 仙 市	3	108	210	240	345	251	134	69	21	17	1,398	36.7
南 島 原 市	6	65	125	187	276	281	163	77	17	7	1,204	38.2
長 与 町	0	11	45	52	52	56	57	8	1	1	283	37.6
時 津 町	1	8	18	28	45	48	38	30	6	2	224	40.5
東 彼 杵 町	1	10	24	42	60	68	64	22	22	8	321	41.1
川 棚 町	0	4	13	29	35	38	51	36	13	11	230	43.7
波 佐 見 町	3	6	27	52	58	56	36	19	5	1	263	38.5
小 値 賀 町	0	6	5	18	22	34	31	10	4	1	131	40.8
佐 々 町	0	17	17	12	34	39	22	11	2	4	158	38.4
新上五島町	0	8	22	49	59	98	154	126	103	135	754	49.1

在職年数別消防団員数

第8表

(令和6年4月1日現在)

区分 市町名	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
県計	3,096	3,457	3,263	2,923	2,096	1,191	991	17,017
長崎市	437	438	427	317	261	228	189	2,297
佐世保市	328	288	216	213	161	112	64	1,382
島原市	168	197	140	56	8	6	1	576
諫早市	251	333	318	269	127	33	19	1,350
大村市	103	138	115	86	63	24	12	541
平戸市	162	149	173	186	133	77	94	974
松浦市	164	190	143	121	89	53	20	780
対馬市	132	156	179	203	277	176	209	1,332
壱岐市	171	119	176	188	90	46	5	795
五島市	122	188	166	193	128	67	91	955
西海市	193	221	231	210	113	53	48	1,069
雲仙市	270	313	287	268	170	58	32	1,398
南島原市	214	275	263	236	145	50	21	1,204
長与町	73	74	52	40	29	13	2	283
時津町	41	53	47	37	29	14	3	224
東彼杵町	28	59	62	61	50	36	25	321
川棚町	34	50	36	35	39	24	12	230
波佐見町	41	60	61	43	41	11	6	263
小値賀町	28	28	31	20	14	6	4	131
佐々町	45	35	29	20	16	9	4	158
新上五島町	91	93	111	121	113	95	130	754

消 防 機 関 の

第9表

消防本部名 区分	合計		火災		風水害等		演習訓練		救急		救助活動	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
県 計	126,083	382,269	434	4,664	25	73	6,579	31,616	76,134	86,352	530	4,872
長 崎 市	44,936	133,014	101	1,682	0	0	1,188	7,169	29,101	87,360	180	2,069
佐 世 保 市	26,896	81,758	112	682	14	51	44	257	18,695	56,116	97	918
平 戸 市	6,447	14,229	31	324	2	6	436	1,382	1,825	5,271	12	111
松 浦 市	3,129	9,644	17	116	0	0	2	10	1,112	3,268	9	54
対 馬 市	3,151	9,331	9	122	6	10	128	606	2,189	6,670	20	157
壱 岐 市	2,514	8,147	30	544	1	2	10	156	1,992	5,973	12	46
五 島 市	4,031	10,558	20	87	0	0	191	431	1,961	5,956	16	58
新 上 五 島 町	3,596	12,175	0	0	0	0	877	4,480	1,028	3,069	8	32
県 央 （ 組 ）	20,374	64,661	66	631	1	2	1,449	6,468	12,872	38,616	156	1,248
島 原 （ 組 ）	11,009	38,752	48	476	1	2	2,254	10,657	5,359	17,748	20	179

出 動 状 況（消 防 本 部 ・ 署）

（令和 5 年中）

広報・指導		警防調査		火災原因 調 査		特別警戒		搜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
7,421	22,163	5,532	4,110	369	1,937	874	2,851	50	460	16,572	35,694	83	265	11,480	32,091
1,558	5,010	1,251	4,288	101	601	142	733	0	0	9,516	17,158	2	10	1,796	6,934
809	2,649	1,040	3,432	106	548	84	246	3	10	2,749	7,802	19	72	3,124	8,975
325	551	619	1,159	24	54	10	17	0	0	307	869	24	45	2,832	4,440
597	1,700	336	922	21	79	0	0	1	12	177	454	14	50	843	2,979
214	484	94	229	9	48	7	12	12	48	448	905	15	40	0	0
62	155	137	389	5	40	109	261	8	186	90	187	4	33	54	175
420	912	810	1,741	13	35	174	372	16	44	304	679	2	6	104	237
210	631	36	136	1	3	175	626	2	13	19	38	0	0	1,240	3,147
2,086	6,895	134	412	46	238	163	549	8	147	2,029	4,715	0	0	1,364	4,740
1,140	3,176	1,075	2,828	43	291	10	35	0	0	933	2,887	3	9	123	464

消 防 機 関 の

第 10 表

市町名	区分	合計		火災		風水害等		演習訓練		救急		救助活動	
		回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
県	計	4,767	117,933	262	8,939	36	850	1,176	32,860	3	8	0	0
長	崎	市	1,276	15,959	30	629	0	0	334	4,566	0	0	0
佐	世	保	市	1,345	22,835	11	376	2	35	74	849	0	0
島	原	市	102	7,059	12	654	0	0	18	1,155	0	0	0
諫	早	市	52	4,588	39	1,038	0	0	8	1,206	0	0	0
大	村	市	174	6,244	10	238	2	159	83	2,423	0	0	0
平	戸	市	112	4,700	26	939	0	0	36	1,208	3	8	0
松	浦	市	20	1,819	12	506	2	44	1	331	0	0	0
対	馬	市	52	2,411	6	275	11	216	17	1,112	0	0	0
老	岐	市	67	4,797	28	968	0	0	6	896	0	0	0
五	島	市	71	4,412	5	125	0	0	12	1,264	0	0	0
西	海	市	498	6,390	16	306	7	28	125	1,360	0	0	0
雲	仙	市	321	12,323	25	1,488	0	0	296	10,835	0	0	0
南	島	原	市	318	13,199	27	912	0	0	52	1,655	0	0
長	与	町	31	716	3	152	3	64	2	186	0	0	0
時	津	町	102	3,513	1	35	0	0	10	555	0	0	0
東	彼	杵	町	25	959	2	38	4	97	3	525	0	0
川	棚	町	90	2,214	2	4	0	0	49	1,028	0	0	0
波	佐	見	町	47	1,065	3	102	2	29	8	290	0	0
小	値	賀	町	31	1,052	1	86	3	178	23	697	0	0
佐	々	町	6	259	3	68	0	0	3	191	0	0	0
新	上	五	島	町	27	1,419	0	0	0	0	16	528	0

出 動 状 況（消 防 団）

（令和 5 年中）

広報・指導		警防調査		火災原因調査		特別警戒		搜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	人員	第 9 表	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
320	3, 679	0	0	0	0	1, 242	23, 263	50	1, 836	0	0	7	164	1, 671	46, 334
111	222	0	0	0	0	490	3, 905	7	56	0	0	0	0	304	6, 581
81	295	0	0	0	0	337	2, 655	5	59	0	0	4	83	831	18, 483
24	338	0	0	0	0	23	2, 602	0	0	0	0	0	0	25	2, 310
0	0	0	0	0	0	3	2, 192	2	152	0	0	0	0	0	0
14	517	0	0	0	0	12	1, 615	4	59	0	0	0	0	49	1, 233
20	372	0	0	0	0	4	1, 033	3	10	0	0	1	24	19	1, 106
0	0	0	0	0	0	5	938	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	2	90	6	138	0	0	0	0	10	580
6	889	0	0	0	0	0	0	10	825	0	0	2	57	15	1, 162
0	0	0	0	0	0	21	1, 495	8	464	0	0	0	0	25	1, 064
5	70	0	0	0	0	311	4, 216	0	0	0	0	0	0	34	410
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	2	16	2	41	0	0	0	0	235	10, 575
12	110	0	0	0	0	11	204	0	0	0	0	0	0	0	0
9	421	0	0	0	0	8	421	0	0	0	0	0	0	74	2, 081
16	299	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	11	0	0	0	0	7	660	0	0	0	0	0	0	30	511
8	15	0	0	0	0	4	369	2	22	0	0	0	0	20	238
4	91	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	29	0	0	0	0	2	852	1	10	0	0	0	0	0	0

火

災

1 火災の概況

令和5年中の火災は第1表に示すように、出火件数437件、損害額567,026千円、死者数15名、負傷者数50名、建物焼損棟数283棟、建物焼損床面積10,607㎡、り災世帯数151世帯、り災人員349名となった。

これを前年と比較してみると、出火件数は70件の減少で、死者数は16名減少、損害額は192,227千円減少している。

また、令和5年中の火災を1日当たりでみると、出火件数1.19件、損害額1,554千円、死傷者0.04名、建物焼損棟数0.77棟、建物床焼損面積29.06㎡、林野焼損面積0.531a、り災世帯数0.41世帯、り災人員0.96名である。

区 分	令和5年(A)	令和4年(B)	増 減 A-B=C	増減率(%) C/B×100
総 出 火 件 数	437	507	70	13.8
建 物	197	206	9	4.4
林 野	24	35	11	31.4
車 両	37	33	4	12.1
船 舶	3	5	2	40.0
そ の 他	176	228	52	22.8
焼 損 棟 数	283	346	63	18.2
り 災 世 帯 数	151	240	89	37.1
り 災 人 員	349	484	135	27.9
焼 損 面 積				
建 物 (㎡)	10,607	17,088	6,481	37.9
林 野 (a)	196	151	45	29.8
損 害 額 (千 円)	655,686	768,078	112,392	14.6
死 者	15	31	16	51.6
負 傷 者	50	53	3	5.7

(注) 1. 「死者」は、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者である。

2 出火件数

総出火件数は、437 件で、前年と比較すると 70 件の減少となっている。

過去 5 年間の火災種別ごとの発生件数と総件数に対する割合は次のとおりである。

区分 \ 年	令和元年		令和 2 年		令和 3 年		令和 4 年		令和 5 年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
建 物	206	41	187	37	198	45	206	47	197	45
林 野	29	6	42	8	29	7	35	8	24	5
車 両	36	7	25	5	36	8	33	8	37	8
船 舶	3	1	4	1	6	1	5	1	3	1
そ の 他	151	30	136	27	159	36	228	52	176	40
計	425	100	394	100	428	100	507	100	437	100

(1) 月別出火件数

出火件数を月別にみると、令和 5 年中においては、3 月が 50 件（8.7%）と最も高く、次いで、1 月が 46 件（9.5%）、11 月の 45 件（9.7%）の順となっている。

区分 \ 月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	平均
令和 2 年	出火件数	25	28	37	35	35	25	21	20	22	64	32	50	394	32.8
	1 日あたり 出火件数	0.8	1.0	1.2	1.2	1.1	0.8	0.7	0.6	0.7	2.1	1.1	1.6		1.2
令和 3 年	出火件数	36	50	35	53	31	27	29	26	22	53	37	29	428	35.7
	1 日あたり 出火件数	1.2	1.8	1.1	1.8	1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	1.7	1.2	0.9		1.2
令和 4 年	出 火 件 数	43	61	63	39	53	24	24	35	35	46	42	42	507	42.3
	1 日あたり 出火件数	1.4	2.2	2.0	1.3	1.7	0.8	0.8	1.1	1.2	1.5	1.4	1.4		1.2
令和 5 年	出 火 件 数	46	44	51	38	35	23	21	39	21	44	45	30	437	36.4
	1 日あたり 出火件数	1.5	1.6	1.6	1.3	1.1	0.8	0.7	1.3	0.7	1.4	1.5	1.0		1.2

(2) 消防本部（市町）別火災発生状況

消防本部（市町）別火災発生状況は第 3 表のとおりである。

最も出火件数の多いのは、佐世保市（委託町を含む）104 件（23.7%）、次いで長崎市（委託町を含む）で 101 件（23.1%）の順となっている。

(3) 火災の覚知方法

消防機関における火災の覚知方法を見ると、専用携帯による通報が 217 件と最も多い。

年	区分	火災 報知器	専 電	用 話	専 携	用 帯	加 電	入 話	携 電	帯 話	警 電	察 話	駆 つ	け け	事 後 知	その他	合 計
令和 2 年	件数	34	64	197	13	13	9	1	54	9	394						
	(%)	7.7	21.8	42.3	3.3	3.5	3.3	1.0	15.6	1.5	100.0						
令和 3 年	件数	22	76	217	10	14	18	4	62	5	428						
	(%)	5.0	17.4	49.7	2.3	3.2	4.1	0.9	14.2	1.1	97.9						
令和 4 年	件数	39	96	265	10	11	16	1	58	11	507						
	(%)	8.9	22.0	60.6	2.3	2.5	3.7	0.2	13.3	2.5	116.0						
令和 5 年	件数	30	82	212	5	16	12	2	69	9	437						
	(%)	6.9	18.8	48.5	1.1	3.7	2.7	0.5	15.8	2.1	100.0						

(4) 出火率

出火率（件 / 人口 1 万人）をみると、過去 5 力年の県及び全国の出火件数は次表のとおりである。

年	区分	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
	長 崎 県	2.92	3.19	3.84	3.19
	全 国	2.73	2.78	2.88	2.78

(注) 1. 出火率とは、人口 1 万人当たりの出火件数をいう。

2. 人口は、住民基本台帳(令和 5 年 1 月 1 日現在)による。

3 損害額

火災による損害額は、655,686 千円で、前年と比較すると 112,392 千円の減少となった。

4 出火原因

過去 10 年間の火災原因別ワースト 5 は次表のとおりである。

過去 10 年間の火災原因別ワースト

区分 年度	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
平成26年	たき火 79	たばこ 41	コンロ 36	放火（放火の 疑い含む） 35	火入れ 24
平成27年	たき火 54	コンロ 37	たばこ 24	放火（放火の 疑い含む） 21	電灯電話等の 配線 17
平成28年	たき火 66	コンロ 39	放火（放火の 疑い含む） 34	たばこ 31	電灯電話等の 配線 20
平成29年	たき火 122	たばこ 39	放火（放火の 疑い含む） 30	コンロ 27	電灯電話等の 配線 26
平成30年	たき火 130	放火（放火の 疑い含む） 39	たばこ 32	コンロ 30	電灯電話等の 配線 28
令和元年	たき火 84	火入れ 29	コンロ 26	たばこ 24	放火（放火の 疑い含む） 22
令和 2 年	たき火 116	たばこ 25	コンロ 19	電灯・電話等 の配線 17	放火（放火の 疑い含む） 12
令和 3 年	たき火 123	たばこ 23	コンロ 20	放火（放火の 疑い含む） 18	電灯・電話等 の配線 11
令和 4 年	たき火 140	たばこ 29	コンロ 26	電灯・電話等 の配線 20	放火（放火の 疑い含む） 17
令和5年	たき火 114	たばこ 31	コンロ 22	配線器具 20	放火（放火の 疑い含む） 18

5 死傷者の実態

(1) 死傷者数

火災による死者は 15 人、負傷者は 50 人で、前年に比較して死者は 16 人減少し、負傷者も 3 人減少した。

(2) 年齢別の死者

死者を年齢別にみると、次表のとおりである。

年齢別 年度	0 ～ 10歳	11 ～ 20歳	21 ～ 30歳	31 ～ 40歳	41 ～ 50歳	51 ～ 60歳	61 ～ 70歳	71歳 以上	不明	合計
令和元年	0	0	1	0	1	3	7	12	0	24
令和 2 年	0	0	1	0	2	2	5	8	0	18
令和 3 年	0	1	0	0	0	2	2	7	0	12
令和 4 年	1	0	0	1	2	1	3	23	0	31
令和 5 年	1	0	0	1	1	4	0	8	0	15

(3) 死因別の死者

死因別にみると、主なものは、火傷 6 人（40.0％）、一酸化炭素中毒 1 人（6.6％）、自殺 2 人（13.35％）、その他 3 人（20％）、不明 3 人（20.0％）となっている。

6 主な火災

損害額 2,000 万円以上の火災については、8 件発生している。

令和5年（1月～12月）の

第1表

項目 月別	発 生 件 数						損 害 額（千円）				
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶
1月	46	21	2	6	1	16	30,593	29,199	0	393	654
2月	44	15	5	2	0	22	35,141	35,084	0	15	0
3月	50	22	4	1	0	23	39,346	37,468	0	495	0
4月	38	17	2	4	0	15	56,103	54,114	0	800	0
5月	36	18	2	5	0	11	54,335	42,356	0	1,873	0
6月	23	12	0	4	0	7	20,937	19,202	0	1,735	0
7月	21	13	0	0	1	7	43,496	39,066	0	2	3,951
8月	38	14	3	4	0	17	58,565	57,448	0	205	0
9月	21	10	0	3	0	8	25,101	20,919	0	4,002	0
10月	44	14	3	2	0	25	75,606	74,402	0	700	0
11月	45	19	3	3	1	19	99,211	96,966	0	75	2,000
12月	31	22	0	3	0	6	117,252	26,124	0	728	0
計	437	197	24	37	3	176	655,686	532,348	0	11,023	6,605

火 災 発 生 状 況

		被 災 状 況													
そ の 他	爆 発	焼損棟数					り災世帯				り 災 人 員	焼損面積		死傷者 (人)	
		合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		建 物 (m^2)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者
139	0	28	5	0	9	14	11	3	0	8	26	612	2	0	2
138	0	27	7	1	5	14	19	9	0	10	36	966	156	3	3
124	0	26	4	2	7	13	15	4	1	10	35	557	14	4	3
166	0	25	11	0	3	11	12	3	0	9	28	1,069	6	1	7
412	0	27	4	5	9	9	14	4	1	9	36	720	2	2	4
99	0	21	5	1	5	10	10	1	0	9	17	956	0	0	2
0	0	17	4	0	5	8	12	1	0	11	32	612	0	0	3
95	0	21	5	2	4	10	13	2	1	10	36	859	8	0	4
53	4,019	16	4	2	5	5	10	3	0	7	22	598	0	0	2
1,474	0	16	5	2	3	6	7	4	0	3	15	1,234	7	2	9
187	0	28	11	2	7	8	13	6	0	7	28	1,573	1	3	6
158	0	31	9	1	8	13	19	6	0	13	38	1,018	0	0	5
3,045	4,019	283	74	18	70	121	155	46	3	106	349	10,774	196	15	50

最 近 10 年 間 の

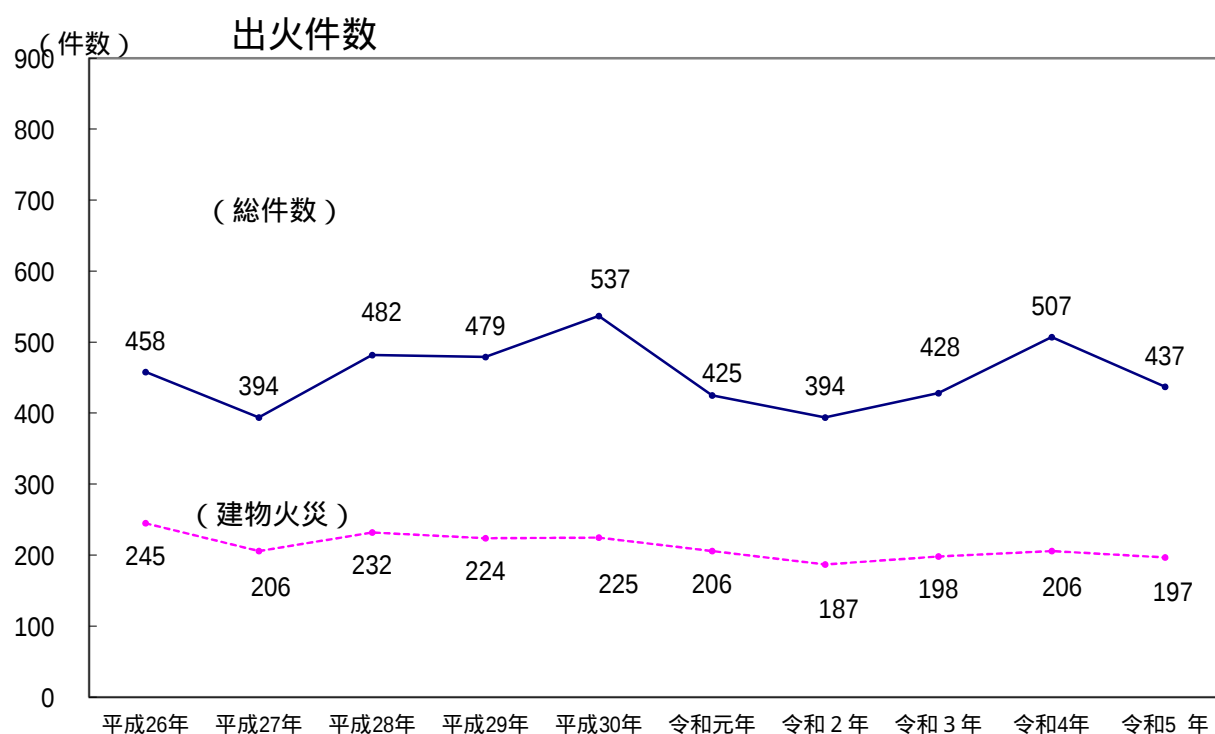
第 2 表

項目 年	発 生 件 数						損 害 額 (千円)				
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	建物	林野	車両	船舶
平成26年	580	245	20	41	8	144	747,427	812,204	0	6,346	727
平成27年	458	206	15	45	5	123	830,555	518,883	79	16,200	25,235
平成28年	394	232	15	45	5	123	830,555	518,883	79	16,200	25,235
平成29年	482	224	26	24	9	196	618,600	736,834	53	16,400	54,573
平成30年	479	225	38	37	8	229	817,358	718,534	57	19,412	570,942
令和元年	537	206	29	36	3	151	1,320,663	604,305	145	41,047	84,359
令和 2 年	394	187	42	25	4	136	811,819	748,314	223	14,721	34,240
令和3年	428	198	29	36	6	159	971,124	816,964	308	17,250	128,621
令和4年	507	206	35	33	5	228	759,253	726,809	136	22,514	2,730
令和5年	437	197	24	37	3	176	655,686	26,124	0	11,023	6,605
計	4,696	2,126	273	359	56	1,665	8,363,040	6,227,854	1,080	181,113	933,267

火 災 発 生 状 況

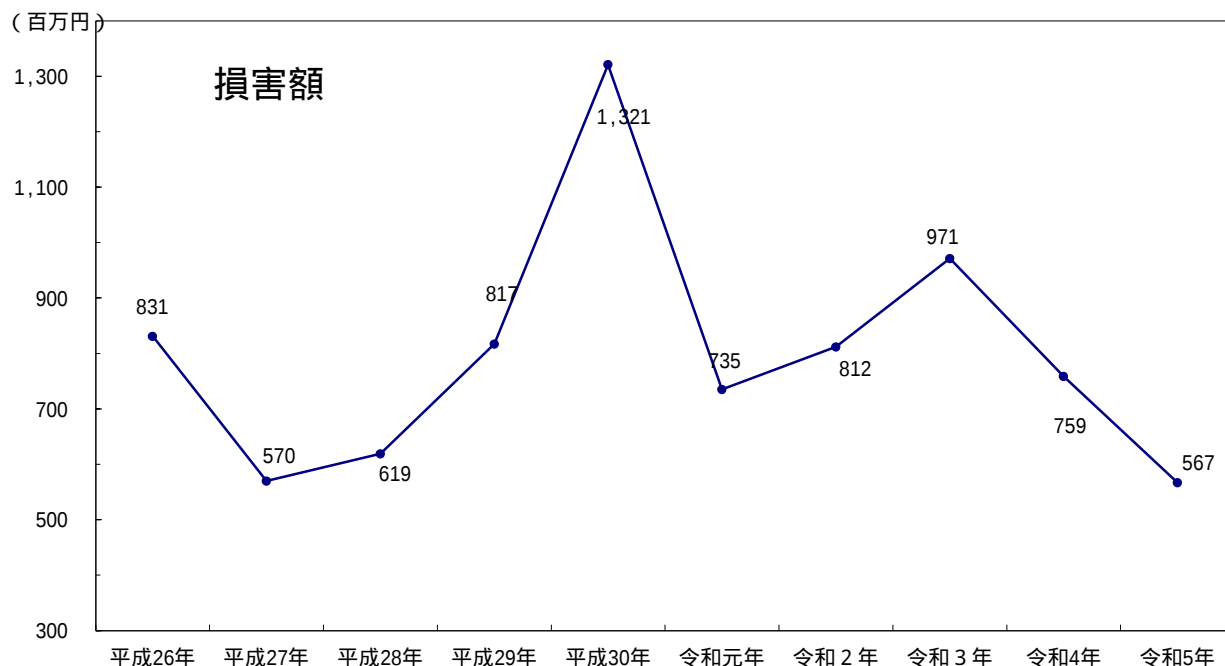
		被 災 状 況													
そ の 他	爆 発	焼 損 棟 数					り 災 世 帯 数				り 災 人 員	焼 損 面 積		死 傷 者 (人)	
		合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者
5,816	423	381	111	19	101	150	253	75	18	160	623	15,328	56	22	71
11,278	0	361	111	27	96	127	231	68	9	154	517	18,007	3,859	15	83
9,482	572	331	106	21	80	124	200	65	9	126	483	12,421	153	23	73
9,623	6,403	343	95	25	84	139	220	71	13	136	536	12,102	66	17	72
9,498	0	346	115	14	92	125	195	58	5	132	459	16,043	58	24	68
11,613	105	340	102	21	87	130	215	60	15	140	537	13,742	168	27	57
5,450	0	360	126	14	93	127	231	81	11	139	542	15,725	122	24	40
13,689	632	305	89	16	84	116	205	54	6	145	458	13,837	207	18	53
7,951	30	283	99	12	63	109	175	60	15	100	380	14,573	213	12	47
3,945	4,019	282	74	18	71	121	155	42	3	106	349	10,774	196	15	50
88,345	12,184	3,050	1,028	187	851	1,268	1,925	634	104	1,338	4,884	#####	5,098	197	614

最近 10 年間の火災発生状況の推移



最近 10 年間の火災発生状況を見ると、最も少なかった年は、平成 27 年、令和 2 年の 394 件、次いで令和元年の 425 件となっている。

最も多かった年は、平成 30 年の 537 件で、次いで令和 4 年の 507 件、平成 28 年の 482 件となっている



最近 10 年間の損害額状況を見ると、最も少ない損害額の年は、平成 27 年の 570,451 千円、次いで平成 28 年の 618,600 千円、令和元年の 735,306 千円となっている。最も多かった年は、平成 30 年の 1,320,663 千円、次いで令和 3 年の 971,124 千円、平成 26 年の 830,555 千円となっている。

第 3 表

区分 市町名	発 生 件 数							損 害					
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計 (千円)	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機
県 計	437	197	24	37	3	0	176	567,026	532,348	0	11,023	6,605	0
長崎市及び委託町計	101	61	0	9	0	0	31	171,950	155,920	0	4,812	0	0
長崎市	95	56	0	9	0	0	30	161,520	155,493	0	4,812	0	0
長与町	3	3	0	0	0	0	0	10,394	394	0	0	0	0
時津町	3	2	0	0	0	0	1	36	33	0	0	0	0
佐世保市及び委託市町計	104	48	4	11	1	0	40	66,892	62,629	0	1,257	2,000	0
佐世保市	71	34	2	6	1	0	28	33,312	29,960	0	387	2,000	0
西海市	13	7	2	1	0	0	3	24,311	23,946	0	365	0	0
東彼杵町	3	0	0	0	0	0	3	69	28	0	0	0	0
川棚町	2	2	0	0	0	0	0	2,721	2,721	0	0	0	0
波佐見町	8	4	0	2	0	0	2	5,736	5,641	0	95	0	0
小値賀町	2	1	0	0	0	0	1	333	333	0	0	0	0
佐々町	5	0	0	2	0	0	3	410	0	0	410	0	0
平戸市消防本部計	31	3	4	4	0	0	20	14,232	14,189	0	43	0	0
平戸市	31	3	4	4	0	0	20	14,232	14,189	0	43	0	0
対馬市消防本部計	9	7	1	0	0	0	1	6,598	6,582	0	0	0	0
対馬市	9	7	1	0	0	0	1	6,598	6,582	0	0	0	0
壱岐市消防本部計	35	9	8	1	2	0	15	28,897	24,273	0	11	4,605	0
壱岐市	35	9	8	1	2	0	15	28,897	24,273	0	11	4,605	0

火 災 発 生 状 況

額		被 災 状 況														
そ の 他	爆 発	焼 損 棟 数					り 災 世 帯				り 災 人 員	焼 損 面 積			死 傷 者	
		計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 焼	半 焼	小 損		床 面 積 (m^2)	表 面 積 (m^2)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者
6,026	11,024	283	74	18	70	121	142	42	3	106	349	10,607	868	196	15	50
194	11,024	78	14	6	18	40	41	9	0	32	86	1,846	288	0	4	15
191	1024	73	13	6	18	36	39	9	0	30	82	1,792	286	0	4	15
0	10000	3	1	0	0	2	1	0	0	1	1	54	1	0	0	0
3	0	2	0	0	0	2	1	0	0	1	3	0	1	0	0	0
1,006	0	73	19	2	19	33	30	12	1	26	78	2,571	124	22	3	7
965	0	53	13	2	10	28	30	8	1	21	62	1,525	61	11	2	6
0	0	12	5	0	4	3	7	3	0	4	13	784	36	11	1	0
41	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0
0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0
0	0	4	1	0	1	2	2	1	0	1	3	261	0	0	0	1
0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	6	3	1	1	1	1	1	0	0	1	226	0	11	1	0
0	0	6	3	1	1	1	1	1	0	0	1	226	0	11	1	0
16	0	10	4	0	3	3	7	1	0	6	14	396	3	144	1	3
16	0	10	4	0	3	3	7	1	0	6	14	396	3	144	1	3
8	0	16	7	2	2	5	7	3	0	4	19	710	32	12	1	5

令和 5 年 市 町 別

第 3 表

区分 市町名	発 生 件 数							損 害					
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計 (千円)	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機
五島市消防本部計	21	4	0	2	0	0	15	30,788	30,528	0	50	0	0
五島市	21	4	0	2	0	0	15	30,788	30,528	0	50	0	0
新上五島町消防本部計	1	1	0	0	0	0	0	10	10	0	0	0	0
新上五島町	1	1	0	0	0	0	0	10	10	0	0	0	0
島原地域広域市町村圏組合	52	24	6	2	0	0	20	162,943	157,802	0	684	0	0
島原市	13	8	3	0	0	0	2	58,496	57,595	0	500	0	0
南島原市	25	7	2	2	0	0	14	60,994	58,127	0	184	0	0
雲仙市(旧国見町)	10	5	1	0	0	0	4	41,329	40,270	0	0	0	0
雲仙市(旧瑞穂町)	4	4	0	0	0	0	0	2,124	1,810	0	0	0	0
県央地域広域市町村圏組合	66	32	1	8	0	0	25	76,396	72,095	0	4,166	0	0
諫早市	39	21	1	3	0	0	14	68,375	66,561	0	1,814	0	0
大村市	15	7	0	3	0	0	5	959	818	0	110	0	0
雲仙市	12	4	0	2	0	0	6	7,062	4,716	0	2,242	0	0
松浦市消防本部	17	8	0	0	0	0	9	8,320	8,320	0	0	0	0
松浦市	17	8	0	0	0	0	9	8,320	8,320	0	0	0	0

火 災 発 生 状 況

損 害 額		被 災 状 況														
そ の 他	爆 発	焼 損 棟 数					り 災 世 帯				り 災 人 員	焼 損 面 積			死 傷 者	
		計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損		床 面 積 (㎡)	表 面 積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者
210	0	4	2	0	0	2	2	1	0	1	6	566	1	0	0	2
210	0	4	2	0	0	2	2	1	0	1	6	566	1	0	0	2
0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	6	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	6	0	0	0	0	0
4,457	0	44	15	3	14	12	29	11	0	18	74	2,462	347	5	3	8
401	0	16	6	0	5	5	14	7	0	7	27	901	87	2	2	6
2,683	0	15	5	2	5	3	8	3	0	5	23	1,047	239	2	1	1
1,059	0	8	2	0	3	3	6	1	0	5	18	410	18	1	0	0
314	0	5	2	1	1	1	1	0	0	1	6	104	3	0	0	1
135	0	40	8	4	9	19	20	3	2	15	54	1,702	49	2	2	8
0	0	23	3	4	4	12	15	3	2	10	42	1,387	1	2	2	4
31	0	7	1	0	4	2	1	0	0	1	4	55	43	0	0	3
104	0	10	4	0	1	5	4	0	0	4	8	260	5	0	0	1
0	0	11	2	0	4	5	4	1	0	3	11	128	24	0	0	2
0	0	11	2	0	4	5	4	1	0	3	11	128	24	0	0	2

令和 5 年の主な火災（2,000 万円以上）

第 4 表

番 号	出火月日 出火時刻	覚知時刻 鎮火時刻	覚 知 方 法	出 火 場 所	用 途	出 火 箇 所	出 火 原 因								焼 損 棟 数	焼 損 面 積 ㎡	り 災 世 帯
							発 火 源	経 過	着 火 物	天 候	風 向	風 速 m/s	湿 度 %	発令有無 火災			
1	1月19日 2時05分	2時14分 8時36分	火災報知専用電話(携帯電話から)	南島原市	住宅	居室	不明	不明	不明	晴	無風	3	67	無	4	498	3
2	4月25日 8時40分	8時54分 11時00分	火災報知専用電話(NTT固定電話から)	雲仙市	住宅	居室	ローソク	火源が転倒	不明	雨	北	0	100	無	3	237	2
3	6月17日 11時05分	11時21分 13時12分	加入電話(携帯電話から)	南島原市	病院	個室的な事務室	たばこ	不適当な所に捨て置く	その他	晴	東南東	1	83	無	1	88	0
4	7月15日 11時00分	11時07分 15時43分	火災報知専用電話(携帯電話から)	諫早市	旅館	調理室	不明	不明	不明	晴	南	2	95	無	2	454	1
5	11月28日	19時57分	火災報知専用電話	五島市	寄宿舍	寄宿舍	不明	半断線による発熱	不明	雨	西北西	2	66	無	1	503	0
	19時40分	22時54分															
6	10月9日 22時50分	23時14分 1時20分	火災報知専用電話(携帯電話から)	長崎市	作業場	作業場	その他の配線器具	スパーク	その他	曇	北北東	3	75	無	1	245	0
7	11月9日 23時20分	23時26分 0時53分	火災報知専用電話(NTT固定電話から)	長崎市	その他	休憩室	電線が短絡	電線が短絡する	その他	雨	北北東	0	75	無	2	159	0
8	10月21日 17時40分	17時55分 23時42分	加入電話(携帯電話から)	島原市	住宅	居室	不明	不明	不明	晴	西北西	1	50	無	2	247	1

長 崎 県 内 に お け る 過 去 の 主 な 火 災

次のいずれかに該当する火災を掲載

- 1．死者3人以上 2．死者及び負傷者10人以上 3．建物焼損面積3,000㎡以上 4．林野焼損面積10ha以上

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考	
				全 焼	半 焼	部分 焼	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者	建物 (㎡)	林野 (ha)				
長 崎 市 消 防 局																		
昭18.11.20	18:50	長崎市寄合町1	住宅	建物	13	1		22			128	6	2	11,002		467	一口	ソ
20.12.13	6:30	長崎市新戸町	兵舎	"	11									3,564		540	たき	火
20.12.27	17:50	長崎市江川町	造船工場	"	18									5,610		1,756	たき	火
22.4.24	1:30	長崎市新地町16	住宅	"	35	1		101	1					7,521		30,000	かま	ど
22.11.15	15:38	長崎市本古川町39	劇場	"	11	3		19	2				3	11,847		12,012	漏	電
24.1.17	1:20	長崎市上戸町上郷	幼稚園	"	15			1				7		7,376		23,150	スト	ー
24.11.2	22:40	長崎市万屋町32	店舗	"	14		4	20		4			7	3,450		45,645	取	灰
25.5.7	3:20	長崎市立山町2	事業場	"	4									5,099		70,388	不	明
25.8.5	16:05	長崎市飽ノ浦町1	倉庫	"	3									4,547		200,000	"	
27.11.25	3:15	長崎市新戸町850	共同住宅	"	10			153			612		6	5,070		28,786	放火の疑い	
32.6.7	14:45	長崎市飽ノ浦町	船舶	船舶								3				1	原	油
35.8.28	21:05	長崎市要町10	住宅	建物	20	4	5	31		3	136		10	3,487		36,944	一口	ソ
37.2.4	14:50	長崎市福田上浦町	岩屋山西側中腹	林野					1						15	150	た	ば
37.4.23	12:05	長崎市福田小浦町209	ゴルフ場東側火の河原	"											16	200	焚	マ
39.1.15	13:10	長崎市茂木本郷999-1	太郎さん山	"											10		焚	マ
39.2.23	10:00	長崎市小浦町209	火の河原	"											10	120	焚	マ
40.3.13	11:30	長崎市茂木本郷999-1	太郎さん山	"											40	220	た	ば
42.9.16	11:40	長崎市上戸町	通称「土岐」	"											25	8,000	不	明
43.5.10	11:15	長崎市浜ノ町	公衆浴場	建物	5	1	5	1		4	35		15	6,932		216,060	風呂ボイラー	
"	18:22	"	集会所	"	1	2		1	2		12		16	1,174		79,643	た	ば
45.3.16	16:55	長崎市富士見町16-54	福祉施設	"	64	1	3	65		3	209		5	28,856		51,833	煙	突
46.5.11	1:25	長崎市寄合町2-7	キャバレー	"	4	1				43	75	2	8	1,836		31,435	不	明
51.7.13	18:39	西彼杵郡時津町日並郷223	工場	"	1								1	4,672		177,096	"	
57.9.9	20:10	長崎市西泊町101	工場	"	1		1							5,247		79,472	溶	接
平21.8.1	21:30	西彼杵郡長与町平木場郷19番地19	住宅	"	1			1			3	3		90		3,793	一口	ー
平25.2.8	19:43	長崎市東山手6-6	グループホーム	"			1		1		12	4	8	52		15,151	不	明
佐 世 保 市 消 防 局																		
昭27.3.28	3:00	佐世保市日宇町	市有林	林野											10	250	た	ば
29.3.25	13:30	佐世保市烏帽子町	"	"											10	50	"	
30.2.24	13:10	佐世保市柚木町	私有林	"											11	20	マ	ッ
30.3.10	14:20	佐世保市瀬戸越町538		建物	13			129			646			5,900		23,670	こ	た
30.3.13	13:10	佐世保市干尽町		"	2	1		2	1		19	3	1	52		16,720	火	鉢

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全 焼	半 焼	部分 焼	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者	建物 (㎡)	林野 (ha)			
昭32. 2. 22	13:30	佐世保市黒髪町	市有林									15	990	13	350	たばこ	
33. 7. 23	19:00	佐世保市栄町50	デパート		1							4	1,815		68,000	不	明
35. 4. 2	22:45	佐世保市下京町29	市場	6	2	1	12			42	4	1	3,110		22,879	"	
39. 3. 27	14:12	佐世保市大瀧町	隊舎	1								10	1,121		11,805	たばこ	
40. 2. 7	21:50	佐世保市三浦町2-22	遊技場	4			5			21	1	2			17,270	煙飛	こ突
42.10. 1	0:30	佐世保市木原町2264	私有林	1								7	3,327	23	810	花火	
44. 8. 15	21:00	佐世保市本島町3-11	店舗	7	2		3			11					175,458	たばこ	火
44. 8. 24	10:25	佐世保市長畑町1052										8		11	231	たばこ	機
45.10. 23	10:45	佐世保市立神町	タンカー								3				260	溶接	火
46.12. 1	14:55	佐世保市里見町	国有林											15	522	焚	火
51. 4. 7	13:40	西彼杵郡西彼町喰場郷1672											3,786	53	66,300	マッ	チ
52. 2. 22	23:50	佐世保市大和町599	学校	7		1	1			1		2			58,998	たばこ	機
57. 3. 18	15:22	佐世保市立神町	タンカー								10	1	208		60,655	溶断	機
60. 1. 3	3:37	佐世保市高天町4-3	共同住宅・寄宿舎	1						10	4	1	86		6,127	不	明
平 4.12.22	0:01	佐世保市須田尾町368-7		1		3	1		2	12	4		169		11,945	"	
6.12. 4	7:12	佐世保市祇園尾町12-36		4		3	3		2	10	4		63		18,794	"	
14. 8. 13	19:46	東彼杵郡川棚町下組郷1-3		1			1		1	6	4				1,286	灯	火
平 戸 市 消 防 本 部																	
昭37. 3. 14	12:30	平戸市川内峠	林野											11	80	たばこ	
38. 3. 27	10:30	平戸市無代寺町289-1	"											20	200	マッ	チ
38. 3. 31	10:30	平戸市水垂町	"											50	500	"	
43. 1. 15	17:05	平戸市紺屋町383	住宅	11	1		25	1		73	2	9	1,191		60,988	コソ	口
43.11. 21	5:00	平戸市宮の町634	店舗	5	1	1	3	1		25		18	749		18,682	"	
48. 1. 15	20:30	平戸市職人町251	住宅		2			2		10	3	1	53		495	火あ	そ
49. 3. 20	15:30	平戸市大石脇町	林野									1		15	4,040	焚	火
島原地域広域市町村圏組合消防本部																	
昭24. 1. 22	18:20	島原市桃山1161	造船所	1									3,449		15,000	不	明
52. 3. 6	10:55	南高来郡布津町丙3889	住宅	1		1	1			8	3	2	366		2,091	掘	ゴ
県央地域広域市町村圏組合消防本部																	
昭36. 1. 12	7:00	諫早市八天町	建物	4	1						4		415		9,200	ガソリンの引火	
58. 1. 19	2:40	大村市原口町632-28	"	1		2	2		2	17	3		201		5,950	不	明
63. 9. 10	23:40	北高来郡高来町善住寺名720	"	2	1		2		1	20	5		650		29,980	"	
平 1. 4. 10	5:40	諫早市大字真崎本村名376-2	"	1			1			4	3		154		12,511	"	
18. 1. 8	2:19	大村市陰平町2245-1	グループホーム	1			1			9	7	3	279		34,852	マッチ・ライター	
18.11. 6	3:00	雲仙市小浜町平成新山南東側斜面	林野											20		落	雷
松浦市消防本部																	
昭50. 3. 16	13:30	北松浦郡鹿町町北鹿町986-1	林野											15	23,352	飛	火

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全 焼	半 焼	部分 焼	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷者	建物 (㎡)	林野 (ha)			
五 島 市 消 防 本 部																	
昭37. 9. 26	2:10	福江市福江町739	建物	480	6		797	14	2	3,936		28	129,150		3,975,200	たばこ	福江大火
40. 2. 28	9:30	福江市蕨町字折紙	林野											40	100	"	
40. 3. 8	12:30	福江市蕨町字五輪	"											20	1,000	火入れの火	
40. 3. 10	11:05	福江市蕨町字マハタリ	"											40	不明	"	
41. 1. 31	13:00	福江市黄島町二郎太郎崎	"											10	196	"	
42. 10. 8	11:30	福江市猪之木町	"											150	10,000	たばこ	
44. 3. 24	14:00	福江市上大津町2794	"											10	0	"	国立公園
47. 12. 31	19:00	福江市蕨町574	建物	35		3	19			74			3,289		42,031	風呂かまど	久賀大火
48. 5. 21	15:00	南松浦郡玉之浦町荒川町郷字頓泊	林野											14	500	たばこ	
49. 4. 6	12:30	南松浦郡岐宿町岐宿郷字尾浦	"											20	6,765	火入れの火の粉	
51. 2. 1	12:20	福江市上大津町2873-1	"											20	0	焚	火 国立公園
53. 2. 24	12:30	福江市増田町字荒川内山	"											12	12,068	たばこ	
53. 3. 18	10:00	福江市吉田町字猪掛1254	"											18	2,954	不	明
53. 3. 26	12:30	福江市上大津町2873-1	"											43	240	"	国立公園
53. 10. 21	11:30	南松浦郡奈留町大串郷字小河原	"											53	15,141	焚	火
54. 3. 6	13:10	福江市籠淵町字ザレガシ	"											21	362	不	明
54. 10. 7	16:40	南松浦郡玉之浦町荒川郷字上瀬戸河	"											16	27,000	たばこ	
56. 3. 8	14:31	福江市上大津町2794	"											38	0	"	国立公園
57. 9. 11	11:20	南松浦郡玉之浦町荒川郷字下瀬戸河	"											15	25,950	不	明
58. 3. 7	9:20	福江市上大津町2794	"											19	0	たばこ	国立公園
62. 2. 14	20:05	福江市上大津町2794	"											20	0	不	明
平 5. 2. 6	18:13	福江市野々切町嶽ノ腰1554	"											32	0	"	"
6. 11. 8	0:01	福江市松山町字小ヶ倉	"											19	6,092	"	
8. 2. 20	22:15	福江市上大津町字鬼嶽	"											10	0	"	国立公園
10. 2. 17	21:20	福江市上大津町字内窪 鬼岳園池	"											28	0	放火疑い	"
11. 1. 29	13:15	"	"											20	0	"	"
12. 2. 21	8:50	福江市上大津町字鬼嶽 鬼岳園池	"											14	0	不	明
14. 2. 11	22:07	福江市上崎山町字嶽ノ平 鬼岳園池	"											25	0	"	"
15. 2. 21	10:40	"	"									1		10	0	"	"
16. 3. 27	10:40	"	"											24	0	草刈機	"
新 上 五 島 町 消 防 本 部																	
昭30. 10. 20	14:30	南松浦郡上五島町網上郷白水735-2	林野											67	1,164	たき火	
39. 8. 20	13:35	南松浦郡有川町太田郷988	建物	50	5		51	5		310		2	7,270		142,000	火遊び	
40. 4. 7	13:30	南松浦郡有川町赤尾郷字風ノ浦	林野											12	465	マッチの投捨て	
42. 9. 19	12:30	南松浦郡有川町鯛ノ浦河瀬津郷字乱林	"											40	10,000	マッチの不始末	

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物 (㎡)	林野 (ha)			
対馬市消防本部				林野 "建物	1		2		2	9	1	9	894	2074	6,000 910 42,884	たばこ マッチ 炊飯器	旅館
昭49. 1. 25	15:00	下県郡厳原町大字日掛															
50. 3. 16	14:15	上県郡上県町大字井口															
平 4. 3. 13	6:43	下県郡厳原町大字大手橋1193															
壱岐市消防本部				建物		1	1		1	5	3	2	42		3,191	たばこ	
平12. 9. 20	22:32	壱岐市郷ノ浦町片原触2508-3 住宅															

救 急 ・ 救 助

1 救急業務実施体制（第1図・第1表）

令和6年4月1日現在、救急業務実施市町は21市町であり、事務委託形式や、一部事務組合方式により、救急隊員1,132名（専任156名、兼任976名）救急自動車97台（非常用含む）で運用されている。（うち、高規格救急車94台（非常用含む））

救急隊員のうち、救急救命士の資格を有している者は、令和6年4月1日現在、436名で、そのうち運用救急救命士数は397名であり、全消防本部が高規格車による運用を実施している。

2 救急業務実施状況

概要（第2表・第3表・第2図・第4表）

令和5年中における救急出場件数は76,134件、搬送人員数は66,096人で、前年と比較すると、出場件数で2,723件増加、搬送人員で1,706人増加した。

これは、1日平均208.5件（前年201.1件）約6.9分に1件の割合で、救急隊が出場したことになる。事故種別ごとに見ると、昨年と同様1位が急病49,292件（64.7%）次いで一般負傷12,569件（16.5%）交通事故2,930件（3.8%）であり、上位3位で64,791件、全体の85.1%を占めている。

覚知時刻別・事故種別出場件数の状況（第5表）

出場件数を時間帯別にみると、事故種別ごとにみた最も多い時間帯は、一般負傷、急病が8時～10時までの間、交通事故が16時～18時までの間、労働災害が10～12時までの間、運動競技が10時～12時までの間となっており、全体では10時～12時までの間が最も多くなっている。

曜日別・月別出場件数（第6表）

曜日別・月別にみると、多いのは曜日別で月曜日、金曜日、水曜日の順。月別で8月、7月、1月となっている。

事故種別・傷病程度別・年齢区分別搬送人員（第7表）

全ての年齢区分において、急病が高い比率を占めている。

搬送人員の程度別では中等症の36,540人（55.2%）が最も多く、次いで軽症の22,643人（34.2%）となっている。

消防本部別・医療機関別搬送人員（第8表）

搬送人員数は66,096人のうち65,895人（99.6%）が医療機関へ搬送されており、そのうち61,082人（92.4%）が救急告示病院へ搬送されている。

現場到着所要時間別出場件数（第9表）

出場件数全体の53.8%（41,034件）が10分未満に現場到着している。また現場到着平均所要時間は10.1分となっている。

収容所要時間別搬送人員（第10表）

搬送人員の19.8%（13,146人）が30分未満で収容されているが、医療機関へ収容まで30分以上60分未満要した人数が64.3%（42,521人）と最も多い。

事故種別・転送回数別搬送人員（第11表）

搬送人員のうち、65,906人（99.7%）は転送なしに収容されている。

医療機関別転送理由（第12表）

転送理由は、告示病院で処置困難が54件（28.2%）で最も多くなっている。

救急隊員の行った応急処置の状況（第13表）

急病では対象人員41,752人に対し、血中酸素飽和度測定が40,441件（96.8%）と最も高く、次いで血圧測定が39,621件（94.8%）と高くなっている。

交通事故及び一般負傷でも、血中酸素飽和度測定及び血圧測定の順となっている。

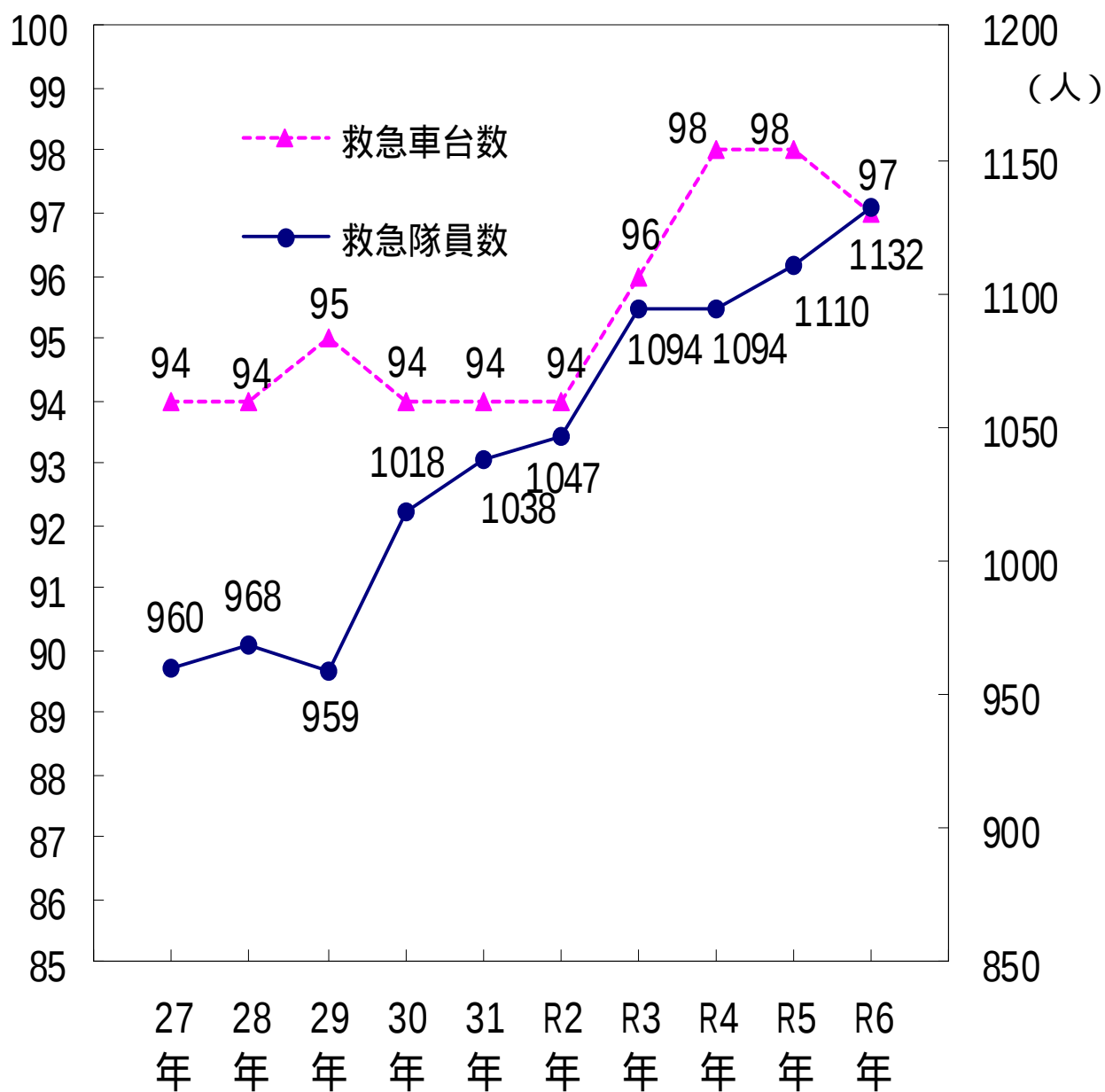
住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況（第14表）

令和5年中の応急手当の普及啓発活動推進実施要綱（消防庁指針）に基づく講習は、372回実施され5,326人が受講したことになる。

なお、実施要綱に基づかない講習は、809回で24,119人が受講している。

第1図 最近10年間に於ける救急自動車数及び救急隊員数の推移

(各4月1日現在)



救急業務実施体制等の状況（消防本部設置市町）

第1表

（令和6年4月1日現在）

区分 消防本部名	人 口 (人) (令和2国調人口)	面 積 (k m ²)	救 急 体 制								医 療 機 関 数								救 急 業 務 実 施 年 月 日
			救 急 自 動 車			救 急 隊 員 数					合 計	救 急 告 示 医 療 機 関							
			保有 台数	内 予 備 車	内 高 規 格	計	専 任	兼 任	救 命 運 士 用	国 公 立		公 的	私 的		小 計	そ の 他 の 医 療 機 関			
													病 院	診 療 所					
長 崎 市	479,237	455.86	19	4	18	243	83	160	71	550	2	2	14	0	18	532	S 23 . 4 . 1		
佐 世 保 市	321,087	892.91	21	4	21	283	24	259	84	319	4	1	8	0	13	306	S 29 . 4 . 1		
平 戸 市	29,365	235.12	7	1	6	67	0	67	28	17	2	0	2	0	4	13	S 46 . 4 . 1		
松 浦 市	21,271	130.55	5	1	5	54	0	54	25	13	0	1	0	0	1	12	S 49 . 8 . 1		
対 馬 市	27,451	707.42	8	1	7	76	0	76	25	25	2	0	0	0	2	23	S 47 . 8 . 1		
壱 岐 市	24,948	139.42	4	1	4	49	4	45	16	20	1	0	1	0	2	18	S 49 . 6 . 1		
五 島 市	34,391	420.12	7	0	7	82	0	82	25	33	3	0	0	0	3	30	S 47 . 4 . 1		
新 上 五 島 町	17,503	213.99	5	0	5	56	0	56	14	14	1	0	0	0	1	13	S 47 . 3 . 25		
県 央 地 域 広 域 市 町 村 圏 組 合	256,342	616.07	13	3	13	117	45	72	73	251	4	1	6	0	11	240	S 48 . 4 . 1		
島 原 地 域 広 域 市 町 村 圏 組 合	99,671	319.85	8	2	8	105	0	105	36	70	0	1	3	0	4	66	S 48 . 4 . 1		
計	1,311,266	4,131.31	97	17	94	1,132	156	976	397	1,312	19	6	34	0	59	1,253			

救急業務実施状況

第2表

(令和5年中)

区分 消防本部名	事 故 種 別 救 急 出 場 件 数															事 故 種 別 救 急 搬 送 人 員												
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計	
											搬 送 院	搬 医 送 師	輸 資 機 材 送 等	そ の 他														
長崎市消防局	35	5	18	1,011	140	103	5,110	56	217	19,106	3,246	1	0	53	29,101	12	5	7	871	134	99	4,660	35	143	15,897	3,212	25,075	
佐世保市消防局	8	0	25	779	98	114	2,997	37	152	12,033	2,187	0	0	265	18,695	6	0	8	596	96	108	2,509	13	91	9,337	2,179	14,943	
平戸市消防本部	0	0	6	65	11	10	296	3	9	1,197	225	2	0	1	1,825	0	0	2	67	10	9	268	3	6	1,073	222	1,660	
松浦市消防本部	2	0	2	33	6	4	171	3	8	708	175	0	0	0	1,112	2	0	2	35	6	4	155	3	5	603	175	990	
対馬市消防本部	7	0	4	75	12	4	301	1	6	1,636	121	0	0	22	2,189	4	0	2	72	12	4	287	0	6	1,559	140	2,086	
壱岐市消防本部	5	0	6	46	15	8	313	1	14	1,301	214	1	0	68	1,992	5	0	8	41	15	8	305	1	11	1,241	273	1,908	
五島市消防本部	0	0	8	48	13	11	312	4	23	1,180	330	1	1	30	1,961	0	0	2	43	12	11	294	3	20	1,084	298	1,767	
新上五島町消防本部	0	0	3	20	6	3	196	1	5	713	79	1	0	1	1,028	0	0	2	20	6	3	192	1	5	692	79	1,000	
県央地域広域市町村 圏組合消防本部	7	1	18	657	82	96	1,990	23	107	8,266	1,599	26	0	0	12,872	8	0	7	595	80	94	1,885	14	78	7,539	1,592	11,892	
島原地域広域市町村 圏組合消防本部	7	0	4	196	37	50	883	5	44	3,152	979	1	0	1	5,359	6	0	0	176	36	42	776	4	27	2,731	977	4,775	
計 (A)	71	6	94	2,930	420	403	12,569	134	585	49,292	9,155	33	1	441	76,134	43	5	40	2,516	407	382	11,331	77	392	41,756	9,147	66,096	
令和4年中 (B)	94	6	73	3,051	450	381	11,970	145	554	46,975	9,250	22	1	439	73,411	42	4	38	2,640	430	362	10,839	102	348	40,324	9,261	64,390	
増減 (A) - (B)	-23	0	21	-121	-30	22	599	-11	31	2,317	-95	11	0	2	2,723	1	1	2	-124	-23	20	492	-25	44	1,432	-114	1,706	

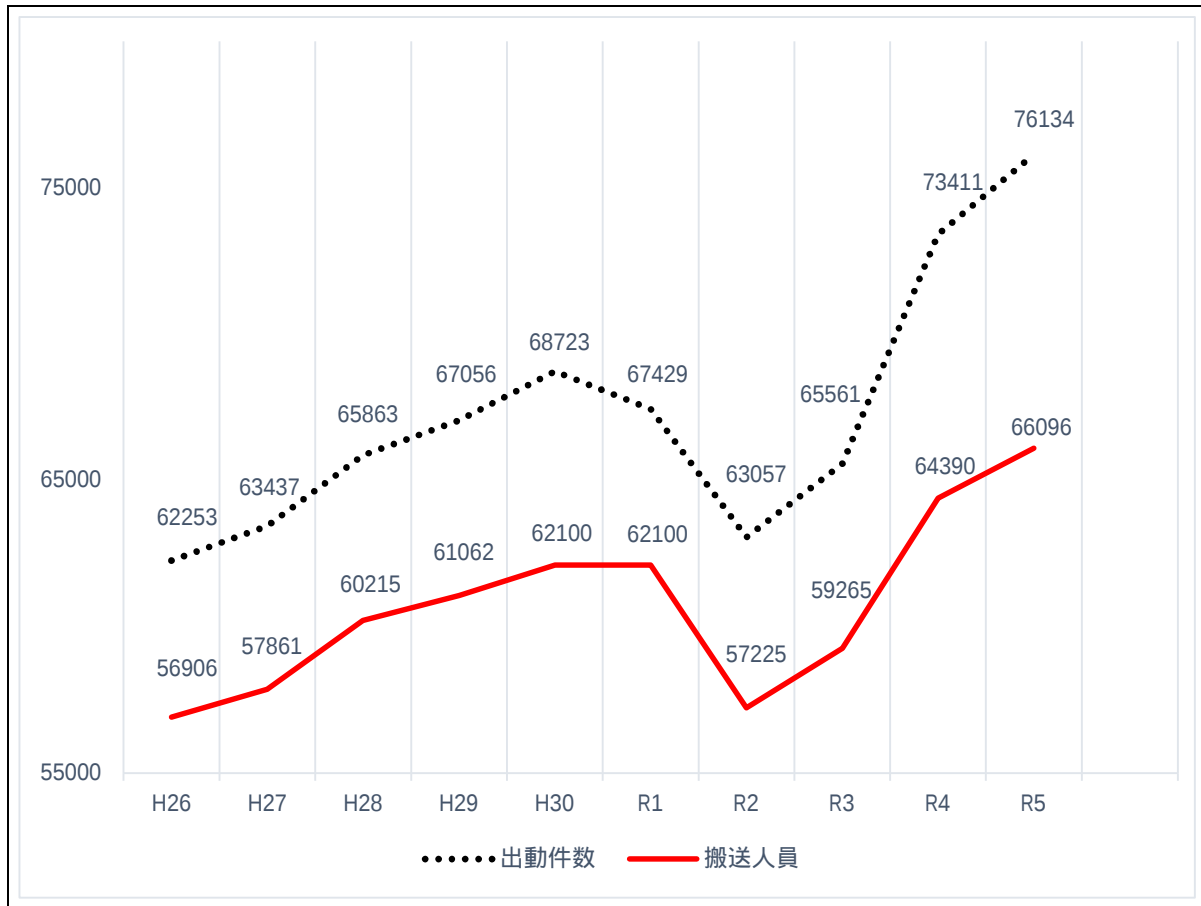
最近 10 年間の救急活動状況

第3表

(単位：件、人)

分 区 年 中	事 故 種 別 救 急 出 場 件 数														事 故 種 別 救 急 搬 送 人 員													
	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 資 機 材	そ の 他													
平成26年	62,253	65	5	72	4,160	340	360	9,366	173	555	36,424	9,483	48	37	1,165	56,906	67	3	37	4,051	330	358	8,712	131	329	33,104	9,784	
平成27年	63,437	76	1	87	4,017	343	397	9,618	181	481	37,623	9,702	37	37	837	57,861	53	1	55	3,839	338	394	8,872	135	299	33,990	9,885	
平成28年	65,863	76	5	81	3,885	361	382	9,991	190	524	39,837	9,753	25	26	727	60,215	49	3	47	3,764	353	379	9,262	154	317	35,980	9,907	
平成29年	67,056	80	0	85	3,696	413	382	10,521	181	503	40,735	9,763	55	42	600	61,062	51	0	54	3,463	407	373	9,783	127	299	36,611	9,894	
平成30年	68,723	77	8	94	3,355	416	423	10,658	173	506	42,313	9,990	77	45	588	62,100	39	7	46	3,228	404	415	9,775	124	313	37,685	10,064	
令和元年	67,429	70	5	85	3,252	481	446	10,627	158	490	41,591	9,652	50	8	514	62,100	39	7	46	3,228	404	415	9,775	124	313	37,685	10,064	
令和 2 年	63,057	68	16	94	2,914	459	308	10,547	158	531	38,627	8,847	52	3	433	57,225	41	13	45	2,707	446	304	9,765	111	349	34,549	8,895	
令和 3 年	65,561	75	4	82	2,889	460	293	11,020	122	592	40,543	9,020	53	1	407	59,265	43	2	43	2,614	446	280	10,155	93	396	36,146	9,047	
令和 4 年	73,411	94	6	73	3,051	450	381	11,970	145	554	46,975	9,250	22	1	439	64,390	42	4	38	2,640	430	362	10,839	102	348	40,324	9,261	
令和 5 年	76,134	71	6	94	2,930	420	403	12,569	134	585	49,292	9,155	33	1	441	66,096	43	5	40	2,516	407	382	11,331	77	392	41,756	9,147	

第2図 最近10年における救急活動の推移



(各年中)

事故種別出場件数・搬送人員状況 (前年比較)

第4表

(単位：件、人)

	令和5年中				令和4年中				対前年比			
	出場件数 (件)	構成比	搬送人員 (人)	構成比	出場件数 (件)	構成比	搬送人員 (人)	構成比	増減数	増減率	増減数	増減率
急病	49,292	64.7%	41,756	63.2%	46,975	64.0%	40,324	62.6%	2,317	4.9%	1,432	3.6%
交通事故	2,930	3.8%	2,516	3.8%	3,051	4.2%	2,640	4.1%	-121	-0.3%	-124	-4.7%
一般負傷	12,569	16.5%	11,331	17.1%	11,970	16.3%	10,839	16.8%	599	1.3%	492	4.5%
労働災害	420	0.6%	407	0.6%	450	0.6%	430	0.7%	-30	-0.1%	-23	-5.3%
運動競技	403	0.5%	382	0.6%	381	0.5%	362	0.6%	22	0.0%	20	5.5%
自損行為	585	0.8%	392	0.6%	554	0.8%	348	0.5%	31	0.1%	44	12.6%
加害	134	0.2%	77	0.1%	145	0.2%	102	0.2%	-11	0.0%	-25	-24.5%
水難	94	0.1%	40	0.1%	73	0.1%	38	0.1%	21	0.0%	2	5.3%
火災	71	0.1%	43	0.1%	94	0.1%	42	0.1%	-23	0.0%	1	2.4%
自然災害	6	0.0%	5	0.0%	6	0.0%	4	0.0%	0	0.0%	1	25.0%
その他	9,630	12.6%	9,147	13.8%	9,712	13.2%	9,261	14.4%	-82	-0.2%	-114	-1.2%
合計	76,134	100.0%	66,096	100.0%	73,411	100.0%	64,390	100.0%	2,723	3.7%	1,706	2.6%

覚知時刻別・事故種別出場件数

第 5 表

(令和 5 年中 単位：件)

事故種別 区分		火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他	
合計		71	6	94	2,930	420	403	12,569	134	585	49,292	9,155	33	1	441	76,134
時 間 帯 別	0～2	2	0	2	60	5	0	420	18	32	2451	144	0	0	36	3,170
	2～4	3	0	1	50	2	1	291	16	23	1928	83	0	0	30	2,428
	4～6	2	1	4	62	5	0	350	9	20	1913	78	0	0	24	2,468
	6～8	5	1	13	265	18	2	787	4	47	3542	133	0	0	23	4,840
	8～10	11	0	12	332	78	22	1889	7	61	6096	1143	9	0	46	9,706
	10～12	9	0	13	352	104	102	1771	8	59	5838	2273	8	0	42	10,579
	12～14	5	0	20	382	54	71	1434	10	47	5239	1910	7	0	60	9,239
	14～16	3	1	13	372	68	76	1413	4	54	4906	1271	5	0	31	8,217
	16～18	13	0	8	448	57	58	1398	11	68	4895	1118	3	0	34	8,111
	18～20	9	2	3	353	14	32	1218	12	69	5029	483	1	0	36	7,261
	20～22	3	1	2	159	10	31	1009	11	51	4233	268	0	0	44	5,822
	22～24	6	0	3	95	5	8	589	24	54	3222	251	0	1	35	4,293

曜日別・月別出場件数

第 6 表

(令和 5 年中 単位：件)

事故 種別 区分		火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他	
曜 日 別	月	9		10	423	81	33	1,871	13	101	7,582	1,698	8		47	11,876
	火	11		7	442	71	23	1,658	12	71	7,059	1,399	8		64	10,825
	水	15	3	21	440	59	45	1,756	18	89	6,855	1,491	4		57	10,853
	木	10	3	12	400	64	47	1,686	23	94	6,739	1,449	8	1	52	10,588
	金	8		10	418	65	39	1,762	17	80	6,858	1,544	4		69	10,874
	土	8		19	421	59	94	1,810	26	80	6,840	1,007			72	10,436
	日	10		15	386	21	122	2,026	25	70	7,359	567	1		80	10,682
計		71	6	94	2,930	420	403	12,569	134	585	49,292	9,155	33	1	441	76,134
月 別	1月	6	1	9	239	22	19	1,241	12	45	4,715	774	1		37	7,121
	2月	4		7	232	30	23	886	6	41	3,550	760			16	5,555
	3月	7		5	270	38	29	995	13	49	3,677	756			35	5,874
	4月	9		7	208	31	28	949	6	49	3,641	726			36	5,690
	5月	8		6	249	28	53	1,045	9	54	3,839	774	2		40	6,107
	6月	1	1	4	224	25	35	898	9	54	3,585	708	3		36	5,583
	7月	5		11	250	47	48	990	14	48	5,008	754	4		44	7,223
	8月	4	4	11	238	41	33	1,112	16	55	5,362	816	4		54	7,750
	9月	4		10	260	39	49	980	7	54	3,947	756	4		36	6,146
	10月	10		5	231	45	34	1,139	9	54	3,763	794	5		33	6,122
	11月	7		10	226	39	30	1,083	15	46	3,768	769	4	1	27	6,025
	12月	6		9	303	35	22	1,251	18	36	4,437	768	6		47	6,938

事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

第7表

(令和5年中 単位：人)

年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	傷病程度												
新生児	死亡												
	重症							2			13	14	29
	中等症			1	8			53			405	146	613
	軽症				47			312			1,108	13	1,480
	その他											3	3
	計			1	55			367			1,526	176	2,125
乳幼児	死亡												
	重症							2			13	14	29
	中等症			1	8			53			405	146	613
	軽症				47			312			1,108	13	1,480
	その他											3	3
	計			1	55			367			1,526	176	2,125
少年	死亡				1					1			2
	重症			1	2		1	3		4	13	14	38
	中等症			3	45		71	59		10	257	77	522
	軽症			2	94		141	184	1	6	664	13	1,105
	その他											3	3
	計			6	142		213	246	1	21	934	107	1,670
成人	死亡	2		3	6	4	1	6	1	20	87	5	135
	重症	1		3	57	34	3	75		39	485	344	1,041
	中等症	7		8	431	154	62	622	10	140	4,224	1,483	7,141
	軽症	9		6	962	115	78	940	47	87	5,010	149	7,403
	その他											55	55
	計	19		20	1,456	307	144	1,643	58	286	9,806	2,036	15,775
老人	死亡	2		4	9	1		74	1	20	736	11	858
	重症	3	1	2	67	17	4	706		13	2,577	1,220	4,610
	中等症	12	2	5	311	47	14	4,851	3	36	17,838	4,995	28,114
	軽症	7	2	2	476	35	7	3,440	14	16	8,321	328	12,648
	その他											120	120
	計	24	5	13	863	100	25	9,071	18	85	29,472	6,674	46,350
合計	死亡	4		7	16	5	1	80	2	41	825	16	997
	重症	4	1	6	126	51	8	786		56	3,089	1,608	5,735
	中等症	19	2	17	795	201	147	5,586	13	186	22,736	6,838	36,540
	軽症	16	2	10	1,579	150	226	4,879	62	109	15,106	504	22,643
	その他											181	181
	計	43	5	40	2,516	407	382	11,331	77	392	41,756	9,147	66,096

新生児 生後 28 日以内の者 乳幼児 生後 29 日以上満 7 歳未満
少 年 満 7 歳以上満 18 歳未満の者 成 人 満 18 歳以上満 65 歳未満の者
老 人 満 65 歳以上の者
死 亡：初診時において、死亡が確認されたもの
重 症：傷病の程度が 3 週間の入院加療を必要とするもの以上のもの
中等症：傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの
軽 症：傷病の程度が入院加療を必要としないもの
その他：医師の判断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

消防本部別・医療機関別搬送人員

第8表

(令和5年中 単位：人)

医療機関別 消防本部別	医 療 機 関												その他の場所	合計	左の うち 管外
	救急告示医療機関						その他の医療機関								
	国立	公立	公的	私 的		計	国立	公立	公的	私 的		計			
				病院	診療所					病院	診療所				
長崎市	2,344	4,132	5,496	11,195	27	23,194	58	161	64	876	722	1,881	0	25,075	361
佐世保市	3,846	3,445	1,625	4,632	0	13,548	0	209	78	367	660	1,314	81	14,943	1,473
平戸市	78	669	79	697	0	1,523	0	10	40	80	7	137	0	1,660	330
松浦市	122	153	423	142	1	841	0	6	0	87	56	149	0	990	549
対馬市	18	2,021	0	28	0	2,067	0	0	0	0	0	0	19	2,086	0
壱岐市	25	1,374	5	417	0	1,821	0	0	0	25	0	25	62	1,908	7
五島市	10	1,527	5	33	0	1,575	0	2	0	151	13	166	26	1,767	38
新上五島町	34	954	0	0	0	988	0	0	0	0	0	0	12	1,000	44
県央地域広域 市町村圏組合	4,136	2,168	2,986	2,208	0	11,498	1	0	2	138	253	394	0	11,892	288
島原地域広域 市町村圏組合	278	2,058	142	1,549	0	4,027	0	1	6	414	326	747	1	4,775	947
計	10,891	18,501	10,761	20,901	28	61,082	59	389	190	2,138	2,037	4,813	201	66,096	4,037

現場到着所要時間別出場件数

第 9 表

(令和 5 年中 単位：人、分)

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着 最短所要 時間 (分)	現場到着 最長所要 時間 (分)	現場到着 平均所要 時間 (分)
急 病	335	2,068	22,855	21,617	2,417	49,292	0	92	10.3
交 通 事 故	35	177	1,368	1,160	190	2,930	0	52	10.3
一 般 負 傷	107	574	5,664	5,570	654	12,569	0	70	10.4
上 記 以 外	314	1,353	6,184	3,100	392	11,343	0	61	8.5
計	791	4,172	36,071	31,447	3,653	76,134	0	92	10.1
構成比(%)	1.04%	5.48%	47.38%	41.30%	4.80%	100%			

収容所要時間別搬送人員

第 10 表

(令和 5 年中 単位：人、分)

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容最短 所要時間 (分)	収容最長 所要時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)
急 病	4	635	6,443	28,022	6,438	214	41,756	6	315	44.7
交 通 事 故	0	27	304	1,665	514	6	2,516	12	140	47.1
一 般 負 傷	2	158	1,430	7,631	2,057	53	11,331	6	231	46.5
上 記 以 外	3	897	3,243	5,203	1,105	42	10,493	5	246	37.9
計	9	1,717	11,420	42,521	10,114	315	66,096	5	315	44.0
構成比(%)	0.01%	2.60%	17.28%	64.33%	9.65%	0.48%	100%			

事故種別・転送回数別搬送人員

第 11 表

(令和 5 年中 単位：人)

事故種別 転送回数	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
0回	41,622	2,515	11,289	10,480	65,906
1回	134	1	42	12	189
2回	0	0	0	1	1
3回以上	0	0	0	0	0
合計	34,549	2,707	9,765	10,493	66,096

医療機関別転送理由

第 12 表

(令和 5 年中 単位：件)

転送理由 非収容医療機関	ベッド 満 床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他	計
救 急 告 示	2	4	1	1	54	0	11	73
非 告 示	1	3	0	0	99	0	15	118
計	3	7	1	1	153	0	26	191
構成比 (%)	1.6%	3.7%	0.5%	0.5%	80.1%	0.0%	13.6%	100.0%

救急隊員の行った応急処置状況

第 13 表

(令和 5 年中 単位：件)

		事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
応急処置項目		救急処置対象人員（人）	41752	2514	11,328	10,485	66,079
止血			110	88	710	109	1,017
固定			661	1122	3457	869	6,109
人工呼吸			277	8	44	45	374
胸骨圧迫			184	7	35	19	245
うち自動			123	2	30	16	171
心肺蘇生			1180	26	109	98	1,413
うち自動			769	6	68	49	892
酸素吸入			7945	169	578	2585	11,277
気道確保			1462	35	162	142	1,801
うち経鼻エアウェイ			61	1	4	5	71
うち喉頭鏡・鉗子等（異物除去）			13	1	22	2	38
うちラリングアルマスク等		【救急救命士】	622	13	49	28	712
うち気管挿管		【気管挿管認定救急救命士】	24	1	22	2	49
保温			9327	579	2275	2331	14,512
被覆			103	312	1659	218	2,292
在宅療法継続			635	4	65	101	805
ショックパンツによる血圧の保持			3	0	0	0	3
除細動			134	1	0	0	135
静脈路確保			858	24	0	0	882
薬剤投与		【薬剤投与認定救急救命士】	319	11	0	0	330
その他の応急処置			33011	2019	0	73	35,103
血圧測定			39621	2435	0	170	42,226
聴診器による心音・呼吸音の聴取			24839	1614	0	19	26,472
血中酸素飽和度の測定			40441	2471	0	177	43,089
心電図			26323	1089	0	57	27,469
血糖測定		【ショックへの輸液認定救急救命士】	1269	10	39	4	1,322
ブドウ糖投与		【ショックへの輸液認定救急救命士】	135	0	2	0	137
計			188,837	12,024	9,135	7,017	217,013

1 人につき複数の応急処置を行うこともあるため、応急処置対象搬送人員と事故種別ごとの処置項目の計とは一致しない。

住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況

第14表

(令和5年中)

区分 消防本部別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱に基づく普及講習										その他の講習		普及啓発・訓練用資機材の保有状況				
	普通救命講習		普通救命講習		普通救命講習		上級救命講習		合計		受講人員	回数	蘇生訓練用人形数		外傷模 型 セット	AED トレー ナー	気管挿 管訓練 人形
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数			成人用	乳幼児用			
長崎市	1,610	135	0	0	90	7	65	5	1,765	147	11,403	335	68	113	0	53	4
佐世保市	631	37	0	0	0	0	24	2	655	39	5,885	224	140	78	2	115	4
平戸市	211	8	0	0	0	0	4	1	215	9	117	3	21	7	1	14	4
松浦市	44	5	0	0	0	0	0	0	44	5	962	44	11	9	1	13	3
対馬市	241	33	0	0	0	0	0	0	241	33	638	16	16	13	0	14	4
壱岐市	296	19	0	0	0	0	0	0	296	19	1,980	48	46	10		10	3
五島市	181	16	0	0	0	0	0	0	181	16	704	34	13	6	0	9	2
新上五島町	254	32	0	0	0	0	7	1	261	33	593	16	13	6		11	6
県央地域広域 市町村圏組合	1,198	50	87	3	62	2	34	1	1,381	56	0	0	85	71	2	75	10
島原地域広域 市町村圏組合	287	15	0	0	0	0	0	0	287	15	1,837	89	91	111	1	35	4
計	4,953	350	87	3	152	9	134	10	5,326	372	24,119	809	504	424	7	349	44

3 救助業務実施体制

昭和 61 年 4 月の消防法の改正により、救助隊が明確に位置付けされ、これを受けて同年 10 月に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」が公布されたことに伴い、同省令に基づき市町村が配置する人命の救助を行うため必要な特別の救助器具を装備した消防隊を救助隊として取り扱っている。

令和 6 年 4 月 1 日現在、救助隊は 21 市町で委託、一部事務組合方式により救助隊 29 隊（うち特別救助隊 9 隊、うち高度救助隊 2 隊）、救助隊員 398 名（専任 229 名・兼任 169 名）車両 39 台により運用されている。（第 15 表）

また、平成 7 年 1 月の阪神・淡路大震災の教訓等を踏まえ、国内で発生した大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ充実したものとするため、平成 7 年 6 月に「緊急消防援助隊」が発足し、本県からも長崎市消防局を代表機関とした長崎県大隊（10 消防本部）が編成され、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災では 19 隊 68 名（県防災航空隊 1 隊 6 名を含む）が、平成 28 年 4 月 14 日に発生した平成 28 年熊本地震には、陸上部隊 26 隊 345 名（延べ人数）航空小隊 1 隊 64 名（延べ人数）が、平成 29 年 7 月九州北部豪雨には、陸上部隊 26 隊 1,548 名（延べ人数）航空小隊 1 隊 34 名（延べ人数）が、平成 30 年 7 月豪雨には、航空小隊 1 隊 139 名（延べ人数）が、令和 2 年 7 月豪雨には、陸上部隊 28 隊 425 名（延べ人数）航空小隊 1 隊 112 名（延べ人数）が派遣された。（第 25 表）

さらに、海外で発生した大規模な災害に対しては「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づき、迅速に消防援助隊を派遣する「国際消防救助隊」の体制（全国 62 消防本部 599 名）が整備され、消防庁関係ではこれまで 21 回（令和 5 年 2 月トルコ共和国地震まで）派遣されている。県内では長崎市消防局、佐世保市消防局の隊員が登録されているが、平成 11 年 9 月 21 日、台湾中央部の南投県で M7.7 の地震が起こり、この地震災害に本県では初めて佐世保市消防局の救助隊員 2 名が派遣された。（期間は平成 11 年 9 月 22 日～28 日までの 7 日間）

4 救助活動状況

概 況（第 16 表）

令和 5 年中における救助業務実施状況は、救助出動件数 528 件、救助活動件数 370 件、救助人員 351 人となっている。

事故種別救助活動状況（第 17 表）

事故種別ごとの救助活動の状況を見ると、救助出動件数で最も多いのは、交通事故で 191 件（36.1%）次いで建物等による事故の 140 件（26.5%）で全体の 62.6%を占めている。

救助活動件数でも交通事故及び建物等による事故が最も多く、それぞれ 114 件（30.8%）となっている。

救助人員においても交通事故が最も多く 130 人（37.0%）となっている。

救助出動人員及び救助活動人員の状況（第 18 表）

救助出動人員は消防職員 4,892 人、消防団員 34 人であり、合計 4,926 人が出動している。

救助活動人員は消防職員 2,938 人が活動している。

事故種別救助活動及び救助活動 1 件あたりの活動人員（第 19 表）

救助活動人員は 2,938 人で、交通事故が 923 人（31.4％）と最も多く、次いでその他の事故が 776 人（26.4％）となっている。

救助活動 1 件あたりの活動人員は、7.9 人となっている。

事故時における出動車両等の状況（第 20 表）

出動した車両等は 1,734 台で、救急自動車 550 台（31.7％）と最も多く、次いで消防ポンプ自動車 526 台（30.3％）、救助工作車 401 台（23.1％）となっている。

事故種別ごとの出動車両等の数は、交通事故が 686 台（39.5％）と最も多く、次いで建物等による事故 341 台（19.6％）、その他の事故 410 台（23.6％）となっている。

事故発生場所別救助出動等状況（第 21 表）

救助人員 351 人について事故発生場所別にみると、屋外道路（その他の道路）の 100 人（28.5％）が最も多く、次いで屋内住居の 95 人（27.0％）となっている。

救助活動のための機械器具等の保有状況（第 22 表）

令和 6 年 4 月 1 日現在の機械器具等の保有状況は、第 22 表のとおりである。

救助業務実施体制等の状況

第15表

(令和6年4月1日現在)

消防本部名	救助隊区分	救助隊数			救助隊員数			救助隊が搭乗する車両数							
		計	専任救助隊	兼任救助隊	計	専任救助隊員	兼任救助隊員	計	救助工作車	はしご車	ポンプ車	水槽付ポンプ車	化学車	その他	設立
長崎市消防局	省令第3条救助隊	3	3	0	46	46	0	5	3	2	0	0	0	0	S53.4.1
	うち省令第4条救助隊	3	3	0	46	46	0								
	うち省令第5条救助隊	1	1	0	16	16	0								
	(水難救助隊)	1	0	1	12	0	12								
佐世保市消防局	省令第3条救助隊	3	3	0	36	36	0	8	3	2	2	0	1	0	S43.5.1
	うち省令第4条救助隊	3	3	0	36	36	0								
	うち省令第5条救助隊	1	1	0	12	12	0								
平戸市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	25	0	25	4	1	1	2	0	0	0	S62.4.1
松浦市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	22	0	22	1	1	0	0	0	0	0	S62.1.1
対馬市消防本部	省令第3条救助隊	2	0	2	30	0	30	3	2	0	0	0	0	1	H2.4.1
壱岐市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	2	0	2	1	1	0	0	0	0	0	S58.4.1
五島市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	15	0	15	1	1	0	0	0	0	0	S62.1.1
新上五島町消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	12	0	12	1	1	0	0	0	0	0	S59.4.1
県央地域広域市町村圏組合消防本部	省令第3条救助隊	3	2	1	44	19	25	10	3	3	0	3	1	0	S53.4.1
	うち省令第4条救助隊	2	2	0	30	18	12								
島原地域広域市町村圏組合消防本部	省令第3条救助隊	2	0	2	19	0	19	3	2	1	0	0	0	0	S62.7.1
	うち省令第4条救助隊	1	0	1	7	0	7								
計	省令第3条救助隊	18	8	10	251	101	150	37	18	9	4	3	2	1	
	うち省令第4条救助隊	9	8	1	119	100	19								
	うち省令第5条救助隊	2	2	0	28	28	0								
	(水難救助隊)	1	0	1	12	0	12								

救助出動件数・救助活動件数及び救助人員の推移

第 16 表

（令和 5 年中 単位：件、人）

区分 年中	救 助 出 動 件 数		救 助 活 動 件 数		救 助 人 員		救 助 活 動 1 件 あ た り の 救 助 員 人
	件数(件)	対 前 年 増 減 率	件数(件)	対 前 年 増 減 率	人員(人)	対 前 年 増 減 率	
平成30年	625	5.0%	384	4.9%	415	0.2%	1.08
令和元年	557	-10.9%	351	-8.6%	345	-16.9%	0.98
令和 2 年	537	-3.6%	331	-5.7%	347	0.6%	1.05
令和 3 年	560	4.3%	372	12.4%	351	1.2%	0.94
令和 4 年	546	-2.5%	367	-1.3%	352	0.3%	0.96
令和 5 年	528	-3.3%	370	0.8%	351	-0.3%	0.95

事 故 種 別 救 助 活 動 状 況

第 17 表

（令和 5 年中 単位：件、人）

事故種別 件数区分	火災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
	建物	建物 以外									
出動件数	5	0	191	59	0	8	140	0	0	125	528
活動件数	5	0	114	39	0	7	114	0	0	91	370
救助人員	3	0	130	42	0	7	88	0	0	81	351

救助出動人員及び救助活動人員の状況

第 18 表

(令和 5 年中 単位：人)

事故種別 区分			火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等 による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	計
			建物	建物以外									
出動人員	消	専任救助隊員	12	0	487	194	0	6	135	0	0	275	1,109
	防	兼任救助隊員	3	0	184	127	0	14	30	0	0	132	490
	職	消防隊員	78	0	568	234	0	20	439	0	0	343	1,682
	員	救急隊員	15	0	650	147	0	24	420	0	0	355	1,611
	消防団員		34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34
	計		142	0	1,889	702	0	64	1,024	0	0	1,105	4,926
活動人員	消	専任救助隊員	12	0	223	117	0	1	72	0	0	182	607
	防	兼任救助隊員	3	0	85	67	0	9	17	0	0	88	269
	職	消防隊員	15	0	286	142	0	16	358	0	0	257	1,074
	員	救急隊員	3	0	329	101	0	21	285	0	0	249	988
	消防団員		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		33	0	923	427	0	47	732	0	0	776	2,938

事故種別別救助活動件数及び救助活動 1 件あたりの活動人員

第 19 表

(令和 5 年中 単位：件、人)

事故種別 区分	火 災		交通 事故	水 難 事 故	自風 然水 災害 等	よ機 る 事 械 に	よ建 る 物 事 等 故 に	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	事そ の 他 故の	計
	建物	建物 以外									
救 助 活 動 件 数	5	0	114	39	0	7	114	0	0	91	370
救 助 活 動 人 員	33	0	923	427	0	47	732	0	0	776	2,938
1 件 あ た り の 活 動 人 員	6.6	0.0	8.1	10.9	0.0	6.7	6.4	0.0	0.0	8.5	7.9

事故時における救助出動車両等及び救助活動車両等の状況

第 20 表

(令和 5 年中 単位：台)

事故種別 車両等区分		火 災		交通 事故	水 難 事 故	自風 然水 災害 等	事機 械に よる 事故	に建 物等 による 事故	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	事そ の 他 の	計
		建物	建物 以外									
救助 出 動 車 両 等	救助工作車	5	0	181	52	0	8	49	0	0	106	401
	ポンプ車（水槽付含）	20	0	172	71	0	4	147	0	0	112	526
	はしご車・屈折はしご車	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	化学車	0	0	5	1	0	0	0	0	0	1	7
	指揮車・司令車	4	0	87	36	0	2	5	0	0	50	184
	救急自動車	5	0	224	52	0	8	140	0	0	121	550
	船舶	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	ヘリコプター	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	3
	その他	2	0	16	23	0	1	0	0	0	18	60
	消防団車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	36	0	686	236	0	25	341	0	0	410	1,734
救助 活 動 車 両 等	救助工作車	5	0	80	33	0	5	27	0	0	64	214
	ポンプ車（水槽付含）	3	0	87	43	0	4	106	0	0	77	320
	はしご車・屈折はしご車	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	化学車	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	6
	指揮車・司令車	0	0	39	23	0	1	4	0	0	35	102
	救急自動車	1	0	113	35	0	7	95	0	0	82	333
	船舶	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	ヘリコプター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	その他	1	0	10	9	0	1	0	0	0	12	33
	消防団車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	10	0	335	145	0	18	232	0	0	271	1,011

事故発生場所別救助出動等状況

第 21 表

(令和 5 年中 単位：件、人)

発生場所 区分	屋 内		屋 外						地下	その他	計
	住居	その他の 屋内	道 路		水 面		山岳	その他の 屋外			
			高速 道路	その他の 道路	内水面	外水面					
出 動 件 数	156	20	7	153	21	40	11	115	0	5	528
	29.5%	3.8%	1.3%	29.0%	4.0%	7.6%	2.1%	21.8%	0.0%	0.9%	100%
活 動 件 数	126	16	4	86	17	26	9	83	0	3	370
	34.1%	4.3%	1.1%	23.2%	4.6%	7.0%	2.4%	22.4%	0.0%	0.8%	100%
救 助 人 員 数	95	16	4	100	15	31	8	79	0	3	351
	27.1%	4.6%	1.1%	28.5%	4.3%	8.8%	2.3%	22.5%	0.0%	0.9%	100%

下段は構成比

第 22 表

救助活動のための機械器具等の保有状況

(令和6年4月1日現在)

一般救助用器具	かぎ付きはしご	63	隊員保護用器具	耐電手袋	272
	三連はしご	114		耐電衣	95
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	65		耐電ズボン	93
	空気式救助マット	21		耐電長靴	144
	救命索発射銃	22		防塵メガネ	343
	サバイバースリング又は救助用縛帯	160		携帯警報器	383
	平坦架	23		防毒マスク	319
				化学防護服	122
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	37	除染用器具	陽圧式化学防護服	63
	油圧スプレッダー	45		耐熱服	71
	可搬ウインチ	58		放射線防護服	30
	マンホール救助器具	25		特殊ヘルメット	7
	救助用簡易起重機	1			
	マット型空気ジャッキ	32		除染シャワー	8
	大型油圧スプレッダー	31		除染剤散布器	8
	救助用支柱器具	8	水難救助用器具	潜水器具	26
切断用器具	チェーンブロック	10		救命胴衣	668
	油圧切断機	46		水中投光器	21
	エンジンカッター	95		救命浮環	187
	ガス溶断器	18		浮標	20
	チェーンソー	121		救命ボート	16
	鉄線カッター	181		船外機	4
	空気鋸	35		水中スクーター	3
	大型油圧切断機	29		水中無線機	0
	空気切断機	16		水中時計	4
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	6		水中テレビカメラ	0
破壊用器具	万能斧	271	山岳救助用	登山器具	18
	ハンマー	102		バスケット型担架	66
	携帯用コンクリート破壊器具	19	検索用器具	簡易画像探索機	6
	削岩機	19		画像探索機	6
検知・測定用器具	生物剤検知器	3		熱画像直視装置	14
	可燃性ガス測定器	118		夜間暗視装置	2
	有毒ガス測定器	110		地震警報機	2
	酸素濃度測定器	88	その他の器具	投光器	162
	放射線測定器	220		携帯投光器	296
	化学剤検知器	9		携帯拡声器	225
呼吸保護用器具	空気呼吸器	588		携帯無線器	419
	空気補充用ポンプ	862		応急処置用セット	74
	酸素呼吸器	33		車両移動器具	24
	簡易呼吸器	26		緩降機	25
	防塵マスク	600		ロープ登降機	11
	送排風機	29		救助用降下機	16
	エアラインマスク	1		発電機	190

第 23 表

緊急消防援助隊編成表（長崎県隊）

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

	部 隊 名	隊 数	消 防 本 部 名		
消 防 庁 登 録 部 隊	統合機動部隊指揮隊	1 隊	長崎市消防局	1 隊	
	N B C 災害即応部隊指揮隊	1 隊	長崎市消防局	1 隊	
	土砂・風水害即応部隊指揮隊	1 隊	長崎市消防局	1 隊	
	航空指揮支援隊	1 隊	長崎県防災航空隊	1 隊	
	指 揮 隊	3 隊	長崎市消防局	2 隊	
			佐世保市消防局	1 隊	
	救 助 小 隊	8 隊	長崎市消防局	2 隊	
			佐世保市消防局	3 隊	
			対馬市消防本部	1 隊	
			県央地域広域市町村圏組合消防本部	1 隊	
			島原地域広域市町村圏組合消防本部	1 隊	
	救 急 小 隊	2 4 隊	長崎市消防局	7 隊	
			佐世保市消防局	4 隊	
			平戸市消防本部	1 隊	
			松浦市消防本部	3 隊	
			対馬市消防本部	1 隊	
壱岐市消防本部			2 隊		
五島市消防本部			1 隊		
県央地域広域市町村圏組合消防本部			3 隊		
島原地域広域市町村圏組合消防本部			2 隊		
後 方 支 援 隊	1 3 隊	長崎市消防局	3 隊		
		佐世保市消防局	2 隊		
		平戸市消防本部	1 隊		
		松浦市消防本部	1 隊		
		壱岐市消防本部	1 隊		
		五島市消防本部	1 隊		
		新上五島町消防本部	1 隊		
		県央地域広域市町村圏組合消防本部	2 隊		
消 火 小 隊	3 5 隊	島原地域広域市町村圏組合消防本部	1 隊		
		長崎市消防局	9 隊		
		佐世保市消防局	8 隊		
		平戸市消防本部	2 隊		
		松浦市消防本部	2 隊		
		対馬市消防本部	1 隊		
		壱岐市消防本部	3 隊		
		五島市消防本部	2 隊		
特 殊 災 害 小 隊	4 隊	新上五島町消防本部	1 隊		
		県央地域広域市町村圏組合消防本部	4 隊		
		島原地域広域市町村圏組合消防本部	3 隊		
		長崎市消防局	1 隊		
		佐世保市消防局	3 隊		
		特 殊 装 備 小 隊	3 隊	長崎市消防局	2 隊
				佐世保市消防局	1 隊
航 空 小 隊	1 隊	長崎県防災航空隊	1 隊		
航空後方支援小隊	1 隊	長崎県防災航空隊	1 隊		
計				90 隊	

平成 7 年 6 月発足

航空部隊は、平成13年 1 月から追加登録

合計は、重複登録を除く。

予

防

1 危険物規制関係

消防法第3章の規定に基づく危険物規制事務は、消防本部及び署を設置している市町にあっては、市町長、それ以外は県知事が所管する事務とされている。

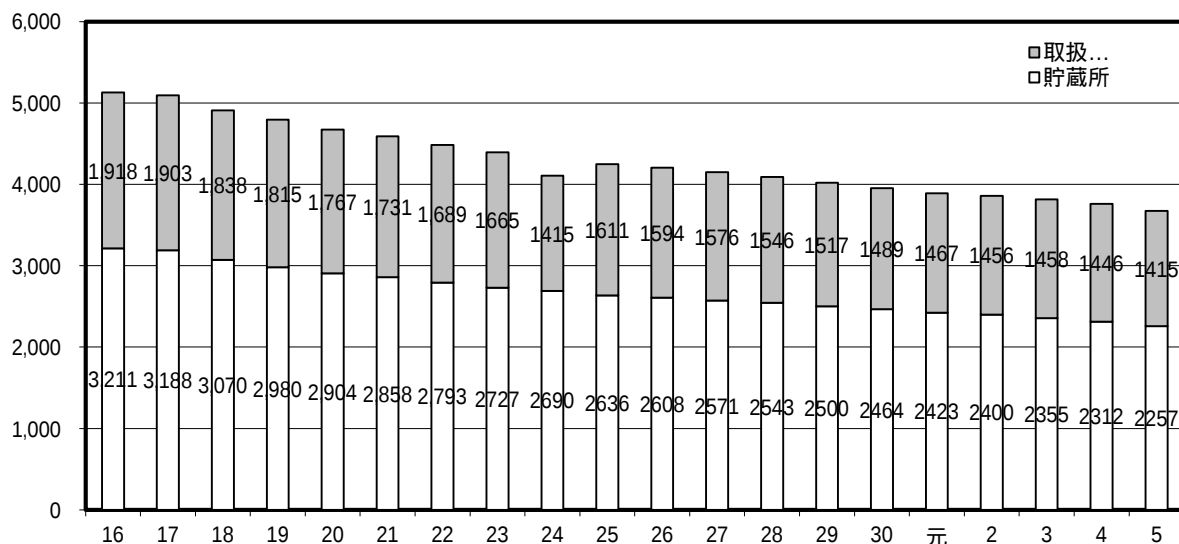
当県においては、昭和45年以降、広域市町村圏等により常備消防体制の推進が図られ、それに伴い県知事所管分の危険物規制事務は、逐次市町に移行されている。

また、平成12年4月1日から機関委任事務制度の廃止に伴い、危険物規制事務は、都道府県又は市町の自治事務となった。

危険物施設の推移

平成16年以降の県内の危険物施設数の推移を図示すると、第1図のとおりである。

第1図 県内の危険物施設数の推移



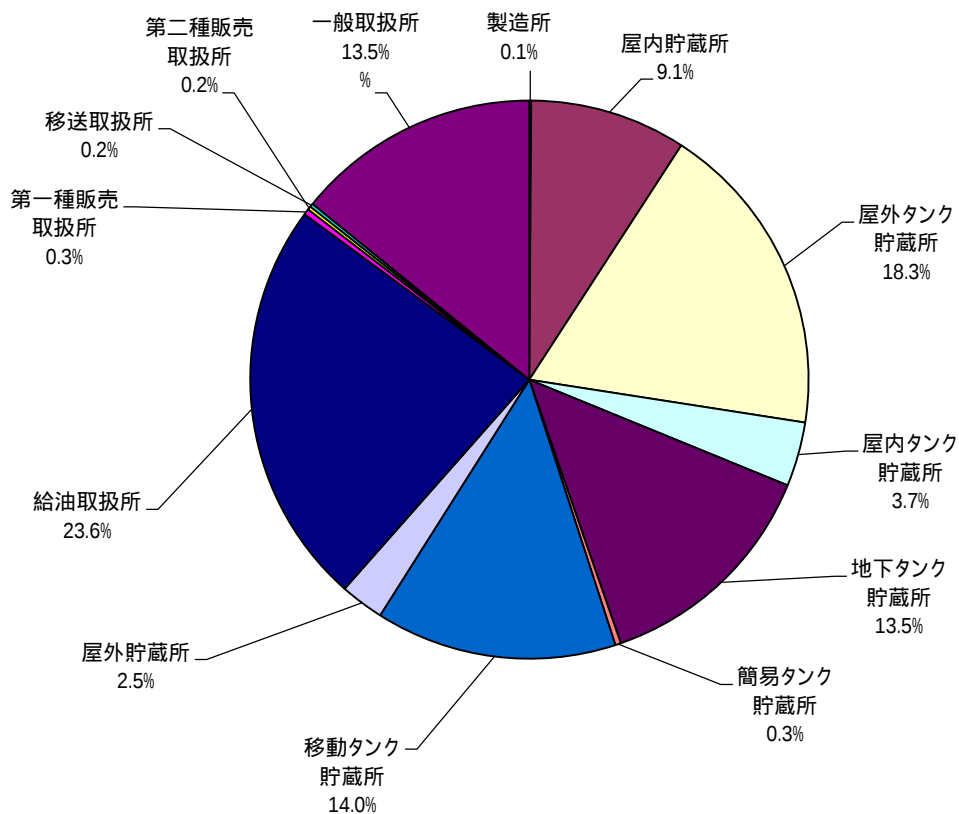
危険物施設の現況（第4表及び第5表）

令和6年3月31日現在の危険物施設数は、3,676であり、施設区分別、取扱い数量別、取扱い危険物の類別及び地域別施設数は次のとおりです。

施設区分別施設数

施設区分別毎の施設数の比率を示すと第2図のとおりである。県内における危険物施設の状況は、施設数3,676のうち、製造所は4施設であり、ほとんどが貯蔵所2,257施設（61.3%）及び取扱所1,415施設（38.4%）である。細区分についてみると、最も多いのが給油取扱所867施設（23.5%）であり、次いで屋外タンク貯蔵所672施設（18.2%）、移動タンク貯蔵所514施設（13.9%）の順となっている。

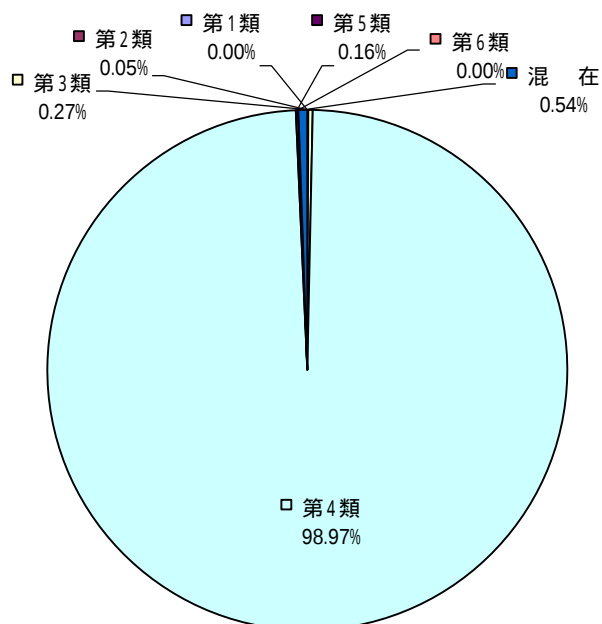
第2図 施設区別施設数



取扱い危険物の類別施設数

危険物施設において取り扱われる危険物の類別の施設数を示すと、第3図のとおりであり、第4類危険物のみを取り扱っている施設が3,638施設で、全施設3,676施設の98.97%を占めている。また、第1類から第6類までの危険物が混在する施設は20施設0.54%を占めている。

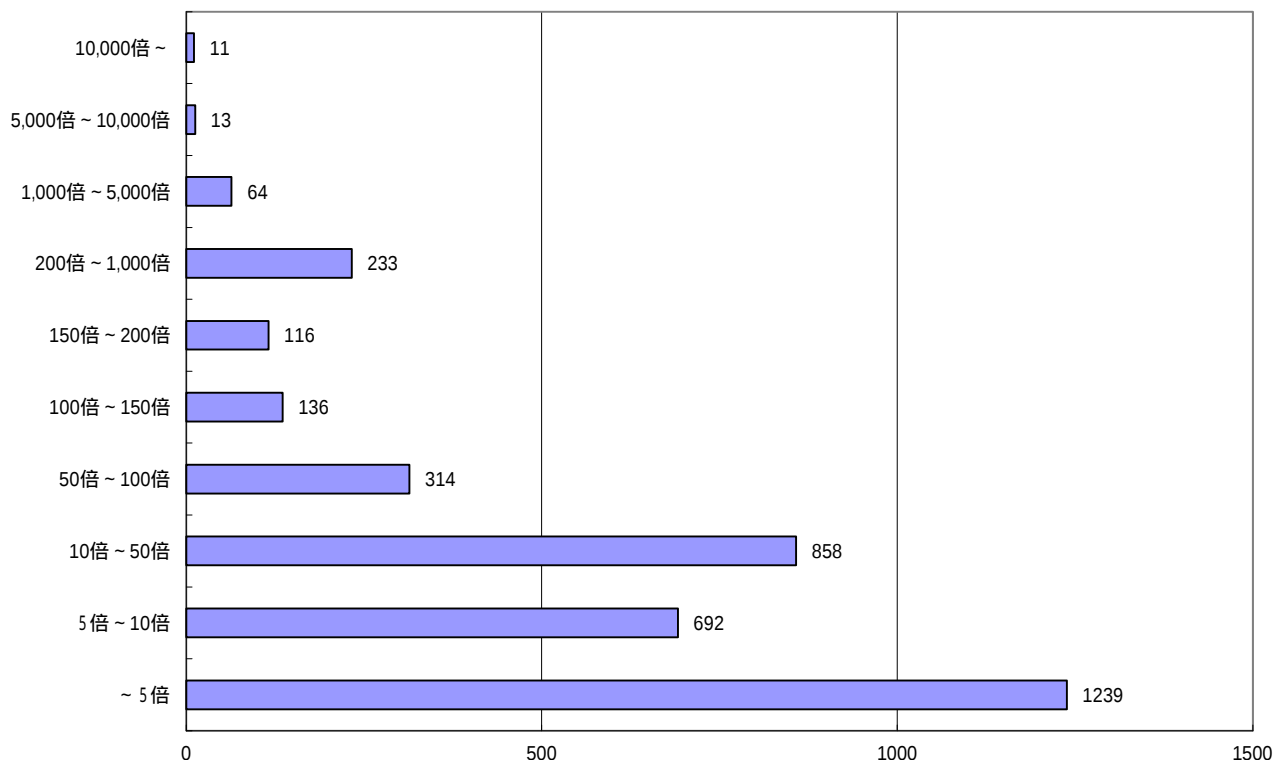
第3図 類別施設数



取扱い数量別（倍数別）施設数

危険物施設において取り扱っている危険物の数量を指定数量の倍数により表示し、その施設の状況を図示すると、第4図のとおりである。最も多いのは5倍以下の施設であり、33.7%を占めている。また、県内の危険物施設の半分以上は10倍以下の規模の小さな施設である。

第4図 指定数量の倍数別施設数

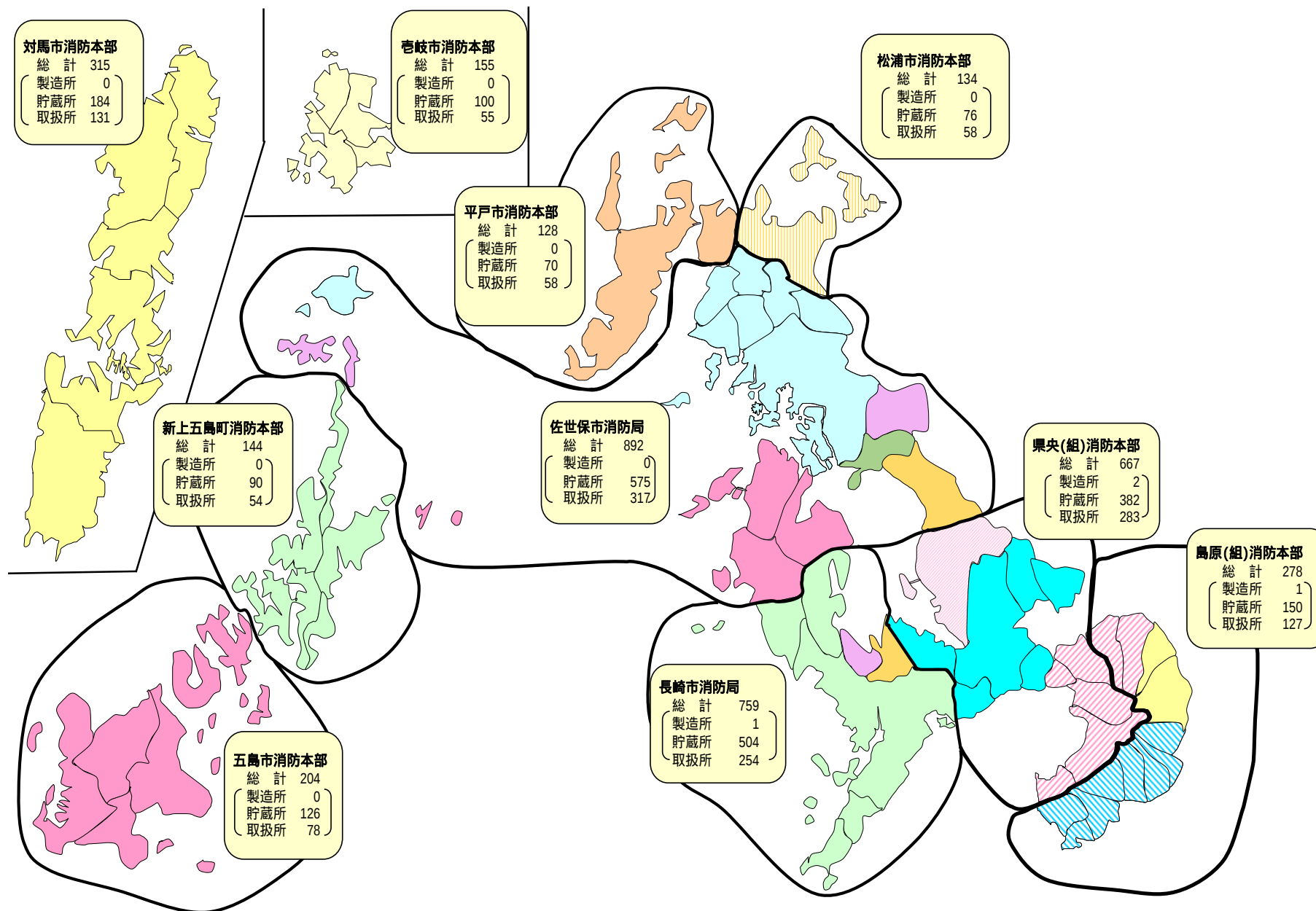


地域別施設数

危険物規制事務は県内市町消防において実施しており、市町消防の所轄区毎の施設数を図示すると、第5図のとおりである。

危険物施設が最も多いのが佐世保市消防局（24.2%）で、長崎市消防局（20.9%）、県央（組）消防本部（17.0%）と続いており、この三地域に県内危険物施設の62.1%が集中している。

また、規模が比較的大きい危険物施設が集中する石油コンビナート等の特別防災区域は、新上五島町及び松浦市（福島町）が指定を受けている。



製造所等に対する立入検査の状況（第6表）

令和6年の製造所等に対する立入検査数は2,707回であった。製造所等の内訳についてみると、貯蔵所が1,610回、取扱所が1,095回となっている。

なお、施設別では給油取扱所の707回が最も多かった。

危険物取扱者試験（第1表・第2表・第7表）

昭和60年度の危険物取扱者試験から、当該試験に係る業務を一般財団法人消防試験研究センターで実施している。令和5年度は6月、11月、3月の3回実施し、その実施状況は第1表のとおりである。危険物取扱者試験制度発足による第1回目（昭和35年度）からの延合格者数は第7表のとおり、132,546人となっている。

また当該試験合格者の申請に基づく危険物取扱者免状の過去10年間における交付状況は、第2表のとおりであり、昭和35年度からの免状交付総数は133,928件となっている。

危険物取扱者講習（第3表）

昭和46年の消防法改正により、都道府県知事が行うこととされた危険物取扱者の保安に関する講習は、昭和48年度から各地域で年1回開催している。令和6年度の危険物取扱者講習会は、令和6年8月～12月に実施し、受講者は1,257人であった。

令和5年度危険物取扱者試験実施状況

第1表

試験区分		甲 種	乙 種							丙 種	計
			小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類		
第1回	受験者数	21	831	33	48	71	595	37	47	69	921
	合格者数	6	274	13	25	39	147	25	25	25	305
	合格率（％）	28.6%	33.0%	39.4%	52.1%	54.9%	24.7%	67.6%	53.2%	36.2%	33.1%
第2回	受験者数	39	1,321	41	29	45	1,104	39	63	269	1,629
	合格者数	8	407	27	20	31	264	29	36	119	534
	合格率（％）	20.5%	30.8%	65.9%	69.0%	68.9%	23.9%	74.4%	57.1%	44.2%	32.8%
第3回	受験者数	31	751	21	16	27	644	29	14	101	883
	合格者数	10	264	17	6	22	184	22	13	34	308
	合格率（％）	32.3%	35.2%	81.0%	37.5%	81.5%	28.6%	75.9%	92.9%	33.7%	34.9%
合計	受験者数	91	2,903	95	93	143	2,343	105	124	439	3,433
	合格者数	24	945	57	51	92	595	76	74	178	1,147
	合格率（％）	26.4%	32.6%	60.0%	54.8%	64.3%	25.4%	72.4%	59.7%	40.5%	33.4%

危険物取扱者免状交付状況

第2表

年度	計	甲 種	乙 種							丙 種
			小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
35～24	117,287	527	79,061	4,042	3,832	3,681	58,835	4,029	4,642	37,699
25	2,349	19	2,000	157	137	168	1,176	179	183	330
26	1,843	18	1,490	169	133	151	742	158	137	335
28	1,837	21	1,490	90	87	146	903	133	131	326
29	1,858	38	1,507	124	98	114	935	107	129	313
30	1,863	34	1,481	99	83	121	998	98	82	348
1	1,593	18	1,290	72	68	83	874	100	93	285
2	1,314	14	1,080	75	62	105	654	83	101	220
3	1,476	28	1,195	67	69	117	710	112	120	253
4	1,254	37	1,008	56	46	80	674	76	76	209
5	1,254	30	925	73	58	76	566	76	76	181
計	133,928	784	92,527	5,024	4,673	4,842	67,067	5,151	5,770	40,499

危険物取扱者法定講習の実施状況

第3表

回	実施年月	受講者数(申請者数)	回	実施年月	受講者数(申請者数)
1	48.2	1,242 (1,373)	28	11.9	1,421 (1,439)
2	48.9	633 (676)	29	12.9	1,489 (1,514)
3	49.9	634 (692)	30	13.9	1,417 (1,433)
4	50.9	332 (354)	31	14.9	1,445 (1,466)
5	51.9	469 (511)	32	15.9	1,431 (1,447)
6	52.9	1,163 (1,225)	33	16.9	1,493 (1,521)
7	53.9	963 (1,029)	34	17.9	1,432 (1,449)
8	54.9	763 (840)	35	18.9	1,448 (1,459)
9	55.9	701 (754)	36	19.9	1,506 (1,516)
10	56.9	617 (648)	37	20.9	1,387 (1,400)
11	57.9	584 (612)	38	21.9	1,481 (1,494)
12	58.9	896 (947)	39	22.9	1,454 (1,464)
13	59.9	687 (720)	40	23.9	1,412 (1,432)
14	60.9	681 (706)	41	24.9	1,501 (1,513)
15	61.9	716 (737)	42	25.9	1,482 (1,491)
16	62.9	677 (698)	43	26.9	1,387 (1,404)
17	63.9	769 (831)	44	27.9	1,507 (1,525)
18	元.9	621 (725)	45	28.9	1,467 (1,482)
19	2.9	1,042 (1,065)	46	29.8～11	1,517 (1,527)
20	3.9	1,197 (1,261)	47	30.8～11	1,519 (1,533)
21	4.9	1,541 (1,603)	48	1.8～11	1,471 (1,484)
22	5.9	1,206 (1,261)	49	2.8～12	1,385 (1,405)
23	6.9	1,347 (1,434)	50	3.8～12	1,579 1,590
24	7.9	1,277 (1,369)	51	4.8～12	1,548 1,560
25	8.9	1,242 (1,262)	52	5.8～12	1,447 1,381
26	9.9	1,521 (1,548)	53	6.8～12	1,249 1,257
27	10.9	1,474 (1,493)	受講者累計		61,621 (54,241)

消防本部別危険物施設数（設置許可施設）

第4表

（令和6年3月31日現在）

製造所等の別 消防本部名		合 計	製 造 所	貯蔵所													取扱所							
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	貯屋						貯屋 蔵 タ ン 所 ク	貯地 蔵 タ ン 所 ク	貯簡 蔵 タ ン 所 ク	貯移 蔵 タ ン 所 ク	移被 動牽 タ引 ン車 ク型	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	取第 一 扱種 販 所 売	取第 二 扱種 販 所 売	移 送 取 扱 所	所	
						外 蔵 タ ン 所 ク	準 タ ン 定 屋 外 ク	特 定 屋 中 ク	タ 地 中 ク	タ 岩 盤 ク	タ 海 上 ク												特 定 移 送	一 般 取 扱 所
消防本部及び署設置	長崎市	759	1	504	82	100	18	23				34	120	2	137	19	29	254	144	5	7	1		97
	佐世保市	892		575	86	182	12	12				35	114	1	128	14	29	317	192	4	1	1		119
	平戸市	128		70	6	30						4	18		11		1	58	40					18
	松浦市	134		76	12	40	5	5				2	15		5		2	58	31					27
	対馬市	315		184	18	88	10	2				4	22	4	39	1	9	131	90	2		1		38
	壱岐市	155		100	8	42	2	1				5	15		26		4	55	40			2		13
	五島市	204		126	10	50						2	29		32		3	78	51					27
	新上五島町	144		90	14	38	4	9			5	4	11	4	11		8	54	30			2		22
	県央地域広域 市町村圏組合	667	2	382	87	66	3	3				41	105	1	75		7	283	167	1				115
	島原地域広域 市町村圏組合	278	1	150	10	36	3					6	47		53		1	127	82					45

倍数別、類別危険物施設数

第5表

(令和6年3月31日現在)

製造所等の別 倍数別・類別			合 計	製 造 所	貯蔵所														取扱所						
					小 計	屋内 貯蔵 所	貯屋						貯屋 内蔵 所	貯地 下蔵 所	貯簡 易蔵 所	貯移 動蔵 所	移動 牽引 タンク 型	屋外 貯蔵 所	小 計	給油 取扱 所	取第 一 種 販 売 所	取第 二 種 販 売 所	移送 取扱 所	特 定 移 送	一 般 取 扱 所
							外 蔵 タンク	外 準 タンク	特 定 屋 外 ク	特 定 屋 中 ク	地 タ ン ク	岩 タ ン ク													
倍 数 別	～ 5 倍		1,239	0	906	156	76	0	0	0	0	0	66	266	12	302	0	28	333	126	6	0	0	0	201
	5 倍 ～ 10倍		692	3	436	90	107	0	0	0	0	0	46	121	0	28	1	44	253	88	2	0	0	0	164
	10倍 ～ 50倍		858	0	534	72	264	0	0	0	0	0	25	92	0	64	0	17	324	211	4	8	0	0	101
	50倍 ～ 100倍		314	0	181	8	54	0	0	0	0	0	0	9	0	106	21	3	133	114	0	0	0	0	19
	100倍 ～ 150倍		136	0	40	6	17	0	0	0	0	0	0	3	0	14	12	0	96	91	0	0	0	0	5
	150倍 ～ 200倍		116	0	9	1	6	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	107	106	0	0	0	0	1
	200倍 ～ 1,000倍		233	1	83	0	82	43	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	149	131	0	0	2	0	16
	1,000倍 ～ 5,000倍		64	0	51	0	49	14	30	0	0	0	0	2	0	0	0	0	13	0	0	0	3	0	10
	5,000倍 ～ 10,000倍		13	0	8	0	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	4
	10,000倍 ～		11	0	9	0	9	0	9	0	0	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1
	計		3,676	4	2,257	333	672	57	55	0	0	5	137	495	12	514	34	93	1,415	867	12	8	7	0	522
類 別	単 独	第 1 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		第 2 類	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		第 3 類	10	0	7	3	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	
		第 4 類	3,638	4	2,234	320	672	57	55	0	0	5	132	502	12	514	34	93	1,400	867	11	7	7	0	508
		第 5 類	6	0	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	
		第 6 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	混在	20	0	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	1	1	0	0	7	
	計		3,676	4	2,257	338	672	57	55	0	0	5	137	502	12	514	34	93	1,415	867	12	8	7	0	521

製造所等に対する立入検査の状況（延べ回数）

第6表

検査施設数（令和6年3月31日現在）

製造所等の別 消防本部名	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	貯屋 外 蔵タ ン 所ク	貯屋 内 蔵タ ン 所ク	貯地 下 蔵タ ン 所ク	貯簡 易 蔵タ ン 所ク	貯移 動 蔵タ ン 所ク	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	（販 第売 一取 種扱 ）所	（販 第売 二取 種扱 ）所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
長 崎 市 消 防 局	218		127	11	38	4	22		34	18	91	64	1		1	25
佐 世 保 市 消 防 局	891		575	88	178	34	115	1	129	30	316	193	5		1	117
平 戸 市 消 防 本 部	61		32	2	8	3	11		8		29	18				11
松 浦 市 消 防 本 部	129		72	11	37	2	14		6	2	57	30				27
対 馬 市 消 防 本 部	290		164	15	86	3	20	4	28	8	126	85	2		1	38
壱 岐 市 消 防 本 部	93		44		30				14		49	44			4	1
五 島 市 消 防 本 部	127		85	6	34	1	12		31	1	42	29				13
新上五島町消防本部	113		72	11	32	3	7	4	9	6	41	25			1	15
県央地域広域市町村 圏 組 合 消 防 本 部	652	2	373	86	64	40	104	1	71	7	277	165	1			111
島原地域広域市町村 圏 組 合 消 防 本 部	133		66	7	10	4	17		28		67	54				13
合 計	2,707	2	1,610	237	517	94	322	10	358	72	1,095	707	9	0	8	371

危険物取扱者試験実施状況

第7表

試験区分 年 度		計	甲 種	乙 種						丙 種	
				小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類		第6類
35 ~23	受験者数(人)	256,143	1,862	188,107	6,351	6,454	6,123	168,248	6,476	7,343	67,763
	合格者数(人)	110,321	533	70,952	3,936	3,694	3,458	56,458	3,952	4,489	38,836
	合格 率 (%)	43.1%	28.6%	37.7%	62.0%	57.2%	56.5%	33.6%	61.0%	61.1%	57.3%
24	受験者数(人)	6,570	109	5,593	269	268	273	4,214	238	331	868
	合格者数(人)	2,617	31	2,178	182	186	161	1,298	143	208	408
	合格 率 (%)	39.8%	28.4%	38.9%	67.7%	69.4%	59.0%	30.8%	60.1%	62.8%	47.0%
25	受験者数(人)	6,912	101	6,052	274	254	293	4,584	299	348	759
	合格者数(人)	2,452	19	2,070	160	143	176	1,221	183	187	363
	合格 率 (%)	35.5%	18.8%	34.2%	58.4%	56.3%	60.1%	26.6%	61.2%	53.7%	47.8%
26	受験者数(人)	6,542	86	5,556	271	235	272	4,245	246	287	900
	合格者数(人)	2,089	17	1,676	172	131	156	922	158	137	396
	合格 率 (%)	31.9%	19.8%	30.2%	63.5%	55.7%	57.4%	21.7%	64.2%	47.7%	44.0%
27	受験者数(人)	6,275	107	5,211	180	160	170	4,333	169	199	957
	合格者数(人)	2,103	21	1,646	106	109	111	1,084	115	121	436
	合格 率 (%)	33.5%	19.6%	31.6%	58.9%	68.1%	65.3%	25.0%	68.0%	60.8%	45.6%
28	受験者数(人)	5,390	69	4,468	163	159	230	3,479	204	233	853
	合格者数(人)	1,923	22	1,538	89	88	149	937	140	135	363
	合格 率 (%)	35.7%	31.9%	34.4%	54.6%	55.3%	64.8%	26.9%	68.6%	57.9%	42.6%
29	受験者数(人)	5,014	90	4,121	185	169	220	3,140	193	214	803
	合格者数(人)	1,909	38	1,534	126	100	114	963	103	128	337
	合格 率 (%)	38.1%	42.2%	37.2%	68.1%	59.2%	51.8%	30.7%	53.4%	59.8%	42.0%
30	受験者数(人)	4,592	77	3,797	151	152	218	2,861	199	216	718
	合格者数(人)	1,857	33	1,486	100	87	120	993	101	85	338
	合格 率 (%)	40.4%	42.9%	39.1%	66.2%	57.2%	55.0%	34.7%	50.8%	39.4%	47.1%
1	受験者数(人)	4,093	85	3,381	189	101	211	2,461	228	191	627
	合格者数(人)	1,670	22	1,340	92	66	109	840	123	110	308
	合格 率 (%)	40.8%	25.9%	39.6%	48.7%	65.3%	51.7%	34.1%	53.9%	57.6%	49.1%
2	受験者数(人)	4,070	97	3322	113	107	174	2631	138	159	651
	合格者数(人)	1,505	18	1215	75	69	103	791	84	93	272
	合格 率 (%)	37.0%	18.6%	36.6%	66.4%	64.5%	59.2%	30.1%	60.9%	58.5%	41.8%
3	受験者数(人)	4,268	129	3,609	113	108	178	2,876	156	178	530
	合格者数(人)	1,448	36	1,187	64	72	112	720	97	122	225
	合格 率 (%)	33.9%	27.9%	32.9%	56.6%	66.7%	62.9%	25.0%	62.2%	68.5%	42.5%
4	受験者数(人)	4,070	129	3322	130	98	125	2359	122	142	498
	合格者数(人)	1,505	40	1215	77	49	74	573	88	84	240
	合格 率 (%)	37.0%	31.0%	36.6%	59.2%	50.0%	59.2%	24.3%	72.1%	59.2%	48.2%
5	受験者数(人)	3,433	91	2903	95	93	143	2343	105	124	439
	合格者数(人)	1,147	24	945	57	51	92	595	76	74	178
	合格 率 (%)	33.4%	26.4%	32.6%	60.0%	54.8%	64.3%	25.4%	72.4%	59.7%	40.5%
合計	受験者数(人)	317,372	3,032	239,442	8,484	8,358	8,630	207,774	8,773	9,965	76,366
	合格者数(人)	132,546	854	88,982	5,236	4,845	4,935	67,395	5,363	5,973	42,700
	合格 率 (%)	41.8%	28.2%	37.2%	61.7%	58.0%	57.2%	32.4%	61.1%	59.9%	55.9%

2 防火対象物関係

防火管理・消防用設備等の設置状況等（第 8 表～第 14 表）

消防法において防火対象物の関係者は、政令で定める技術上の基準に従って、消防の用に供する設備、消防用水及び消防活動上必要な施設を設置し、維持することが義務づけられている。

消防用設備等の設置状況は、第 14 表にみるとおりであるが、違反しているものについては、速やかに改善、設置させることが必要である。

なお建築同意事務処理状況、予防査察実施状況は、第 11 表並びに第 12 表のとおりである。

防災物品の使用状況（第 15 表）

消防法においては、万一火災が発生した場合に通報し、消火し、安全に避難する消防用設備のほか、カーテンやどん帳など、火災の際に着火すると燃え広がり、初期の消火を困難にするものについても、火災の予防の観点から規制がなされている。

本県における防災物品の使用状況は第 15 表のとおりである。

消防設備士試験（第 16 表）

消防設備士試験制度は、昭和 40 年の消防法改正により昭和 41 年 10 月 1 日から施行された。

最近 5 カ年の受験者数（延べ人数）は、平成 30 年度 855 人、令和元年度 745 人、令和 2 年度 753 人、令和 3 年度 846 人、令和 4 年度 753 人である。

消防設備士法定講習（第 17 表）

消防設備士免状所持者に対する消防法第 17 条の 10 に基づく講習制度は、昭和 49 年 8 月法律第 64 号により公布された。

これは、最近の社会情勢の変動に伴い、年々かわる消防用設備等の設置義務及びその技術上の基準並びに消防関係法令についての知識を習得し、消防設備士に課せられた任務を遂行することを目的としている。

令和 4 年度は、長崎、佐世保の会場で実施し、消防設備士の資質の向上、防火思想の普及高揚に大きな成果を上げている。

防火対象物定期点検報告制度（第 18 表）

平成 13 年 9 月 1 日に発生した新宿区歌舞伎町の小規模雑居ビル火災を契機として、消防法が大幅に改正され、そのひとつとして従来の「防火基準適合表示制度（適マーク）」に代わり、平成 15 年 10 月 1 日から、一定の収容人員を有した不特定多数の者が利用する防火対象物の管理について権原を有する者に対し、防火対象物定期点検資格者による点検を義務付け、その結果について消防長または消防署長への報告を行わせるとともに、消防法令の遵守又は点検結果が優良なものについては、その旨の表示をすることができる制度が発足した。

本県における令和 4 年 3 月 31 日現在の、定期点検報告を要する防火対象物数については、第 1 号該当（収容人員 300 人以上）が 1,028 件、第 2 号該当（階段が 2 以上設けられていない等）が 321 件となっている。

消 防 法 施 行 令 別 表 第 1

第 8 表

(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場
	ロ	公会堂又は集会場
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの
	ロ	遊技場又はダンスホール
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和二十三年法律第二百二十二号）第二条第五項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗（二並びに（一）項イ、（四）項、（五）項イ及び（九）項イに掲げる防火対象物の用途に供されているものを除く。）その他これに類するものとして総務省令で定めるもの
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室（これに類する施設を含む。）において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの
	ロ	飲食店
(4)		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅
(6)	イ	次に掲げる防火対象物 （ 1 ）次のいずれにも該当する病院（火災発生時の延焼を抑制するための消火活動を適切に実施することができる体制を有するものとして総務省令で定めるものを除く。） （ i ）診療科名中に特定診療科名（内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう。（ 2 ）（ i ）において同じ。）を有すること。 （ i i ）医療法（昭和二十三年法律第二百五号）第七条第二項第四号に規定する療養病床又は同項第五号に規定する一般病床を有すること。 （ 2 ）次のいずれにも該当する診療所 （ i ）診療科名中に特定診療科名を有すること。 （ i i ）四人以上の患者を入院させるための施設を有すること。 （ 3 ）病院（（ 1 ）に掲げるものを除く。）、患者を入院させるための施設を有する診療所（（ 2 ）に掲げるものを除く。）又は入所施設を有する助産所 （ 4 ）患者を入院させるための施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所
	ロ	次に掲げる防火対象物 （ 1 ）老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム（介護保険法（平成九年法律第二百二十三号）第七条第一項に規定する要介護状態区分が避難が困難な状態を示すものとして総務省令で定める区分に該当する者（以下「避難が困難な要介護者」という。）を主として入居させるものに限る。）、有料老人ホーム（避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。）、介護老人保健施設、老人福祉法（昭和三十八年法律第百三十三号）第五条の二第四項に規定する老人短期入所事業を行う施設、同条第五項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設（避難が困難な要介護者を主として宿泊させるものに限る。）、同条第六項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの （ 2 ）救護施設 （ 3 ）乳児院 （ 4 ）障害児入所施設 （ 5 ）障害者支援施設（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成十七年法律第二百二十三号）第四条第一項に規定する障害者又は同条第二項に規定する障害児であつて、同条第四項に規定する障害支援区分が避難が困難な状態を示すものとして総務省令で定める区分に該当する者（以下「避難が困難な障害者等」という。）を主として入所させるものに限る。）又は同法第五条第八項に規定する短期入所若しくは同条第十七項に規定する共同生活援助を行う施設（避難が困難な障害者等を主として入所させるものに限る。八（ 5 ）において「短期入所等施設」という。）

(6)	ハ	次に掲げる防火対象物 (1) 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉法第五条の二第三項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第五項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(ロ(1)に掲げるものを除く。)その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (2) 更生施設 (3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設、児童自立支援施設、児童家庭支援センター、児童福祉法(昭和二十二年法律第六十四号)第六条の三第七項に規定する一時預かり事業又は同条第九項に規定する家庭的保育事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (4) 児童発達支援センター、児童心理治療施設又は児童福祉法第六条の二の二第二項に規定する児童発達支援若しくは同条第四項に規定する放課後等デイサービスを行う施設(児童発達支援センターを除く。) (5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(ロ(5)に掲げるものを除く。)、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第五条第七項に規定する生活介護、同条第八項に規定する短期入所、同条第十二項に規定する自立訓練、同条第十三項に規定する就労移行支援、同条第十四項に規定する就労継続支援若しくは同条第十五項に規定する共同生活援助を行う施設(短期入所等施設を除く。)
	ニ	幼稚園又は特別支援学校
(7)		小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
(9)	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場(旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物に限る。)
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの
(12)	イ	工場又は作業場
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫
(14)		倉庫
(15)		前各項に該当しない事業場
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(一)項から(四)項まで、(五)項イ、(六)項又は(九)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
(16の2)		地下街
(16の3)		建築物の地階((十六の二)項に掲げるものの各階を除く。)で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの((一)項から(四)項まで、(五)項イ、(六)項又は(九)項イに掲げる防火対象物の用途に供される部分が存するものに限る。)
(17)		文化財保護法(昭和二十五年法律第二百四十四号)の規定によつて重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律(昭和八年法律第四十三号)の規定によつて重要美術品として認定された建造物
(18)		延長50メートル以上のアーケード
(19)		市町村長の指定する山林
(20)		総務省令で定める舟車

防 火 管 理 の 状 況

第9表

(令和6年3月31日現在)

事項 区分		防火管理者 選任義務対 象物数	防火管理者 を選任して いる防火対 象物数			消防計画を 作成して いる防火対 象物数		避難訓練を 1回実施火 災数 実施率 (%)		避難訓練を 2回以上実施 した防火火 災数 実施率 (%)		統 括 防 火 管 理			
			選任率 (%)			作成率 (%)					対 象物 数	高 層	消防 計画 届出 対象 物数	高 層	
(1)	イ	40	37	93	36	90	11	28	21	53	0	0	0	0	
	ロ	233	214	92	207	89	58	25	76	33	0	0	0	0	
(2)	イ	2	2	100	2	100	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	93	93	100	92	99	20	22	53	57	0	0	0	0	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ	13	13	100	13	100	2	15	5	38	0	0	0	0	
(3)	イ	14	13	93	12	86	4	29	1	7	0	0	0	0	
	ロ	342	309	90	295	86	63	18	61	18	11	0	5	0	
(4)		866	817	94	789	91	195	23	305	35	2	0	1	0	
(5)	イ	386	374	97	367	95	96	25	130	34	0	0	0	0	
	ロ	1,322	1,158	88	1,084	82					6		0		
(6)	イ	(1)	32	31	97	30	94	8	25	21	66	0	0	0	0
		(2)	77	75	97	75	97	15	19	33	43	0	0	0	0
		(3)	118	116	98	114	97	31	26	48	41	0	0	0	0
		(4)	129	124	125	122	95	37	29	34	26	2	0	0	0
	ロ	(1)	536	529	99	519	97	109	20	330	62	0	0	0	0
		(2)	3	3	100	3	100	2	67	0	0	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4)	2	2	100	2	100	0	0	1	50	0	0	0	0
	ハ	(5)	56	55	98	55	98	17	30	38	68	0	0	0	0
		(1)	132	129	98	126	95	52	39	95	72	1	0	0	0
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	446	437	98	429	96	120	27	285	64	2	0	0	0
		(4)	15	14	93	14	93	9	60	26	173	0	0	0	0
	ニ	(5)	109	107	98	103	94	91	83	141	129	2	0	1	0
		ニ	83	80	96	79	95	30	36	34	41	0	0	0	0
(7)		529	519	98	513	97					0		0		
(8)		57	56	98	56	98					0		0		
(9)	イ	2	2	100	2	100	0	0	1	50	0	0	0	0	
	ロ	15	14	93	11	73							0		
(10)		3	3	100	3	100							0		
(11)		325	301	93	280	86							0		
(12)	イ	133	125	94	117	88							0		
	ロ	5	5	100	5	100							0		
(13)	イ	3	2	67	2	67							0		
	ロ	1	1	100	1	100							0		
(14)		36	35	97	25	69							0		
(15)		995	949	95	916	92							0		
(16)	イ	2,183	2,073	95	2,015	92	422	19	572	26	182	30	86	16	
	ロ	724	674	93	661	91					23	4	8	1	
(16の2)		0	0	0	0	0	0		0		0		0		
(16の3)											0		0		
(17)		13	13	100	12	92									
高層建築物															
合 計		10,073	9,504	94	9,187	91	1,392	14	2,311	23	233	34	##	17	

管理権限が2つ以上に分かれている防火対象物で部分的に防火管理者を選任している施設は「防火管理者を選任している防火対象物数」に算入していない。

管理権限が2つ以上に分かれている防火対象物で部分的に消防計画を提出している施設は「消防計画を作成している防火対象物数」に算入していない。

甲種防火対象物防火管理者選任状況等

第 10 表

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

防火 対象物 の区分		法第8 条該当 防火対 象物数 (A+B)	管理権原が単一の対象物						管理権原が2以上に分かれている対象物																					
			対象物数 A	防火管理者 届出済 対象物		消防計画届出 済対象物数		対象 物数 B [B C+D+ E]	防火管理者の選任が完全実施されているもの										部分的に防火管理者の選任がなされているもの											
				令第3 条第2 項適用	令第3 条第2 項適用				防火管理者が2人以上選任されているもの					消防計画					届出防火管理者数					一部の消防計画届出防火対象物数						
									全管理権原者 が共同して 1人の防火 管理者を選任 している対象 物数	令第3 条第2 項適用	D	令第3 条第2 項適用	令第3 条第3 項非該 当	令第3 条第2 項適用	令第3 条第3 項該当	令第3 条第2 項適用	全体の消防計 画届出 済対象 物数	令第3 条第2 項適用	一部の 消防計 画届出 防火対 象物数 a	令第3 条第2 項適用	E	令第3 条第2 項適用	令第3 条第3 項非該 当	令第3 条第3 項適用	令第3 条第3 項該 当	令第3 条第2 項適用	令第3 条第3 項適用	一部の 消防計画 届出防火 対象物数 b	令第3 条第2 項適用	
1	イ	40	40	37	1	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	233	233	214	7	207	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	イ	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	93	93	93	0	92	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	ニ	13	13	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	イ	14	14	13	1	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	ロ	353	342	309	4	295	0	11	4	0	1	0	2	0	0	0	5	0	0	0	3	0	3	0	0	0	2	0	0	
	イ	885	866	817	7	789	1	19	2	0	15	0	29	0	4	0	17	0	0	0	2	0	2	0	1	0	2	0	0	
5	ロ	386	386	374	4	367	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	イ	1,326	1,322	1,158	16	1,084	13	4	1	0	1	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	イ	(1)	32	32	31	1	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(2)	77	77	75	0	75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(3)	118	118	116	1	114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(4)	129	129	124	2	122	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(1)	536	536	529	6	519	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	(2)	3	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(4)	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(5)	56	56	55	0	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(1)	133	132	129	2	126	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	
	ハ	(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	447	446	437	8	429	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	
		(4)	15	15	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(5)	110	109	107	2	103	1	1	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		ニ	83	83	80	0	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7		530	529	519	5	513	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8		58	57	56	2	56	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9	イ	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ	15	15	14	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10		4	3	3	0	3	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11		326	325	301	5	280	1	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12	イ	133	133	125	5	117	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ	5	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
13	イ	3	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
14		36	36	35	5	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
15		1,007	995	949	14	916	3	12	2	0	9	0	19	0	0	0	10	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0		
16	イ	2,418	2,183	2,073	15	2,015	13	235	51	4	116	2	258	2	19	0	145	5	17	1	42	1	65	2	3	0	32	0		
	ロ	747	724	674	3	661	3	23	5	0	12	0	29	0	0	0	16	0	0	0	6	0	7	0	0	0	4	0		
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
16の3																														
17		13	13	13	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高層建築物																														
合計		10,384	10,073	9,504	117	9,187	45	311	66	4	158	2	347	2	23	0	199	5	18	1	56	1	81	2	4	0	43	0		

甲種防火対象物とは、消防法施行令第3条第1項第1号に規定するもの。

乙種防火対象物防火管理者選任状況等

(令6年3月31日現在)

防火 対象物 の区分		法第8条 該当防火 対象物数 (A+B)	管理権原が単一の対象物						管理権原が2つ以上に分かれている対象物																
			対象物数 A	防火管理者		消防計画		対象物数 B 〔B C+D+E〕	防火管理者の選任が完全実施されているもの								部分的に防火管理者の選任がなされているもの								
				届出済 対象物数	令第3条 第2項適用	届出済 対象物数	令第3条 第2項適用		防火管理者が2人以上選任されているもの				消防計画				対象物数		届出防火管 理者数		一部分の消 防計画届出 防火対象物 数 b				
									対象物数	令第3条 第2項適用	届出防火 管理者数	令第3条 第2項適用	全体の消 防計画届 出済対象 物数	令第3条 第2項適用	一部分の 消防計画 届出防火 対象物数 a	令第3条 第2項適用									
1	イ	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	39	39	22	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	イ	3	3	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	5	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ	4	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	イ	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	386	382	326	0	319	0	4	1	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4		335	335	281	1	263	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5	イ	20	20	19	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	13	13	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	イ	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		(4)	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ	(1)																							
		(2)																							
		(3)																							
		(4)																							
		(5)																							
	ハ	(1)	26	26	25	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(3)	32	32	31	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(4)	3	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(5)	27	26	25	0	24	0	1	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	7		10	10	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8		14	14	13	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ	4	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11		79	79	70	0	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12	イ	3	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
13	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
14		2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
15		283	281	246	1	236	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
16	イ	172	161	135	0	125	0	11	2	0	4	0	10	0	3	0	1	0	1	0	1	0	1	0	
	ロ	17	17	15	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
16の3																									
17		8	8	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高層建築物																									
合計		1,490	1,472	1,261	3	1,197	2	18	5	0	6	0	14	0	7	0	1	0	1	0	1	0	1	0	

乙種防火対象物とは、消防法施行令第3条第1項第2号に規定するもの。

消火・避難訓練及び共同防火管理実施

(令和5年度中)

防火対象物の区分	行番号	防火管理に係る訓練実施対象物数				統括防火管理			
		消火訓練		避難訓練		対象物数		統括防火管理者 選任届出対象物数	
		1回 実施	2回以上 実施	1回 実施	2回以上 実施				
							高層		高層
1	イ	0 1 0	12	18	11	21	0	0	0
	ロ	0 2 0	64	65	58	76	0	0	0
2	イ	0 3 0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0 4 0	26	45	20	53	0	0	0
	ハ	0 5 0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	0 6 0	1	6	2	5	0	0	0
3	イ	0 7 0	3	1	4	1	0	0	0
	ロ	0 8 0	74	56	63	61	11	0	5
4		0 9 0	222	253	195	305	2	0	1
5	イ	1 0 0	97	123	96	130	0	0	0
	ロ	1 1 0				6		0	
6	イ	(1)	1 2 0	9	19	8	21	0	0
		(2)	1 3 0	20	27	15	33	0	0
		(3)	1 4 0	32	42	31	48	0	0
		(4)	1 5 0	34	33	37	34	2	0
	ロ	(1)	1 6 0	126	294	109	330	0	0
		(2)	1 7 0	2	0	2	0	0	0
		(3)	1 8 0	0	0	0	0	0	0
		(4)	1 9 0	0	1	0	1	0	0
		(5)	2 0 0	19	28	17	38	0	0
	ハ	(1)	2 1 0	53	79	52	95	1	0
		(2)	2 2 0	0	0	0	0	0	0
		(3)	2 3 0	150	238	120	285	2	0
		(4)	2 4 0	12	18	9	26	0	0
		(5)	2 5 0	78	119	91	141	2	1
	ニ	2 6 0	30	25	30	34	0	0	0
7		2 7 0					0		
8		2 8 0					0		0
9	イ	2 9 0	1	0	0	1	0	0	0
	ロ	3 0 0					0		
10		3 1 0					0		0
11		3 2 0					0		0
12	イ	3 3 0					0		0
	ロ	3 4 0					0		0
13	イ	3 5 0					0		0
	ロ	3 6 0					0		0
14		3 7 0					0		0
15		3 8 0					2		0
16	イ	3 9 0	435	503	422	572	182	30	86
	ロ	4 0 0					23	4	8
16の2		4 1 0	0	0	0	0			0
16の3		4 2 0					0		0
17		4 3 0							
高層建築物		4 4 0							
合計		4 5 0	1,500	1,993	1,392	2,311	233	34	101

消防法施行規則第3条及び第4条の2の規定に基づく防火対象物における消火避難訓練等の状況

建築同意事務処理状況

第11表

(令和5年度中)

区分 申請要旨	同意		小計 C (A + B)	不同意件数 D 〔 D E+F+G 〕	不同意の理由			総計
	指導無し A	指導有り B			消 防 法 E	建築基準法 F	そ の 他 G	
新 築	1,139	70	1,209	0	0	0	0	1,209
増 築	203	8	211	0	0	0	0	211
改 築	4	0	4	0	0	0	0	4
移 転	0	0	0	0	0	0	0	0
修 繕	0	0	0	0	0	0	0	0
模 様 替	0	2	2	0	0	0	0	2
用 途 変 更	28	3	31	0	0	0	0	31
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,374	83	1,457	0	0	0	0	1,457

防火対象物及び立入検査実施状況

第 12 表

(令和 5 年度中)

防火 対象 物 の 区 分	行番号				防火対象物数							立入検査	
					総数 (A+B+F)	地上5階 未満(地下 のみを除く) A	地上5階 以上 B	小計 (A+B)	うち地下 1階 C	うち地下 2階 D	うち地下 3階以下 E		地下のみ F
1	イ	0	1	0	74	70	4	74	7	0	0	0	35
	ロ	0	2	0	356	348	8	356	21	0	0	0	194
2	イ	0	3	0	3	3	0	3	0	0	0	0	0
	ロ	0	4	0	121	110	11	121	9	0	0	0	73
	ハ	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	0	6	0	22	18	4	22	3	0	0	0	10
3	イ	0	7	0	21	17	4	21	0	0	0	0	16
	ロ	0	8	0	954	895	59	954	30	0	0	0	532
4	0	9	0	1,696	1,656	40	1,696	30	0	0	0	962	
5	イ	1	0	0	765	597	168	765	69	8	3	0	775
	ロ	1	1	0	10,417	8,195	2,221	10,416	510	17	5	1	1,354
6	イ	(1)	1	2	0	60	35	25	60	13	0	0	37
		(2)	1	3	0	95	85	10	95	7	0	0	55
		(3)	1	4	0	215	152	63	215	41	5	0	117
		(4)	1	5	0	624	592	32	624	38	0	0	279
	ロ	(1)	1	6	0	717	691	26	717	57	1	0	461
		(2)	1	7	0	3	3	0	3	2	0	0	1
		(3)	1	8	0	1	1	0	1	0	0	0	0
		(4)	1	9	0	3	3	0	3	0	0	0	1
	ハ	(5)	2	0	0	114	114	0	114	1	0	0	65
		(1)	2	1	0	321	306	15	321	23	1	0	205
		(2)	2	2	0	3	3	0	3	0	0	0	0
		(3)	2	3	0	599	596	3	599	37	0	0	427
	ニ	(4)	2	4	0	70	69	1	70	2	0	0	42
		(5)	2	5	0	493	489	4	493	9	0	0	313
			2	6	0	182	182	0	182	6	1	0	98
7	2	7	0	1,951	1,878	72	1,950	101	7	0	1	992	
8	2	8	0	121	116	5	121	15	3	0	0	63	
9	イ	2	9	0	5	5	0	5	0	0	0	2	
	ロ	3	0	0	38	38	0	38	5	0	0	24	
10	3	1	0	34	34	0	34	0	0	0	0	8	
11	3	2	0	813	800	12	812	58	3	0	1	166	
#	イ	3	3	0	4,210	4,180	28	4,208	44	0	1	2	835
	ロ	3	4	0	7	2	5	7	2	0	0	1	
#	イ	3	5	0	535	504	24	528	15	2	0	7	161
	ロ	3	6	0	8	8	0	8	0	0	0	1	
14	3	7	0	2,957	2,939	14	2,953	13	0	0	4	604	

消防用設備等の点検報告等の実施状況

第 13 表

(令和 5 年度中)

防火 対象物 の区分		点検を要する防火対象物					報告済防火対象物					
		総数 A 〔B+D〕 〔A F〕	1000㎡未満 B	特定一 階段等 C	1000㎡以上 D	特定一 階段等 E	総数 F 〔G+I〕	1000㎡未満 G	特定一 階段等 H	1000㎡以上 I	特定一 階段等 H	
1	イ	75	29	0	46	0	66	25	0	41	0	
	ロ	353	234	3	119	0	265	153	3	112	0	
2	イ	3	3	0	0	0	1	1	0	0	0	
	ロ	124	51	0	73	0	93	38	0	55	0	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ	25	23	3	2	1	21	17	2	4	1	
3	イ	19	12	1	7	0	15	9	1	6	0	
	ロ	1520	1495	69	25	4	674	652	42	22	4	
4		1714	1287	23	427	6	1309	949	21	360	4	
5	イ	1317	1074	37	243	25	898	698	26	200	19	
	ロ	8793	6861		1932		5290	3848		1442		
6	イ	(1)	62	5	0	57	2	57	5	0	52	2
		(2)	95	61	4	34	2	81	51	3	30	2
		(3)	216	64	3	152	4	184	52	3	132	4
		(4)	639	591	29	48	4	516	471	25	45	4
	ロ	(1)	735	495	9	240	5	661	447	8	214	4
		(2)	3	0	0	3	0	2	0	0	2	0
		(3)	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0
		(4)	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0
		(5)	131	100	0	31	0	120	91	0	29	0
	ハ	(1)	360	287	5	73	2	296	226	5	70	1
		(2)	4	4	0	0	0	4	4	0	0	0
		(3)	622	551	1	71	1	534	474	1	60	1
		(4)	88	85	4	3	0	61	58	3	3	0
		(5)	718	693	4	25	0	596	572	2	24	0
	ニ	187	130	2	57	3	148	100	1	48	2	
	7		1894	778		1116		1477	584		893	
8		106	60		46		89	47		42		
9	イ	6	4	0	2	0	3	1	0	2	0	
	ロ	39	32		7		30	24		6		
10		30	17		13		26	13		13		
11		716	619		97		523	443		80		
12	イ	4132	3090		1042		2564	1726		838		
	ロ	7	2		5		5	0		5		
13	イ	576	443		133		401	288		113		
	ロ	8	6		2		6	4		2		
14		2942	2472		470		1808	1448		360		
15		5244	3982		1262		3548	2553		995		
16	イ	4210	3263	148	947	30	2675	1885	109	790	25	
	ロ	2981	2420		561		1760	1321		439		
16の2		0	0	0			0	0	0	0	0	
16の3		0	0	0			0	0	0	0	0	
17		122	118				104	101		3		
18		19	8		11		9	2		7		
19												
20												
合計		40,839	31,450	345	9,389	89	26,924	19,382	255	7,542	73	

消 防 用 設 備

第 14 表

区分 対象物			自報	動知	火設	災備	スプリンクラー備		屋柱	内設	火備	漏火災警報	電器	水消	噴火設	霧備	非設	常警報	屋柱	外設	火備	
			設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違
			置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反
1	イ	60		12		37								7		53						
	ロ	256		6		88		2					14		243	3						
2	イ	1				1										1						
	ロ	118		17		30							27		85							
	ハ																					
	ニ	24											1		2							
3	イ	20				3		5														
	ロ	371	2			23	1	23	1	4			263	5								
4		992	1	61		166		8	1	72			456	1	4							
5	イ	1,304	4	31		141		42	1	20			143		13							
	ロ	2,551	2	26		176		40	1	295			422									
6	イ	(1)	58		48	25				5			29									
		(2)	93		75	16		2		2		3										
		(3)	216		86	59				22		71		3								
		(4)	399	1	2	10		10		1		36										
	ロ	(1)	736		710	41	1	1		17		30										
		(2)	3		18	1						1										
		(3)	1		1																	
		(4)	3		3	1						1										
		(5)	133		116	3						1										
	ハ	(1)	234	1	7	27		1		3		21										
		(2)	4																			
		(3)	529		1	33		9		5		44										
		(4)	25			3						3	1									
		(5)	553		1	10				1		12										
	ニ	168		1		54		6			20		2									
7		1,601		1		912		4		8			381		3							
8		73				32		1		8			35		2							
9	イ	5				1							2									
	ロ	16				5				2			18									
10		19				6							4		1							
11		105				36	1	28		6			373	4	1							
12	イ	1,672	23	2		595	20	2	1	111	1	43		146	2							
	ロ	5				5				2		1										
13	イ	210		1		3				338	1	6										
	ロ	7								6												
14		918	11	2		242	10	1		7		7		24								
15		1,324	2	1				8		135		891	2	37								
16	イ	2,656	12	6		451		37		156		467	5	4								
	ロ	689	2	357		240	2	175		117	2	207		4								
16の2		6		5		119	4															
16の3																						
17		110	1					3				4										
18						1																
19																						
20																						
合計		18,268	62					408	5	1,392	4	4,379	21	244	2							

1596

3596

39

等 設 置 状 況

(令和 6 年 3 月 31 日)

区分 対象物		自 報	動 知	火 設	災 備	ス ン	リ ク	漏 火	電 災	水 消	噴 火	霧 設	非 常	警 報	避 難	器 具	排 煙	設 備	誘 導	灯	非	コ	ン	セ	ン	ト	常	動
		設	違	反	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置	置
		置	反	置	置	反	置	反	置	反	置	反	置	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置
1	イ	60			12						6		54	4			4			59								
	ロ	256			6	2					16		241	36			4			282	1							
2	イ	1													1					2								
	ロ	118			17						26		82	15			10			126								
	ハ																			2								
	ニ	24									1		2	5	1					19								
3	イ	20				4								8						21								
	ロ	371	2			21	1				4		261	193	10					841	17							
4		992	1		61	8	1				73		472	40			23			1,514	5							2
5	イ	1,304	4		31	38	1				20		142	145						762	1	14						
	ロ	2,551	2		26	40	1				303		415	754	1					252	2	372						2
6	イ	(1)	58		48						5		25	32						59		1						
		(2)	93		75	2					2		3	35						93								
		(3)	216		86						22		73	67						215		1						
		(4)	399	1	2	9					1		37	44						633								
	ロ	(1)	736		710	1					17		31	63						718		1						
		(2)	3		18								1	2						3								
		(3)	1		1															1								
		(4)	3		3								1	1						3								
		(5)	133		116								2	6						117								
	ハ	(1)	234	1	7	1					3		20	25						336								
		(2)	4																	2								
		(3)	529		1	7					5		39	112						537								
		(4)	25										5	8						81								
		(5)	553		1								13	15						503	2							1
	ニ	168			1	5							17	48						134								
7		1,601			1	4					8		365	418	2					280		1						
8		73				1					8		34	9						61								
9	イ	5											2							5								
	ロ	16									2		18	1						37								
10		19											3							7								
11		105				28					6		373	28						90								1
12	イ	1,672	23		2	2	1				106		44	15						268	5							77
	ロ	5									4	1	1							6								
13	イ	210			1						330	1	6	2			3	1		78								
	ロ	7									6																	
14		918	11		2	1					7		7	8						208	3							26
15		1,324	2		6	9					135		889	293						1,164		7						10
16	イ	2,656	12		357	32					154		450	655	14		29			2,871	12	18						1
	ロ	689	2		5	174	1				118	2	201	170			2			377	3	8						3
16の2		6																										
16の3																												
17		110	1			3							4	1						3								
18																												
19																												
20																												
合計		18,268	62		1,596	392		6			1388	4	4,333	3,258	29		75	1		12,770	51	423						123

防 災 物 品 使 用 状 況

第 15 表

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

防火 対象物 の区分			防災防火対象物 行番号		カーテン等					じゅうたん等				合板					
					A =(B+C+D+E) =(F+G+H+I) =(J+K+L+M)		防災対象物品を使用		防災対象 物品 未使用 D	防災対象 物品使用 有無不明 E	防災対象物品を使用		防災対象 物品 未使用 H	防災対象 物品使用 有無不明 I	防災対象物品を使用		防災対象 物品 未使用 L	防災対象 物品使用 有無不明 M	
							防災物品 B	全部又は一部 非防災物品 C			防災物品 F	全部又は一部 非防災物品 G			防災物品 J	全部又は一部 非防災物品 K			
回答 (複合建物 を 建物数ベー スで 集計)	1	イ	0	1	0	73	45	0	27	1	30	0	42	1	0	0	72	1	
		ロ	0	2	0	349	279	18	48	4	179	7	158	5	7	0	335	7	
	2	イ	0	3	0	3	0	1	1	1	0	1	1	1	0	0	2	1	
		ロ	0	4	0	116	48	1	65	2	49	1	63	3	0	0	115	1	
		ハ	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		ニ	0	6	0	18	11	0	7	0	7	0	11	0	0	0	18	0	
	3	イ	0	7	0	21	12	0	8	1	11	1	8	1	0	0	20	1	
		ロ	0	8	0	929	312	122	449	46	174	48	654	53	3	4	877	45	
	4			0	9	0	1,677	681	83	863	50	238	34	1,347	58	6	3	1,621	47
	5	イ		1	0	0	736	588	42	96	10	439	29	247	21	4	0	702	30
	6	イ	(1)	1	1	0	59	55	1	1	2	32	2	23	2	1	0	58	0
			(2)	1	2	0	95	81	5	7	2	42	2	47	4	0	1	92	2
			(3)	1	3	0	208	184	9	13	2	111	5	86	6	4	0	202	2
			(4)	1	4	0	636	481	26	113	16	188	24	406	18	8	5	611	12
		ロ	(1)	1	5	0	719	661	13	29	16	299	10	383	27	9	0	682	28
			(2)	1	6	0	3	2	0	0	1	0	0	2	1	0	0	3	0
			(3)	1	7	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
			(4)	1	8	0	3	3	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3	0
			(5)	1	9	0	112	95	4	8	5	40	2	64	6	0	0	108	4
		ハ	(1)	2	0	0	327	267	14	38	8	150	12	149	16	1	0	313	13
			(2)	2	1	0	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	3	0
			(3)	2	2	0	607	520	14	60	13	197	15	373	22	5	0	580	22
			(4)	2	3	0	72	41	6	18	7	18	5	42	7	0	0	64	8
			(5)	2	4	0	493	316	20	134	23	101	18	346	28	5	2	464	22
		ニ			2	5	0	179	133	6	38	2	42	1	129	7	1	0	176
	9	イ		2	6	0	5	3	0	1	1	2	0	2	1	0	0	4	1
	12	ロ		2	7	0	5	4	0	1	0	4	0	1	0	1	0	4	0
	16	イ	2	8	0	4,118	1,567	380	1,831	340	854	179	2,705	380	40	46	3,696	336	
		ロ	2	9	0	264	33	19	179	33	18	14	199	33	1	8	226	29	
	16の2			3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	16の3			3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高層建築物			3	2	0	551	183	45	189	134	177	37	207	130	13	1	443	94
	工事中の建築物等			3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計			3	4	0	12,382	6,605	829	4,227	721	3,404	447	7,699	832	109	70	11,494	709

複合建築物を部分ベースで集計	高層建築物(地下街・準地下街に含まれる部分を除く)	(5)口のみ		3	5	0	345	71	56	100	118	56	45	123	121	7	0	257	81	
		(5)口とそれ以外の複合用途		3	6	0	43	9	7	16	11	9	6	16	12	0	0	37	6	
		(5)口を含まないもの		3	7	0	40	23	0	14	3	22	0	16	2	4	0	34	2	
	高層建築物以外の建築物(地下街・準地下街に含まれる部分を除く)	(1)	イ	3	8	0	8	5	0	3	0	3	1	4	0	1	0	7	0	
			ロ	3	9	0	43	33	2	7	1	20	0	22	1	1	0	41	1	
		(2)	イ	4	0	0	8	3	1	4	0	5	1	2	0	1	0	7	0	
			ロ	4	1	0	63	28	7	24	4	23	4	32	4	2	0	59	2	
			ハ	4	2	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
			ニ	4	3	0	32	11	2	17	2	12	2	16	2	0	1	30	1	
		(3)	イ	4	4	0	13	4	0	9	0	2	0	11	0	0	0	13	0	
			ロ	4	5	0	1165	220	124	626	195	126	54	787	198	8	10	973	174	
		(4)		4	6	0	1083	212	62	642	167	92	32	791	168	10	16	902	155	
		(5)	イ	4	7	0	162	105	7	40	10	59	2	91	10	0	1	151	10	
		(6)	イ	(1)	4	8	0	7	7	0	0	0	2	0	5	0	0	0	7	0
				(2)	4	9	0	25	15	1	6	3	6	1	16	2	0	0	23	2
				(3)	5	0	0	9	9	0	0	0	5	0	4	0	1	0	8	0
				(4)	5	1	0	409	224	21	131	33	85	19	266	39	7	6	362	34
			ロ	(1)	5	2	0	165	149	4	11	1	85	1	78	1	2	0	160	3
				(2)	5	3	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
				(3)	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				(4)	5	5	0	3	1	0	2	0	0	1	2	0	0	0	3	0
				(5)	5	6	0	8	6	0	2	0	1	0	7	0	0	0	8	0
			ハ	(1)	5	7	0	198	172	5	19	2	105	2	88	3	2	0	190	6
				(2)	5	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				(3)	5	9	0	73	59	3	7	4	26	1	40	6	3	0	64	6
				(4)	6	0	0	76	32	2	34	8	24	4	40	8	2	1	64	9
				(5)	6	1	0	138	74	6	48	10	18	3	105	12	0	1	128	9
		ニ	6	2	0	24	21	0	0	3	13	0	8	3	0	0	20	4		
		(9)	イ	6	3	0	6	3	0	3	0	0	1	5	0	0	0	6	0	
		(12)	ロ	6	4	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
	地下街(16の2)			6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	準地下街(16の3)			6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	工事中の建築物等			6	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計			6	8	0	4149	1497	310	1767	575	799	180	2578	592	51	36	3557	505	

消防設備士試験実施状況

第16表

実施 年度	種別	特 類			第1類			第2類			第3類			第4類			第5類			第6類			第7類			合 計		
		受験 者数	合格 者数	合格 率%	受験 者数	合格 者数	合格 率%	受験 者数	合格 者数	合格 率%	受験 者数	合格 者数	合格 率%	受験 者数	合格 者数	合格 率%	受験 者数	合格 者数	合格 率%	受験 者数	合格 者数	合格 率%	受験 者数	合格 者数	合格 率%	受験 者数	合格 者数	合格 率%
26	甲種	9	2	22.2	100	24	24.0	26	7	26.9	20	6	30.0	235	76	32.3	32	12	37.5							422	65	15.4
	乙種				34	10	29.4	7	2	28.6	6	2	33.3	145	39	26.9	19	5	26.3	215	94	43.7	35	17	48.6	461	169	36.7
27	甲種	7	1	14.3	112	27	24.1	49	5	10.2	23	4	17.4	232	76	32.8	37	8	21.6							460	121	26.3
	乙種				22	10	45.5	3	0	0.0	8	1	12.5	167	45	26.9	14	6	42.9	191	66	34.6	43	25	58.1	448	153	34.2
28	甲種	8	1	12.5	128	37	28.9	34	8	23.5	21	8	38.1	243	80	32.9	36	10	27.8							470	144	30.6
	乙種				30	9	30.0	7	3	42.9	9	2	22.2	130	43	33.1	5	1	20.0	185	68	36.8	58	25	43.1	424	151	35.6
29	甲種	6	1	16.7	100	22	22.0	33	9	27.3	19	6	31.6	209	79	37.8	27	9	33.3							394	126	32.0
	乙種				31	4	12.9	7	1	14.3	16	3	18.8	137	36	26.3	10	6	60.0	160	55	34.4	55	28	50.9	416	133	32.0
30	甲種	4	1	25.0	100	31	31.0	35	8	52.4	24	10	41.7	209	65	31.1	36	11	30.6							408	126	30.9
	乙種				26	9	34.6	3	1	33.3	10	3	30.0	121	40	33.1	12	7	58.3	203	63	31.0	72	24	33.3	447	147	32.9
元	甲種	8	1	12.5	102	13	12.7	30	10	33.3	33	9	27.3	151	35	23.2	34	6	17.6							358	74	20.7
	乙種				23	7	30.4	7	2	28.6	4	1	25.0	125	30	24.0	9	1	11.1	191	64	33.5	28	14	50.0	387	119	30.7
2	甲種	8	0	0	83	19	22.9	22	5	22.7	30	11	36.7	195	58	29.7	36	12	33.3							374	105	28.1
	乙種				18	7	38.9	7	3	42.9	7	3	42.9	106	35	33.0	10	5	50.0	172	72	41.9	59	20	33.9	379	145	38.3
3	甲種	13	2	15.4	103	24	23.3	28	8	28.6	37	12	32.4	174	45	25.9	35	11	31.4							390	102	26.2
	乙種				16	4	25.0	4	0	0.0	8	3	37.5	114	31	27.2	25	4	16.0	228	69	30.3	61	29	47.5	456	140	30.7
4	甲種	10	3	30	91	18	19.8	20	3	15.0	37	11	29.7	163	47	28.8	29	8	27.6							374	105	28.1
	乙種				13	3	23.1	7	3	42.9	14	3	21.4	75	23	30.7	19	3	15.8	195	47	24.1	43	15	34.9	379	145	38.3
5	甲種	11	3	27.3	114	18	15.8	30	9	30.0	28	4	14.3	157	47	29.9	33	4	12.1							373	85	22.8
	乙種				16	4	25	5	1	20.0	23	2	8.7	116	36	31.0	18	7	38.9	221	56	25.3	49	21	42.9	448	127	28.3

消防設備士法定講習実施状況

第 17 表

年度	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数
24	0	0	0	141	0	141	255	2	253	124	0	124	520	2	518
25	0	0	0	120	0	120	202	0	202	158	1	157	480	1	479
26	0	0	0	142	1	141	220	2	218	151	0	151	513	3	510
27	0	0	0	132	2	130	255	1	254	142	0	142	529	3	526
28	0	0	0	104	2	102	217	1	216	140	1	139	461	4	457
29	0	0	0	136	1	135	249	1	248	139	0	139	524	2	522
30	0	0	0	126	0	126	250	0	250	169	0	169	545	0	545
元	0	0	0	138	0	138	246	0	246	152	2	150	536	2	534
2	0	0	0	127	1	126	297	11	286	160	3	157	584	15	569
3	0	0	0	105	0	105	208	5	203	161	1	160	474	6	468
4	0	0	0	125	7	118	277	8	269	143	3	140	545	18	527
5	0	0	0	132	1	131	256	3	253	179	3	176	567	7	560

防火対象物定期点検報告制度に係る防火対象物数

第 18 表

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

防火対象物の区分			該当防火対象物数			
			第1号該当		第2号該当	
1	イ		33	0	0	0
	ロ		177	0	3	0
2	イ		0	0	0	0
	ロ		61	2	0	0
	ハ		0	0	0	0
	ニ		2	0	4	1
3	イ		0	0	2	0
	ロ		6	2	58	9
4			243	15	19	1
5	イ		75	1	53	0
6	イ	(1)	12	0	2	0
		(2)	0	0	6	0
		(3)	36	1	5	0
		(4)	0	0	13	0
	ロ	(1)	3	0	15	2
		(2)	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0
		(4)	0	0	0	0
		(5)	0	0	0	0
	ハ	(1)	1	0	3	0
		(2)	0	0	0	0
		(3)	3	0	3	0
		(4)	0	0	2	0
		(5)	0	0	2	0
	ニ		6	0	3	0
9	イ		1	0	0	0
16	イ		355	70	127	20
16の2			0	0	0	0
合 計			1,014	91	320	33

3 幼年、少年消防クラブ及び女性（婦人）防火クラブ

火災の予防は、消防機関のみならず、幅広い地域住民による民間防火組織の活動に負うところが大きい。

令和 6 年 3 月 31 日現在、幼年クラブ数 403 クラブ、27,357 名、少年消防クラブ数 106 クラブ、3,641 名、女性（婦人）防火クラブ数 490 クラブ、44,469 名、総数 999 クラブ、75,467 名が組織されている。

幼年、少年消防クラブは、幼年期、少年期において、学校、各家庭での教育を通じ火災予防に関する知識を身につけることにより火遊び等による火災を防止するとともに、将来の予防的効果を目的としている。又、女性（婦人）防火クラブは、家庭で最も火気使用器具を取扱う主婦を対象に組織されたものであり、火気使用器具や消火器の正しい取扱い方を習得させ、日頃から火災予防に心がけるとともに、地域の防火思想の高揚に努めることを目的とするものである。又、各クラブの活動状況としては、幼年、少年消防クラブの防火パレード、山火事防止標識設置、女性（婦人）防火クラブの消防機関合同の訓練や防火研修への参加、県消防学校への体験入学など知識の高揚に努めている。

昭和 55 年 4 月、長崎県少年婦人防火委員会を組織し、昭和 56 年 12 月に、長崎県婦人防火クラブ連絡協議会（平成 25 年 8 月から長崎県女性防火防災クラブ連絡協議会に名称変更）が設置され、未設置地区の解消及び女性（婦人）防火クラブの強化・育成につとめてきたが、昭和 63 年までに、これらの母体となる市町村防火委員会が全消防本部に設置された。今後も地域の防火意識を高め、火災予防等に寄与するため、幼年、少年消防クラブ、女性（婦人）防火クラブの維持強化をはかる。

少年婦人防火委員会・クラブ結成状況

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

	少年婦人防火委員会		幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人防火クラブ		合 計	
	設置の有無	設置年月日	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
長 崎 県	○	S55. 4. 1	403	27,357	106	3,641	490	44,469	999	75,467
長 崎 市 消 防 局	○	S54.11.20	94	10,200	37	1,581	298	28,917	429	40,698
佐 世 保 市 消 防 局	○	S56. 9. 1	64	3,164	15	515	96	13,219	175	16,898
平 戸 市 消 防 本 部	○	S58. 9. 1	19	862	2	26	6	64	27	952
松 浦 市 消 防 本 部	○	S55.11.12	14	603	9	425	3	47	26	1,075
対 馬 市 消 防 本 部	○	S61.12.10	14	635	1	25	0	0	15	660
壱 岐 市 消 防 本 部	○	S55. 8. 1	12	293	11	273	0	0	23	566
五 島 市 消 防 本 部	○	S57. 9. 1	4	91	1	74	2	95	7	260
新上五島町消防本部	○	S54.11.12	9	191	7	229	2	123	18	543
県 央 地 域 広 域 市 町 村 圏 組 合	○	S59. 9. 1	112	9,665	22	486	56	1,160	190	11,311
島 原 地 域 広 域 市 町 村 圏 組 合	○	S62. 7.31	59	1,559	1	7	3	83	63	1,649
西 海 市			0	0	0	0	5	46	5	46
川 棚 町			0	0	0	0	17	693	17	693
波 佐 見 町			1	43	0	0	0	0	1	43
小 値 賀 町			1	51	0	0	2	22	3	73

少年婦人防火委員会の設置年月日について

五島市消防本部は、下五島地域広域市町村圏組合の設置年月日による。

新上五島町消防本部については、上五島地域広域市町村圏組合の設置年月日による。

松浦市消防本部については、松浦地区消防組合の設置年月日による。

西海市、川棚町、波佐見町、小値賀町は、佐世保市消防局の管轄区域内であるが、幼少年消防クラブ及び婦人防火クラブについては、各市町で所管している。

防

災

1 防災行政の概況

災害に関する情報の収集及び伝達体制並びに早期避難体制を確立し、もって県民の生命、身体、及び財産を各種災害から保護することを目的に災害対策を推進しているが、令和5年度の会議等の開催概況は次のとおりである。

(1) 【第1回】長崎県防災会議

日 時 令和5年6月5日(月) 13:30～15:30
場 所 長崎県庁行政棟 1階大会議室 ABC
議 事 長崎県地域防災計画の修正について

【第2回】長崎県防災会議

日 時 令和6年2月19日(月) 13:15～15:15
場 所 長崎県庁行政棟 3階305会議室
議 事 長崎県地域防災計画の修正について

(2) 市町消防防災担当課長会議

日 時 令和5年5月15日(月) 13:00～17:00
場 所 長崎県庁行政棟 1階大会議室 ABC
議 事 防災・基地・原子力対策・消防・保安事務について

(3) 雲仙岳火山防災協議会

島原半島住民等の安全安心を確保する観点から、平成27年1月に雲仙岳火山防災協議会を設置したが、その後、活動火山対策特別措置法の改正が行われ、知事・市長等が構成員となるよう義務付けがなされたことから、改めてその法定要件を満たした協議会となるよう雲仙岳火山防災協議会の設置を行った。

また、本協議会の場で雲仙岳山頂に設定されている警戒区域の設定期限延長や見直し等について、3市をはじめとする関係機関と共に検討を行った。

日 時 令和6年3月18日(月) 14:00～16:00
方 法 島原市有明総合文化会館 2階多目的ホール
議 事 雲仙岳の火山活動状況の報告、雲仙・普賢岳溶岩ドーム観測について、令和5年度重点取組事項の実施報告、活動火山対策特別措置法の改正について、雲仙岳の警戒区域設定に係る調整、雲仙岳火山防災計画の修正について

2 災害警戒本部設置状況

令和5年(令和5年1月～令和5年12月)の災害警戒本部設置状況は第2表に示すとおりであり、設置回数は前年の16回から4回増加し20回であった。

3 災害被害状況

令和5年に発生した災害は、第3表に示すとおりであり、主な被害状況は、人的被害 死者0人、重

傷 1 人、軽傷 3 人、住家被害 全壊 0 棟、半壊 1 棟、一部破損 3 棟、床上浸水 2 棟、床下浸水 7 棟 その他被害 道路 7 6 件、河川 4 7 件 土砂崩れ 3 件 被害総額は約 1 8 億円であった。

土木、農林、水産関係を主として豪雨、台風等の風水害により大きい被害を受けている。

4 防災訓練実施状況

県は、災害対策基本法及び県地域防災計画に基づき、非常災害時において防災関係機関が相互に緊密な連絡を保ち、迅速な災害対策と支援援助を行うことを目的として、毎年、総合防災訓練を実施している。

また、石油コンビナート等特別防災区域においても、総合防災訓練及び情報伝達訓練を実施し、有事即応の体制を整えるよう努めている。最近 3 ケ年の実施状況は次のとおりである。

(1) 総合防災訓練

- 令和 3 年度

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止

- 令和 4 年度

実施年月日 : 令和 4 年 5 月 29 日

実施場所 : 松浦市市佐町白浜免 2090 番 2 「工業用水道事業用地」

参加機関 : 8 0 機関

訓練参加人員 : 7 0 0 名

- 令和 5 年度

実施年月日 : 令和 5 年 5 月 28 日

実施場所 : 対馬市峰町志多賀「峰港用地」

参加機関 : 6 3 機関

訓練参加人員 : 7 0 0 名

(2) 石油コンビナート等総合防災訓練

- 令和 3 年度 情報伝達訓練

実施年月日 令和 3 年 10 月 29 日

実施場所 松浦市、伊万里市及び長崎市

参加機関 8 機関

- 令和 4 年度 情報伝達訓練

実施年月日 令和 5 年 3 月 23 日

実施場所 新上五島町、長崎市

参加機関 8 機関

- 令和 5 年度 総合防災訓練

実施年月日 令和 5 年 10 月 31 日

実施場所 新上五島町 上五島国家石油備蓄基地及び周辺海上

参加機関 15 機関

訓練参加人員 265 名

5 防災行政無線

防災行政無線は防災業務を円滑、迅速に遂行するため国、都道府県、市町村がそれぞれ独自に整備する重要な情報通信施設である。

長崎県防災行政無線は、本県の45%が離島であるという地理的条件から、昭和32年に県庁及び5県出先と離島を主とする25市町村を結ぶ無線局を開設し運用を開始した。

以降、通信の安定化、多様化、高度化の需要に対応するため逐次拡張整備を行い現在に至っている。その概要は次のとおりである。

- (1)構成機関 県庁・振興局等(10)・市町(21)・消防本部(10)・防災関係機関(11)・ダム(8)・防災航空センター・(無線中継所(15))
- (2)通信回線の種類 地上系多重無線回線・衛星回線・有線回線・移動回線
- (3)通信回線の機能 電話・ファクシミリ・データ通信・映像通信(高所カメラ・ヘリテレ等)
- (4)回線構成 第4表 長崎県防災行政無線局配置図
 第5表 長崎県防災行政無線回線系統図

6 長崎県防災航空隊

「防災ヘリコプター」は、平成5年4月雲仙普賢岳災害対策等を主な目的に導入し、防災体制の整備充実のため暫定的運用を図ってきたところであるが、「阪神・淡路大震災」の教訓としてヘリコプターの必要性が再認識されたこと、さらには、平成7年11月8日には同じく大震災の教訓から「九州・山口9県災害時相互応援協定」が締結されたこと等を受け、県内外の災害を最小限に防止するため、県が所有する「防災ヘリコプター」に搭乗して災害活動をする「長崎県防災航空隊」を、市町村長をはじめ消防関係者の理解と協力を得て、平成8年4月1日に発足した。

平成22年4月からは、防災航空隊員が大村市の「防災航空センター」に常駐する体制を整備し、迅速な初動対応が可能となった。

また、平成24年3月に機体が更新され、同年4月より新機体による運航が開始された。

(1) 隊の編成(所長1+隊員7)

防災航空センター所長	1名
防災航空隊長	1名
防災航空隊副隊長	3名
防災航空隊員	3名

(2) 選 任

防災航空隊員は、市町長等の推薦により県が、県職員に併任発令する。

(3) 隊員の主な活動

救急活動
救助活動
災害応急対策活動
火災防御活動

広域航空消防防災活動

その他統括管理者（長崎県危機管理監）が必要と認める活動

(4) 防災ヘリコプターの性能・諸元等

機 名	ながさき（２代目）	ながさき（初代）
型 式	ユーロコプター式 A S 365 N 3 + 型	川崎式 B K 117 C - 1 型
定 員	14 名	11 名
有 効 搭 載 量	1,432.3kg	1,590kg
全 長	13.68m	13.0m
全 幅	11.94m	11.0m
最大巡航距離	792km	540km
最大巡航速度	287km/h	259km/h

(5) 防災ヘリコプターの年間運航実績

	年間	緊急運航								通常運航			
		県内				県外				県内・県外			
	飛行時間	救急	救助	火災	災害対策	救急	救助	火災	災害対策	行政活動	訓練飛行	整備飛行	防災(合同)訓練
平成	186件	26件(24)	20件(5)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	20件	104件	4件	12件
23年度	242時間	31時間	28時間	0時間	0時間	0時間	0時間	0時間	0時間	25時間	142時間	4時間	12時間
平成	179件	25件(25)	13件(5)	0件	1件	0件	4件(0)	0件	1件	11件	92件	14件	21件
24年度	249時間	26時間	15時間	0時間	1時間	0時間	3時間	0時間	1時間	15時間	138時間	19時間	30時間
平成	202件	43件(40)	20件(10)	3件	2件	0件	0件	0件	0件	10件	91件	10件	23件
25年度	259時間	45時間	23時間	5時間	3時間	0時間	0時間	0時間	0時間	15時間	123時間	12時間	33時間
平成	214件	47件(47)	15件(4)	2件	1件	2件(2)	0件	0件	0件	11件	102件	14件	20件
26年度	248時間	47時間	16時間	2時間	1時間	2時間	0時間	0時間	0時間	15時間	128時間	12時間	27時間
平成	222件	41件(42)	28件(8)	0件	2件	0件	0件	0件	0件	15件	93件	8件	35件
27年度	267時間	41時間	40時間	0時間	5時間	0時間	0時間	0時間	0時間	16時間	112時間	5時間	48時間
平成	210件	49件(48)	15件(10)	2件	2件	3件(3)	2件(1)	0件	13件	9件	89件	6件	20件
28年度	240時間	46時間	21時間	2時間	2時間	2時間	3時間	0時間	13時間	11時間	108時間	4時間	28時間
平成	209件	33件(31)	14件(5)	0件	1件	2件(2)	1件(1)	0件	2件	10件	99件	21件	26件
29年度	221時間	30時間	22時間	時間	1時間	2時間	1時間	0時間	2時間	9時間	113時間	11時間	30時間
平成	200件	29件(29)	10件(5)	4件	0件	4件(4)	11件(4)	0件	9件	11件	93件	14件	15件
30年度	217時間	29時間	16時間	2時間	0時間	2時間	12時間	0時間	12時間	11時間	109時間	8時間	16時間
令和	220件	31件(30)	9件(5)	2件	2件	3件(3)	1件(1)	0件	0件	16件	113件	17件	26件
元年度	259時間	33時間	13時間	2時間	2時間	6時間	1時間	0時間	0時間	16時間	138時間	7時間	41時間
令和	218件	39件(37)	13件(8)	1件	1件	2件(2)	8件(21)	0件	4件	6件	115件	19件	10件
2年度	260時間	41時間	32時間	2時間	2時間	1時間	13時間	0時間	3時間	7時間	132時間	10時間	17時間
令和	215件	28件(26)	10件(2)	0件	1件	1件(1)	1件(0)	6件	0件	7件	131件	19件	11件
3年度	280時間	33時間	29時間	0時間	2時間	1時間	2時間	17時間	0時間	8時間	164時間	8時間	16時間
令和	223件	32件(29)	7件(0)	1件	0件	10件(10)	7件(0)	0件	0件	8件	118件	20件	20件
4年度	255時間	33時間	8時間	1時間	0時間	8時間	9時間	0時間	0時間	10時間	145時間	9時間	32時間
令和	231件	38件(33)	8件(0)	0件	0件	1件(1)	3件(0)	0件	0件	8件	136件	16件	21件
5年度	290時間	45時間	14時間	0時間	0時間	1時間	5時間	0時間	0時間	10時間	177時間	6時間	32時間

() は搬送患者数 時間については端数切り上げ。

7 離島の救急患者搬送

県は、離島における救急医療体制の不備を補うための措置として、離島での救急患者発生の際は、海上自衛隊の協力により航空機搬送を行っている。また、平成 11 年 10 月 25 日から県の防災ヘリコプターも昼間に限り急患搬送を行っている。実施状況は次のとおりである。

- (1) 令和 5 年度に海上自衛隊に災害派遣を要請した件数は 24 件、海上保安庁に要請した件数は 4 件(船舶、航空機)、防災ヘリで搬送した件数は 29 件で計 57 件となっている。
- (2) 令和 5 年度の地区別では五島が最も多く、24 (13) 件を占め、以下対馬 15 (7) 件、壱岐 10 (2) 件、新上五島 7 (6) 件、その他 1 (1) 件となっている。また、傷病別では、一般疾病が 56 件を占め、ついで未熟児 1 件となっている。
() 内は防災ヘリコプター分で内数
- (3) 県内ヘリコプター離着陸場等設置状況設置状況 (第 1 表)

県内ヘリコプター離着陸場等設置状況

第 1 表

(令和 6 年現在)

地区	No	着 陸 地	所 在 地	大村からの 概略所要時間 (ヘリコプター)	備 考
対馬	1	殿崎ヘリポート	対馬市上対馬町殿崎	65 分	
	2	豊玉ヘリポート	対馬市豊玉町仁位	55 分	
	3	対馬空港	対馬市美津島町鶏知乙 440	50 分	
五島	4	有川ヘリポート	新上五島町有川郷字川尻ノ上 18 番 1 外	30 分	
	5	若松ヘリポート	新上五島町若松郷 462 番地 52	35 分	
	6	新奈留ヘリポート	五島市奈留町浦 952 - 1	35 分	
	7	三井楽ヘリポート	五島市三井楽町嵯峨島郷字京塚	50 分	
	8	新魚目ヘリポート	新上五島町小串郷字宮尾 1400 番地 1	30 分	
	9	奈良尾ヘリポート	新上五島町奈良尾郷 931 番地 153	30 分	
	10	上五島ヘリポート	新上五島町青方郷 1919 番地外	30 分	
	11	福江空港	五島市上大津町	35 分	
	12	上五島空港	新上五島町友住郷	30 分	
その他の地区	13	宇久ヘリポート	佐世保市宇久町平	35 分	
	14	鷹島ヘリポート	松浦市鷹島町三里免	30 分	
	15	生月ヘリポート	平戸市生月町里免	25 分	
	16	大島村ヘリポート	平戸市大島村前平 1921	30 分	
	17	平戸(度島)ヘリポート	平戸市度島町度島浦	25 分	
	18	平戸(津吉)ヘリポート	平戸市辻町下鮎川	20 分	
	19	平島ヘリポート	西海市崎戸町平島	20 分	
	20	江ノ島ヘリポート	西海市崎戸町江ノ島	18 分	
	21	黒島ヘリポート	佐世保市黒島町字雨池	15 分	
	22	船泊ヘリポート	島原市船泊町丁 3203 - 5	20 分	
	23	小値賀空港	北松浦郡小値賀町	35 分	
	24	壱岐空港	壱岐市石田町	30 分	
	25	長崎空港 A 地区	大村市今津町 201	-	
	26	飛島地区場外離着陸場	松浦市今福町飛島免	25 分	
	27	黒島地区場外離着陸場	松浦市鷹島町黒島免	25 分	

令和 5 年(2023 年)災害警戒本部設置状況

第 2 表

令和 5 年災害警戒本部設置状況

令和 6 年 4 月 1 日現在

	県本部設置		県本部解散		設置根拠					地方本部							備考
	月日	時間	月日	時間	大雨	洪水	暴風	大雪	その他	長崎	県北	島原	県央	五島	壱岐	対馬	
1	1月13日	12:07	1月13日	16:15			○								○	○	
2	1月24日	5:22	1月24日	23:55					○	○	○	○	○	○	○	○	暴風雪警報
3	5月18日	9:45	5月18日	23:55			○							○			
4	6月30日	21:05	7月1日	0:00	○	○										○	大雨警報、洪水警報
5	7月1日	2:40	7月1日	9:40	○				○	○	○	○	○				土砂警戒情報、大雨警報
6	7月10日	11:46	7月10日	14:30	○	○						○	○				大雨警報、洪水警報
7	7月11日	4:02	7月11日	15:35	○	○			○							○	土砂警戒情報、大雨警報、洪水警報
8	8月8日	16:55	8月10日	13:30	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	台風第6号 大雨警報、洪水警報、暴風警報、 波浪警報
9	8月17日	20:40	8月17日	22:52	○								○				
10	8月24日	3:24	8月24日	7:30	○											○	
11	8月31日	18:28	9月1日	5:45	○	○										○	大雨警報、洪水警報
12	9月14日	5:25	9月14日	11:00	○	○			○	○	○		○				土砂警戒情報、大雨警報、洪水警報 県南部に線状降水帯発生
13	9月15日	1:53	9月16日	3:07	○	○			○		○						土砂警戒情報、大雨警報、洪水警報 県北部に線状降水帯発生
14	9月17日	1:32	9月18日	12:00	○	○			○	○	○					○	土砂警戒情報、大雨警報、洪水警報
15	11月6日	9:09	11月6日	14:50			○									○	
16	11月7日	0:26	11月7日	5:02			○									○	
17	11月17日	15:07	11月18日	11:35			○			○	○			○	○	○	
18	12月11日	18:08	12月12日	5:41			○									○	
19	12月16日	11:18	12月16日	22:57			○									○	
20	12月21日	21:14	12月22日	8:45				○			○			○			

令和5年災害被害状況

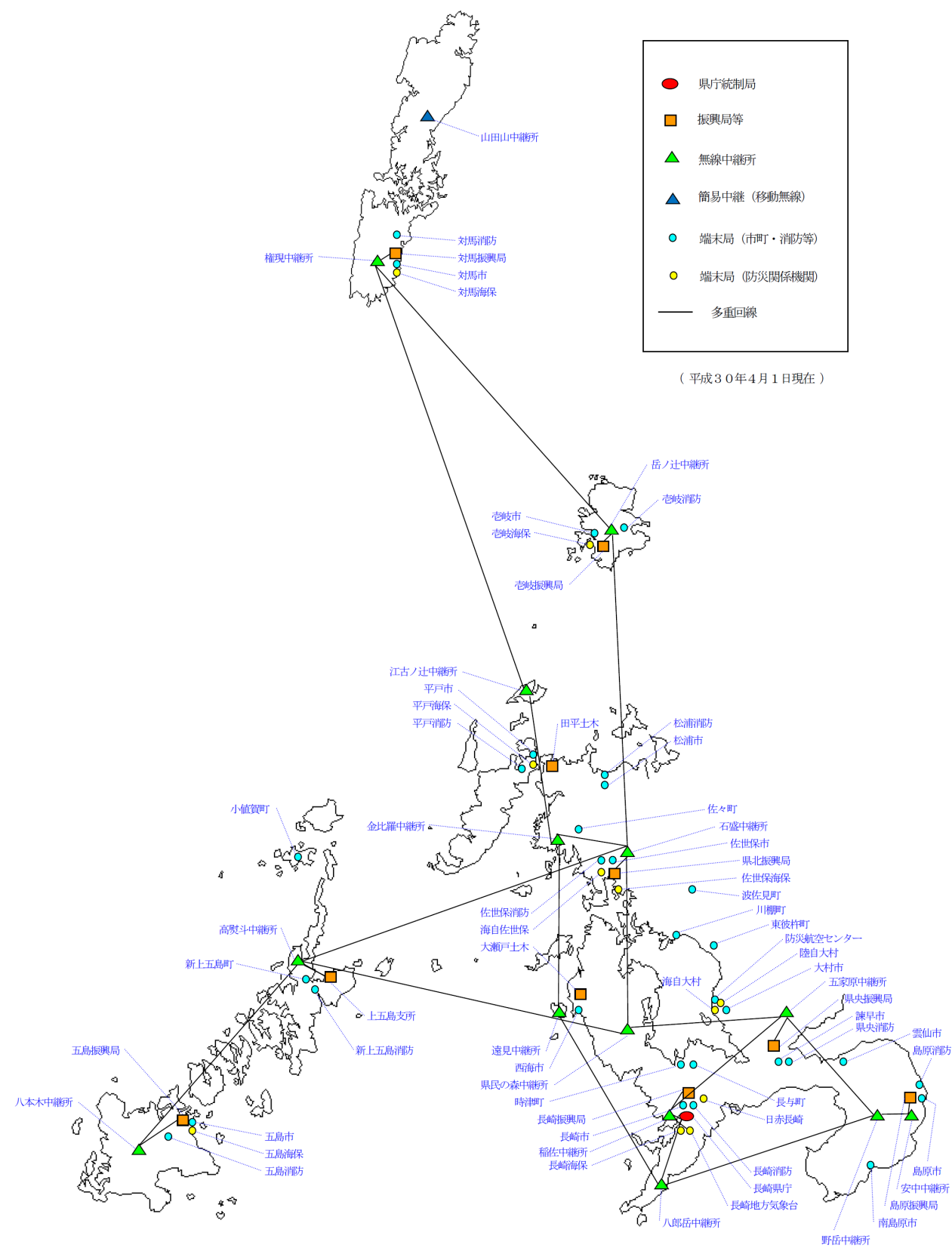
第3表

発生年月日			災害名	1月24日の暴風雪警報	梅雨前線による大雨及び台風第2号	2023年6月、松浦市福島町の地すべり	2023年6月29日からの大雨	台風第6号	2023年9月14日、大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報	2023年9月15日、大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報	2023年9月17日、大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報	計
区分				R5.1.24	R5.6.1-3	R5.6.20	R5.6.30-7.11	R5.8.8-8.10	R5.9.14	R5.9.15-9.16	R5.9.17-9.18	
人的被害	死者	人										
		うち災害関連死者	人									
		行方不明者	人									
		負傷者	人									
		うち重傷	人									
住家被害	全壊	棟										
		世帯										
	半壊	棟					1					1
		世帯					1					1
	一部破損	棟					1					1
		世帯								2	1	3
	床上浸水	棟										2
		世帯										2
	床下浸水	棟										2
		世帯										2
	公共建物	棟										2
		世帯										2
	その他	棟										2
		世帯										2
その他	田	冠水	ha		0.4		6.0	1.8				8.2
		冠水	ha									
	畑	冠水	ha		0.4		33.8	0.2				34.4
		冠水	ha									
	学	校	箇所					1				1
		校	箇所									
	病	院	箇所									
		院	箇所									
	道	路	箇所				19	5		38	14	76
		路	箇所									
	橋	りょう	箇所									
		りょう	箇所									
	河	川	箇所				5	9		24	9	47
		川	箇所									
	港	湾	箇所					1				1
		湾	箇所									
	砂	防	箇所									
		防	箇所									
	清	掃施設	箇所									
		掃施設	箇所									
	鉄	道不通	箇所									
		道不通	箇所									
	被	害船舶	隻									
		害船舶	隻									
	水	道	戸									
		道	戸									

発生年月日			災害名	1月24日の暴風雪警報	梅雨前線による大雨及び台風第2号	2023年6月、松浦市福島町の地すべり	2023年6月29日からの大雨	台風第6号	2023年9月14日、大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報	2023年9月15日、大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報	2023年9月17日、大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報	計
区分				R5.1.24	R5.6.1-3	R5.6.20	R5.6.30-7.11	R5.8.8-8.10	R5.9.14	R5.9.15-9.16	R5.9.17-9.18	
電	話	回線										
		戸										
		ス										
		戸										
		戸										
そ	の	ブロック塀等	箇所						1			1
		土砂災害	箇所						1		2	
		地すべり	箇所			1						
火災発生	建	物	件									
		物	件									
		件	件									
		件	件									
		件	件									
り	災	世帯数	世帯				1			2		3
		人数	人				1			3		4
公	立	文教施設	千円									
		施設	千円		194,000		377,568	114,600				686168
		施設	千円				178,200	86,100		636,500	228,300	1129100
		施設	千円									
		施設	千円									
小	計	公共施設被害市町村数	団体		2		6	2		3	4	17
		被害	千円				662	9,229				9891
		被害	千円									
		被害	千円									
		被害	千円									
そ	の	農産被害	千円									
		林産被害	千円									
		畜産被害	千円					130				130
		水産被害	千円									
		商工被害	千円									
他	の											
被	害	総額	千円		194,000		556,430	210,059		636,500	228,300	1825289
都	道	府県										
		災害対策本部										
		災害対策本部設置市町村										
		災害救助法適用市町村										
		消防職員出動延人数		12			4	13	4	39	27	99人
消	防	団員出動延人数						18		44		62人

長崎県防災行政無線局配置図

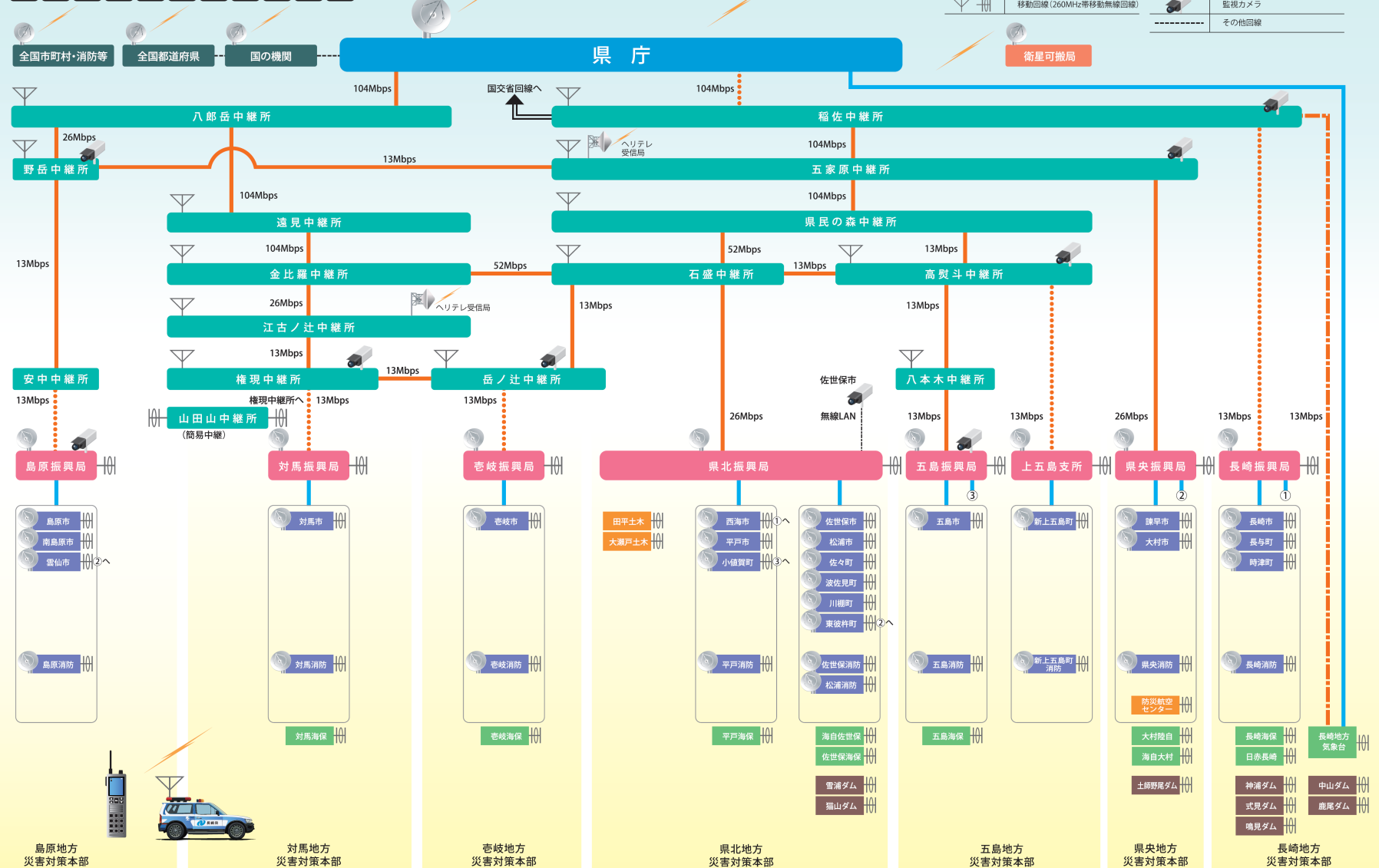
第 4 表



第5表

長崎県防災行政無線

通信システム回線系統図



防災会議・地域防災計画

第6表 - 1

	防災会議		地域防災計画		住民に対する避難指示等の手段								
	設置の有無	開催回数	計画策定の有無	修正回数	防災無線		農漁協等通信設備	広報車	サイレン	半鐘	報道機関	自主防災組織	その他の
					戸別	同報							
長崎市	○	1	○	1	○	○		○	○		○		○
佐世保市	○	1	○	1	○	○		○			○		○
島原市	○	1	○	1	○	○		○	○		○	○	
諫早市	○	1	○	1		○		○	○		○		○
大村市	○	1	○	1	○	○							○
平戸市	○	1	○	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松浦市	○	1	○	1	○	○		○	○		○		
対馬市	○	1	○	1	○	○			○		○		○
壱岐市	○	0	○	0				○	○		○	○	○
五島市	○	1	○	1		○		○	○		○	○	
西海市	○	1	○	1	○	○		○	○			○	
雲仙市	○	1	○	1	○	○		○	○			○	○
南島原市	○	1	○	1	○	○		○	○		○	○	
長与町	○	1	○	1	○	○		○			○	○	○
時津町	○	1	○	1		○		○	○			○	
東彼杵町	○	1	○	1	○			○	○			○	
川棚町	○	1	○	1	○	○		○	○		○	○	○
波佐見町	○	1	○	1	○	○		○	○			○	
小値賀町	○	0	○	0	○	○		○	○			○	○
佐々町	○	0	○	0	○	○			○			○	○
新上五島町	○	0	○	0	○	○		○					○
長崎県計	21	17	21	17	17	19	1	18	17	1	11	14	13

注) 防災会議開催回数、地域防災計画修正回数は令和5年度中(令和5年4月1日~令和6年3月31日)

勤務時間外の情報連絡体制等

(令和6年4月1日現在)

市町村の受信者				住民への伝達			準地震発生時の職員参集基	災害対策本部		海岸線の有無	の津波浸有水予測 無図	津波避難計画の有無	最地震大被害 震想定 度の
宿日直の職員	守衛等	民間委託警備員等	消防機関	受信者	自動伝達	職員登庁後		設置回数	（そ警戒本部等）他				
			○	○		○	震度4		31	○	○	○	震度6強
	○		○			○	震度4		6	○	○	○	震度6強
	○		○			○	震度4		1	○	○	○	震度6強
	○	○			○	○	震度4		7	○	○	○	震度6強
	○				○		震度4		9	○	○	○	震度6強
		○	○	○		○	震度4・津波		7	○	○	○	
○	○					○	震度4	2	7	○	○	○	震度6強
	○		○			○	震度4・津波		19	○	○	○	震度5弱
	○		○	○		○	震度4		6	○	○	○	震度5弱
		○	○	○		○	震度4・津波		6	○	○	○	震度6強
○	○			○	○	○	震度4・津波		7	○	○	○	震度5弱
	○					○	震度3		5	○	○	○	震度6強
	○			○	○	○	震度4・津波		7	○	○	○	
	○			○	○		震度4		5	○	○	○	震度5弱
	○					○	震度4・津波		5	○	○	○	震度6強
	○			○			震度4		3	○	○	○	震度6強
	○			○		○	震度4		3	○	○	○	震度6弱
	○			○			震度4		3		○	○	震度3
	○			○		○	震度4		7	○	○	○	
○	○			○		○	震度4		7	○			震度5弱
	○		○			○	震度4	1	3	○	○	○	震度6弱
2	18	3	8	12	5	17		3	154	20	20	20	

注) 災害対策本部、災害警戒本部の回数は令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

防 災 訓 練 等

第6表 - 2

	災 害 訓 練									
	訓 練 回 数	災 害 想 定								
		風 水 害	土 砂 災 害	地 震 ・ 津 波	コ ン ビ ナ ー ト	大 火 災	林 野 火 災	原 子 力	火 山 災 害	そ の 他
長 崎 市	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0
佐 世 保 市	5	1	1	1	0	0	0	2	0	1
島 原 市	2	0	1	1	0	0	0	0	1	0
諫 早 市	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
大 村 市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
平 戸 市	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0
松 浦 市	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
対 馬 市	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
壱 岐 市	11	0	2	1	0	7	0	1	0	0
五 島 市	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
西 海 市	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0
雲 仙 市	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
南島原市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
長 与 町	15	7	1	7	0	0	0	0	0	0
時 津 町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
東彼杵町	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0
川 棚 町	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0
波 佐 見 町	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0
小 値 賀 町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
佐 々 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新上五島町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
長 崎 県 計	59	19	12	18	0	8	2	8	1	1

実 施 状 況

(令和 5 年度中)

				災 害 対 策 啓 発 事 業							
訓 練 形 態				広 報 誌	講 演 会 ・ 研 修 会	新 聞	ラ ジ オ ・ テ レ ビ	冊 子 ・ パ ン フ 等	映 像 資 料	地 起 震 震 車 等 体 験 に よ る 人 数	そ の 他
実 働 訓 練	図 上 訓 練	通 信 訓 練	そ の 他								
1	2	0	1	3	2	0	1	0	0	0	0
3	2	0	0	4	1	0	1	0	0	0	0
2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	15	0	1	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
1	0	1	0	1	8	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	3	0	1	0	0	0	0
9	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	12	0	0	0	0	0	0
1	1	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	7	3	1	22	47	0	4	1	0	0	0

防 災 無 線 通 信

第 6 表 - 3

	同 報 無 線												
	設 置 場 所 別 装 置 数								勤 務 時 間 外 の 伝 達				
	親 局				遠 隔 制 御 機				操 作 可				操 作 不 可
	市 町 役 場	消 防 機 関	農 ・ 漁 協	そ の 他	市 町 役 場	消 防 機 関	農 ・ 漁 協	そ の 他		市 町 役 場	消 防 機 関	そ の 他	
長 崎 市	8	1	0	0	0	0	0	0	○	○	○		
佐 世 保 市	0	2	0	0	2	0	0	0	○	○	○	○	
島 原 市	1	0	0	0	1	1	0	0	○	○	○		
諫 早 市	6	0	0	0	6	1	1	0	○	○	○	○	
大 村 市	0	0	0	0	0	0	0	0					
平 戸 市	3	0	0	0	1	1	1	0	○	○	○		
松 浦 市	1	0	0	0	2	1	0	0	○	○	○		
対 馬 市	1	1	0	0	0	0	0	0		○	○		
壱 岐 市	0	0	0	0	0	0	0	0					
五 島 市	0	1	0	0	6	0	0	0	○		○		
西 海 市	1	0	0	0	5	0	0	0	○	○			
雲 仙 市	1	0	0	0	6	2	0	0	○	○	○		
南 島 原 市	1	0	0	0	1	1	0	0	○	○	○		
長 与 町	1	0	0	0	1	0	0	0	○	○			
時 津 町	1	0	0	0	0	0	0	0	○	○	○	○	
東 彼 杵 町	0	0	0	0	0	0	0	0					
川 棚 町	1	0	0	0	1	0	0	0	○	○			
波 佐 見 町	1	0	0	0	3	0	0	0	○	○			
小 値 賀 町	1	0	0	0	0	1	0	0	○	○	○		
佐 々 町	1	0	0	0	0	0	0	0	○	○			
新 上 五 島 町	1	0	0	0	5	1	0	0	○	○	○		
長 崎 県 計	30	5	0	0	40	9	2	0	16	16	12	3	

施設等の状況

(令和6年4月1日現在)

							移 動 無 線 （ 地 域 防 災 無 線 含 む ）				
局 数					戸 別 受 信 機 態 配 置 形 態		基 地 局 数	中 継 局 数	形 態 別		
親 局	中 継 局	同 報 子 局		戸 別 受 信 機					全 戸 設 置	一 部 設 置	車 載 型
		屋 外 拡 声 子 局	ク ア ン サ ー 機 能 付 バ ッ								
9	4	519	0	5,617		○	0	0	0	0	75
2	5	519	25	23,416		○	0	0	0	0	0
1	2	113	2	16,773	○		1	2	29	3	96
6	5	278	199	200		○	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
3	2	178	48	11,260		○	0	0	0	0	0
1	3	66	65	6,871		○	1	0	0	0	60
1	1	235	0	14,631	○		0	0	0	0	0
0	0	0	0	0			4	0	21	8	95
1	3	211	54	200		○	0	0	0	0	0
1	4	222	19	12,222		○	0	0	0	0	0
1	2	214	30	0	○		0	0	0	0	0
1	1	272	100	8,602		○	1	0	2	10	160
1	1	61	61	188		○	0	0	0	0	0
1	0	43	13	46		○	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0			2	0	23	3	24
1	2	0	11	199		○	1	0	12	0	10
1	3	28	0	4,532		○	1	1	25	0	20
1	0	32	0	1,185	○		1	0	16	4	8
1	0	43	0	25		○	0	0	0	0	0
1	4	164	157	6,629		○	0	0	0	0	0
34	42	3,198	784	112,596	4	13	12	3	128	28	548

防災無線通信施設等の状況、

第6表 - 4

	移動無線（地域防災無線含む）									防 災			
	設 置 場 所 別 移 動 局 数									自 主 防 災 組 織 数			
	役 場 等	公 共 施 設	職 員 宅	行指 政定 機地 関方	消 防 機 関	自 主 防 災 組 織	警 察 機 関	医 療 機 関	そ の 他	町 内 会	小 学 校 区	そ の 他	計
長 崎 市	75	0	0	0	0	0	0	0	0	630	1	0	631
佐 世 保 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	469	0	0	469
島 原 市	5	31	0	0	92	0	0	0	0	223	0	0	223
諫 早 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	135	0	0	135
大 村 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91	0	2	93
平 戸 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	163	0	0	163
松 浦 市	21	0	0	0	39	0	0	0	0	53	0	4	57
対 馬 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	19
壱 岐 市	0	0	0	0	124	0	0	0	0	173	3	0	176
五 島 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	231	0	0	231
西 海 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83	0	0	83
雲 仙 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	135	0	0	135
南島原市	20	0	0	0	140	0	0	0	0	402	0	0	402
長 与 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	0	0	46
時 津 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	19
東 彼 杵 町	17	0	0	0	33	0	0	0	0	34	0	0	34
川 棚 町	23	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	0	32
波 佐 見 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	22
小 値 賀 町	12	0	0	0	12	4	0	0	0	24	0	0	24
佐 々 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	31
新上五島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	0	0	36
長 崎 県 計	173	31	0	0	440	4	0	0	0	3,051	4	6	3,061

自主防災組織の現況

(令和6年4月1日現在)

構 成 員 数	の組 織 さ れ て い る 地 域 数	組 規 約 等 を 定 め て い る 数	平常時の活動					災害時の活動						
			防 災 訓 練	啓 防 災 知 識 発 の	防 活 動 地 域 巡 視 の	共 消 同 火 購 器 入 等	そ の 他	の災 害 危 険 箇 視 所	情 報 の 収 集 伝 達	初 期 消 火	救 負 傷 者 救 護 等	避 難 誘 導	給 食 給 水	そ の 他
279,853	145,874	631	631	631	631	0	0	631	631	631	631	631	631	0
180,543	93,793	20	469	469	469	0	0	469	469	469	469	469	469	0
42,163	19,782	5	223	223	1	14	0	0	0	1	0	223	0	0
15,153	34,681	7	102	58	8	0	2	54	48	67	0	56	0	49
60,700	27,894	0	93	0	0	0	0	93	93	93	93	93	93	0
28,290	13,625	163	0	163	163	0	0	0	163	0	0	0	0	0
9,540	4,043	53	4	26	4	0	5	14	9	0	0	3	0	3
10,141	5,623	19	19	19	19	19	0	19	19	19	19	19	19	0
3,520	10,835	176	176	176	176	0	0	176	176	176	176	176	176	0
462	18,842	231	231	231	0	0	0	0	231	231	231	231	0	0
25,269	12,385	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83
24,599	10,778	135	135	135	135	135	0	135	135	135	135	135	135	0
41,997	17,938	402	402	402	402	402	0	402	402	402	402	402	402	0
552	16,789	0	46	46	46	46	0	46	46	46	46	46	46	0
29,268	13,509	0	19	19	19	0	0	19	19	19	0	19	19	0
7,375	3,192	22	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
12,081	5,305	32	32	32	0	0	0	32	32	32	32	32	32	0
14,125	5,479	0	0	22	0	0	0	22	22	0	0	0	0	0
960	1,122	13	0	0	0	0	0	24	24	24	24	24	24	24
14,000	6,084	31	0	0	0	0	0	31	31	31	31	31	31	0
3,652	3,652	31	36	36	36	0	0	0	36	36	36	36	34	0
804,243	471,225	2,054	2,735	2,805	2,226	733	124	2,284	2,703	2,529	2,442	2,743	2,228	193

自主防災組織の現況（つづき）

第6表 - 5

	自主防災組織										
	資 機 材 の 保 有 状 況										
	消火 用器 等 材の	携 帯 用 無 線 機	ハ ン ド マ イ ク	救 助 用 資 機 材	資の テ ン ト、 避難 機 救 出 架 材 用 等	水 土 防 の 用 資 機 袋 材 等	資等 救 急 の 医 療 セ ッ 機 救 護 材 用 ト	の ヘ ル メ ッ ト 装 備 等	用 防 災 知 識 機 普 材 及	ポ ン プ 台 数	ポ ン プ 組 織 数
長 崎 市	0	27	631	0	631	121	157	631	0	0	0
佐 世 保 市	469	0	469	0	0	469	0	0	0	0	0
島 原 市	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諫 早 市	0	0	0	0	0	7	0	13	0	17	18
大 村 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平 戸 市	40	1	123	47	58	10	134	129	0	1	1
松 浦 市	0	0	35	35	33	35	35	9	0	1	1
対 馬 市	7	2	2	1	1	1	0	1	0	0	0
壱 岐 市	4	4	9	21	16	0	9	7	0	0	0
五 島 市	13	12	83	19	2	36	24	0	0	0	0
西 海 市	7	0	52	6	58	72	66	51	0	0	0
西 海 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南 島 原 市	303	4	22	6	8	8	10	82	1	3	3
長 与 町	46	0	46	0	46	46	46	46	0	0	0
時 津 町	0	0	19	0	19	19	19	19	0	0	0
東 彼 杵 町	34	0	34	0	0	0	0	0	0	3	3
川 棚 町	19	29	25	0	0	0	0	27	0	0	0
波 佐 見 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 値 賀 町	0	8	0	0	14	0	20	0	0	8	4
佐 々 町	1	0	2	0	0	0	2	4	0	0	0
新上五島町	2	0	30	0	1	1	1	12	0	0	0
長 崎 県 計	955	87	1,582	135	887	825	523	1,031	1	33	30

指 定 緊 急 避 難 場 所

第 6 表 - 6

	指 定 緊 急 避 難 場 所									指定避難所		備 蓄 倉 庫 の 有 無	備 蓄 物 資			
	指 定 箇 所 数	災害種別ごとの指定箇所数								指 定 箇 所 数	想 定 収 容 人 数		食 料	被 服	日 用 品	医 療 品 等
		洪 水	が け 崩 れ	高 潮	地 震	津 波	大 規 模 な 火 事	内 水 氾 濫	火 山 現 象							
長 崎 市	236	232	153	207	82	207	236	236	0	265	54,222	○	○		○	
佐 世 保 市	269	36	141	0	225	129	225	0	0	145	60,130	○	○		○	○
島 原 市	52	52	50	51	48	49	52	0	49	42	37,992	○	○			
諫 早 市	170	64	63	74	164	161	74	64	74	84	17,444		○		○	
大 村 市	62	52	57	0	62	52	0	0	0	52	12,185	○	○		○	○
平 戸 市	171	127	102	149	126	145	28	0	0	126	82,133	○				
松 浦 市	52	38	43	46	37	46	28	34	0	95	18,633	○	○			
対 馬 市	220	171	150	171	162	94	0	0	0	57	15,849	○	○		○	
壱 岐 市	64	62	60	57	52	53	64	0	0	50	34,656	○	○		○	
五 島 市	44	43	44	40	43	40	36	43	37	31	4,218	○	○		○	
西 海 市	75	70	48	64	69	60	74	75	75	47	13,754	○	○		○	○
雲 仙 市	90	84	72	84	78	85	66	85	90	74	30,741	○	○		○	○
南島原市	106	103	97	102	91	75	0	97	105	100	22,950	○			○	
長 与 町	59	57	57	53	55	53	59	0	0	26	13,290	○	○		○	
時 津 町	52	50	43	52	51	45	52	50	0	16	6,682	○	○		○	○
東彼杵町	10	6	5	7	9	0	10	7	0	13	2,200	○	○		○	
川 棚 町	9	8	8	6	9	6	9	9	0	9	2,650	○	○			
波佐見町	25	19	25	0	25	0	25	19	0	32	3,720	○	○			
小値賀町	17	17	2	2	17	17	17	0	0	17	4,096		○			
佐 々 町	7	4	2	7	7	7	7	7	0	13	9,303		○			
新上五島町	117	100	67	97	47	50	0	99	0	113	20,565	○	○		○	
長崎県計	1,907	1,395	1,289	1,269	1,459	1,374	1,062	825	430	1,407	467,413	17	18	0	13	5

指定避難所の現況

(令和6年4月1日現在)

等の状況等 (自己所有等)																
テナント	担架	トイ	防災資機材			その他の	乾パン (食)	インスタント 種類 (個)	米 (kg)	食缶 詰 (主 缶)	食缶 詰 (副 缶)	飲料 水 (ℓ)	ローソク (本)	懐中電 灯 (個)	毛布 (枚)	テナント (張)
			初期消 火	情報連 絡	避難救 護											
		○						0	2,222	10,957	0	28,132	0	0	11,103	450
○		○				○	0	0	6,102	0	0	47,871	0	76	4,984	780
○		○					0	0	1,830	0	0	16,800	0	0	3,695	14
○		○		○	○	○	0	0	0	0	0	26,592	0	620	1,379	117
○	○						3,000	0	116	0	0	2,460	0	10	161	4
		○					0	0	0	0	0	0	0	0	645	0
○		○				○	1,071	0	59	0	0	1,392	0	546	255	16
○	○	○				○	0	0	0	4,570	0	4,800	0	0	1,600	0
		○					0	0	299	0	0	2,004	0	0	353	0
○		○		○			696	0	789	0	0	13,566	0	62	1,105	1,008
○		○					850	0	0	0	0	12,180	0	38	147	350
○	○	○					2,991	0	1,176	0	0	10,857	0	509	2,995	1,152
○		○		○	○		0	0	0	0	0	9,396	0	300	1,370	1
○	○	○	○	○	○		240	0	0	322	0	3,696	0	10	150	100
		○	○	○	○		540	0	0	0	20	396	0	20	168	0
		○	○				50	0	0	0	0	1,808	20	30	658	0
							720	0	0	0	0	1,848	0	0	330	0
							0	0	0	1,440	0	1,440	0	0	432	0
							0	0	0	384	0	240	0	0	100	0
							0	0	125	0	0	2,712	0	0	220	0
	○	○	○	○			0	0	480	0	0	7,200	0	54	963	0
9	5	15	4	6	4	4	10,158	0	13,198	17,673	20	195,390	20	2,275	32,813	3,992

高 圧 ガ ス ・ 火 薬

1 高圧ガス行政の現況

(1) 液化石油ガス消費者保安対策

液化石油ガスは、国民生活に密着した産業用あるいは家庭用のエネルギーとして重要な役割を果たしている。

昭和 42 年に液化石油ガスを使用する一般家庭等の消費者保護を目的とした「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」が公布され、県内の約 30 万世帯の消費者保安対策に取り組んできた。

平成 9 年 3 月には、販売事業者の自主保安に主眼を置いた改正法が公布され、液化石油ガスを取り巻く状況も新たな展開を見せ始めた。また、阪神・淡路大震災の教訓として感震器付きマイコンメーター設置の義務化が盛り込まれた。

全国の液化石油ガスによる事故は、昭和 50 年代のピーク時に比べ、安全機器の普及等により大幅に減少したが、平成 10 年以降は少しずつ増加に転じた。平成 18 年以降は 200 件前後で推移し依然高止まりの状況にある。

本県においては、全国での事故発生の推移と同様、昭和 52 年の 34 件をピークに、その後着実に減少し、過去 10 年においては 0 ～ 6 件の間で推移している。令和 5 年度は配管腐食や他工事による配管破損による漏洩及び、コンロの接続の施工不良による漏洩火災が発生、負傷者も発生している。

今後も、液化石油ガス販売事業者の保安意識の向上及び法令遵守の一層の徹底を図るため、立入検査等を実施し、消費者の保安確保に努めていく。

(2) 一般高圧ガス消費者保安対策

本県の一般高圧ガスは、造船鉄鋼業を中心として使用されてきたが、近年、半導体産業における特殊材料ガスや病院における医療用ガスの消費など多様化している。

平成 9 年 4 月に改正された高圧ガス保安法では、社会情勢の変化に伴う規制緩和が実施され、行政主導の取締りのみでなく民間事業者の自主保安の充実により、保安レベルの確保を図ることとなっており、本県では関係団体と協力し、各種講習会で一般高圧ガス消費者に対し、教育・指導を行っている。また、全国の製造事業者等における一般高圧ガスの災害事故は、昭和 48 年をピークに、その後減少したが、平成 11 年以降増加に転じ、最近では 700 件前後で推移している。

なお、本県での災害事故の発生数は、近年、1 ～ 8 件程度であるが、設備の老朽化による漏洩等、使用者の管理不足による事故が多い。

(3) 高圧ガス製造所等の保安対策

一般ガス及び液化石油ガス製造事業所の保安対策としては、基本的な保安管理教育や設備管理を徹底させるために保安検査(毎年 1 回)、立入検査を実施し、また保安係員講習会等を通じ関係団体と協力して各事業所の自主保安意識の高揚等に取り組んでいる。

(4) 高圧ガスの輸送保安対策

高圧ガスの輸送については、可燃性・毒性・支燃性等の種々の高圧ガスがその需要に応じ、タ

ンクローリー車及び普通トラックにより行われているが、最近の交通事故の多発に伴い災害の発生しやすい状況にあり、万一事故が発生した場合、大災害になる危険性をはらんでいる。

このような事態に備えるため、関係業界により防災指定事業所が指定され、県・警察・消防機関との協力態勢の確立と応援態勢の的確な遂行ができるよう、防災訓練等をとおして防災意識の高揚を図っている。また、県としては、警察・消防等との連携協力による輸送車の路上取締りを県内各地で実施し、安全基準遵守の徹底を図り事故防止に努めている。

2 火薬行政の現況

火薬類による事故は、全国的には減少傾向にあるが、依然として跡を絶たない状況にあり、特に花火大会における煙火による事故が多く、観客等への人的被害も発生している。なお、令和元年度以降、県内において事故は発生していない。

県では、関係機関・団体との緊密な連携を図り、火薬類消費事業者に対する保安教育及び現場における実効性の高い保安技術指導に取り組み、事故防止に努めている。

(1) 監視・指導の徹底

火薬庫や消費場所に対する保安検査及び立入検査を強化するとともに、一般社団法人長崎県火薬保安協会に対し「火薬類消費現場技術指導」の業務委託を行い、消費現場に対応した火薬類の取扱い、保管管理、帳簿管理及び発破作業等に対する技術指導を実施している。

(2) 保安意識の高揚

「火薬類保安手帳」及び「火薬類取扱従事者手帳」制度を推進するとともに、火薬類の取扱業務に従事する者に対する保安意識・保安管理技術のさらなる高揚を図っている。

また、関係事業所に対しては、「火薬類危害予防週間(6月10日～6月16日)」中において、従事者に対する保安教育の実施・保安管理の徹底を指導している。

(3) 猟銃等の保安管理の徹底

全国では、猟銃等による事故が散発しており死者も出ている。また、市民生活や企業活動を脅かす凶悪な犯罪に使用される可能性もあるので、その取扱いについては、保安管理を徹底する必要がある。

そのため、火薬類販売店に対しては、銃弾の販売にあたり使用目的を確認するなど、適正販売の推進と盗難防止等管理の徹底を指導している。また、猟銃等の販売事業者に対しては、保管庫の鍵の管理及び警報装置の定期点検など盗難防止に重点をおいた指導を実施し、警察とも連携のうえ一層の取扱指導を行っている。

高圧ガス製造所等の市郡別設置状況

第 1 表

(令和 6 年 4 月 1 日現在)

項目 市郡別	販 売 所			保安 機関	第一種製造所				第一 種貯 蔵所	容 器 査 査	
	LPガス		一 般 ガス		L P ガス	冷 凍	冷 房	一 般 ガス		L P ガス	一 般 ガス
	県	国									
長 崎 市	52	5	291	56	10	17	8	28	24	0	2
佐 世 保 市	39	6	174	41	8	5	10	24	16	0	2
島 原 市	15	2	39	16	1	0	0	0	4	0	0
諫 早 市	9	8	105	12	6	11	6	8	12	1	0
大 村 市	4	5	52	5	4	1	3	5	8	1	0
平 戸 市	20	2	34	21	0	1	0	0	2	0	0
松 浦 市	13	1	28	14	5	17	2	3	6	0	0
対 馬 市	22	2	42	26	2	0	0	0	2	0	0
壱 岐 市	11	0	9	12	4	0	0	0	0	0	0
五 島 市	13	0	55	16	2	0	0	0	1	1	0
西 海 市	10	0	12	11	1	4	0	3	3	0	0
雲 仙 市	15	1	39	19	1	0	1	2	1	0	0
南島原市	26	0	30	27	0	0	0	0	0	0	0
西彼杵郡	5	1	43	5	1	0	0	7	2	0	0
東彼杵郡	7	1	18	8	1	0	0	2	11	0	0
北松浦郡	3	3	21	3	2	0	0	2	1	0	0
南松浦郡	10	0	33	10	1	0	0	0	0	0	0
県 計	274	37	1025	302	49	56	30	84	93	3	4

高圧ガス許認可・検査等件数（令和 5 年度）

第 2 表

	製 造 許 可	製 造 施 設 変 更 許 可	貯 蔵 所 許 可	貯 蔵 所 変 更 許 可	販 売 登 録	保 安 機 関 認 定	完 成 検 査	保 安 機 関 更 新 等	保 安 検 査	容 器 刻 印 変 更	立 入 検 査	容 器 検 査 所 の 登 録	第 二 種 製 造 届	免 状 交 付	免 状 再 交 付	免 状 書 換 え
一般則	2	18	2	3	-	-	19	-	21	50	0	0	30	/	/	/
液石則	0	12	0	1	-	-	10	-	8	0	0	0	0	/	/	/
冷凍則	0	9	-	-	-	-	10	-	-	-	0	-	95	/	/	/
液石法	-	-	5	1	1	1	5	207	4	-	0	-	-	/	/	/
計	2	39	7	5	1	1	44	207	33	50	0	0	125	207	6	20

高圧ガス事故（高圧法及び液石法）

第3表

分類 年度	一 般 ガ ス												L P ガ ス															冷凍(房)			喪失 盗難	合計		
	事 業 所			消 費 先			運 搬 中			(小計)			事 業 所			消 費 先			運 搬 中			(自殺)			(小計)			件 数	死 者	傷 者	件 数	件 数	死 者	傷 者
	件 数	死 者	傷 者	件 数	死 者	傷 者	件 数	死 者	傷 者	件 数	死 者	傷 者	件 数	死 者	傷 者	件 数	死 者	傷 者	件 数	死 者	傷 者	件 数	死 者	傷 者										
26							1			1	0	0												0	0	0	2			2	10	13	0	2
27	1			2		2	1			4	0	2				1								1	0	0	1			1	7	0	2	
28	2		1	2		1	1			5	0	2												0	0	0	1		1	2	8	0	3	
29										0	0	0	1			1								2	0	0	2			2	6	0	0	
30										0	0	0	1						2					3	0	0	4			0	7	0	0	
元				1			1			2	0	0				3			1					4	0	0	4			1	11	0	0	
2	1									1	0	0				6								6	0	0	2			1	10	0	0	
3										0	0	0				5								5	0	0	1			1	7	0	0	
4	2									2	0	0				7		2						7	0	2	1			0	10	0	2	
5	1									1	0	0	1			4			1		2			6	0	2	2			0	9	0	2	

原因別 L P ガス事故件数（液石法）

第 4 表

原因別 \ 年度	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
消費者の不注意によるもの	0	1	0	0	3	1	2	0	1	0
販売店の不適切な処理によるもの	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1
器具の欠陥が直接的原因となったもの	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	2	4	3	5	3
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	0	1	6	3	6	3	6	4

場所別 L P ガス事故件数（液石法）

第 5 表

場所別 \ 年度	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
一般住宅	0	1	0	0	3	1	4	1	2	1
アパート	0	0	0	1	3	0	0	1	2	2
旅館・ホテル	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
飲食店	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0
学校・病院	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
工場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他業務用	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1
合計	0	1	0	1	6	3	6	3	6	4

高压ガス試験実施状況

第6表

種類 \ 実施年		26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
乙 種 機 械	出願者	39	51	33	49	52	36	28	33	38	46
	受験者	32	49	28	41	50	34	27	30	32	42
	合格者	4	15	11	16	14	9	6	9	10	13
	合格率	12.5	30.6	39.3	39.0	28.0	26.5	22.2	30.0	31.3	31.0
乙 種 化 学	出願者	40	45	42	44	34	40	38	38	19	26
	受験者	36	43	41	41	32	34	31	34	15	22
	合格者	1	14	13	15	12	17	7	5	10	6
	合格率	2.8	32.6	31.7	36.6	37.5	50.0	22.6	14.7	66.7	27.3
丙 種 化 学 (特別丙化)	出願者	77	81	86	88	73	38	31	47	58	65
	受験者	74	77	80	86	70	36	26	42	50	60
	合格者	18	27	31	47	34	19	7	23	23	25
	合格率	24.3	35.1	38.8	54.7	48.6	52.8	26.9	54.8	46.0	41.7
丙 種 化 学 (液石丙化)	出願者	38	45	34	43	44	50	18	41	32	27
	受験者	36	35	33	41	39	44	16	37	28	23
	合格者	8	12	13	20	14	21	5	17	8	8
	合格率	22.2	34.3	39.4	48.8	35.9	47.7	31.3	45.9	28.6	28.6
第 二 種 冷 凍 機 械	出願者	39	53	36	40	35	23	23	21	31	20
	受験者	33	49	32	36	31	18	21	20	26	17
	合格者	7	17	10	9	14	8	11	8	13	7
	合格率	21.2	34.7	31.3	25.0	45.2	44.4	52.4	40.0	50.0	41.2
第 三 種 冷 凍 機 械	出願者	102	119	131	136	130	99	93	113	84	70
	受験者	87	108	120	122	120	89	75	98	70	61
	合格者	13	37	48	55	52	30	14	44	23	28
	合格率	14.9	34.3	40.0	45.1	43.3	33.7	18.7	44.9	32.9	45.9
第 一 種 販 売	出願者	26	39	33	44	41	33	25	38	37	38
	受験者	25	37	30	40	39	31	22	35	34	34
	合格者	9	22	14	25	19	5	7	15	12	15
	合格率	36.0	59.5	46.7	62.5	48.7	16.1	31.8	42.9	35.3	44.1
第 二 種 販 売	出願者	128	101	138	135	182	112	115	111	95	75
	受験者	121	94	133	131	178	111	108	105	89	70
	合格者	73	39	81	67	80	68	64	51	49	37
	合格率	60.3	41.5	60.9	51.1	44.9	61.3	59.3	48.6	55.1	52.9
液 化 石 油 ガ ス 設 備 士	出願者	15	10	16	17	17	10	37	38	28	38
	受験者	13	10	14	15	12	4	17	29	27	31
	合格者	4	0	3	9	11	2	10	17	7	11
	合格率	30.8	0.0	21.4	60.0	91.7	50.0	58.8	58.6	25.9	35.5

火薬関係販売所・貯蔵所の状況

第7表

(令和6年4月1日現在)

分類 市郡別	販売所					火薬庫										火薬庫外貯蔵所			
	産業用	紙雷管	煙火等 火工品 のみ	銃砲	計	1 級		2 級		3 級		その他		計		販売店	土木業等	その他	計
						棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所				
長 崎 市	1	4	3	1	9	2	2	0	0	0	0	2	2	4	4	8	0	10	18
佐世保市	1	5	1	1	8	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	5	6
島 原 市	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
諫 早 市	2	4	1	1	8	6	3	0	0	0	0	1	1	7	4	1	0	2	3
大 村 市	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
平 戸 市	1	1	1	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	2
松 浦 市	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
対 馬 市	1	5	0	0	6	2	1	0	0	1	1	0	0	3	2	1	0	3	4
壱 岐 市	1	2	0	1	4	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2
五 島 市	1	1	0	1	3	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	1	2
西 海 市	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
雲 仙 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
南島原市	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
西彼杵郡	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
東彼杵郡	1	3	0	0	4	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
北松浦郡	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南松浦郡	1	1	0	0	2	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	1	1
県 計	11	38	6	5	60	25	14	0	0	1	1	3	3	29	18	13	0	45	58

火薬関係許認可件数

第8表

(令和5年度)

	産業火薬	煙火類		火薬庫			計
	爆薬・火工品	煙火	紙雷管	1級	2級	その他	
販売許可 (法第5条)	2	0	0	0	0	0	2
火薬庫設置等許可 (法第12条第1項)	0	0	0	0	0	0	0
完成検査 (法第15条)	0	0	0	0	0	0	0
譲受消費許可 (法第17条、25条)	86	92	0	0	0	0	178
譲渡許可 (法第17条)	20	0	0	0	0	0	20
輸入許可 (法第24条)	0	0	0	0	0	0	0
計	108	92	0	0	0	0	200

立入検査状況

第9表

区分			年度		26		27		28		29		30		元		2		3		4		5	
			対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施
保安立入検査	火薬庫	1級火薬庫	19		19		17		15		15		15		16		16		14		14			
		2級火薬庫																						
		3級火薬庫	1	29	1	28	1	28	1	27	1	20	1	19	1	28	1	28	1	21	1		22	
		その他	3		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3	
	庫外貯蔵所	販売	15		15		19		16		12		13		14		14		14		14		13	
		土木																						
		その他	37	10	37	13	41	14	41	10	43	10	51	11	46	10	49	12	46	19	45		31	
	販売所	産業用	14		14		13		14		13		13		13		13		11		11			
		紙雷管	39		39		39		37		37		37		37		38		38		38		38	
		煙火等火工品のみ	7	24	7	26	7	24	7	22	5	21	10	24	6	20	6	23	6	24	6		22	
		銃砲	4		4		4		4		4		3		3		3		4		5			
	消費現場		131	53	135	63	129	76	131	69	131	61	84	48	81	34	94	31	109	50	86		62	
	合計		270	116	274	130	273	142	269	128	264	112	230	102	220	92	237	94	246	114	222		137	

火薬類事故の発生状況

第 10 表

区分 年度	事 故 件 数			死 者	傷 者
	玩 弄 中	消 費 中	計		
26	0	0	0	0	0
27	0	3	3	0	4
28	0	0	0	0	0
29	0	1	1	0	1
30	0	2	2	0	0
元	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0

火薬類取扱保安責任者試験実施状況

第 11 表

区分 年度	甲 種				乙 種			
	出願者	受験者	合格者	合格率%	出願者	受験者	合格者	合格率%
26	66	61	24	39.3	17	16	6	37.5
27	78	70	36	51.4	22	22	7	31.8
28	76	72	36	50.0	16	15	9	60.0
29	115	113	68	60.2	23	21	9	42.9
30	71	64	26	40.6	24	23	13	56.5
元	72	66	36	54.5	15	15	11	73.3
2	61	56	30	53.6	17	15	5	33.3
3	72	64	31	48.4	7	7	4	57.1
4	66	61	33	54.1	12	12	7	58.3
5	67	61	36	59.0	6	5	4	80.0

火薬類取扱保安責任者免状交付状況

第 12 表

区分 年度	交 付	再 交 付	計
26	30	12	42
27	46	7	53
28	46	7	53
29	74	4	78
30	40	3	43
元	43	2	45
2	27	4	31
3	38	10	48
4	36	4	40
5	40	1	41

VII 消 防 学 校

1 沿 革

昭和37年	6月1日 長崎県消防学校を長崎市城山町1丁目1番地に設置した。 6月18日 第1回幹部（団長）科に消防団員が入校した。 教育については、短期の消防団員科を優先し、幹部（団長）科、初任科、専科（機関、ラッパ、救助、救急）を実施した。
昭和38年	当初は主として消防団員教育が中心であったが、本年度から初任科教育修了者に対して、普通教育や市町村の消防事務遂行上必要な知識の修得のため、消防吏員科及び指導員科を新設実施した。 10月22日 長崎県消防学校学友会が設立（初代会長津田醇一）された。
昭和39年	消防職員第1期初任科教育1回、消防団員普通科（夜間）を2回新設実施した。
昭和40年	島原市、諫早市、大村市、福江市に常備消防が設置されたため、これらの消防職員に対し初任科教育を2回増設して実施した。
昭和41年	住居標示に関する法律により、消防学校の住所が城栄町41番82号と改称された。 本年度からは、消防職員の現任者教育を重視し、普通科を1か月間新設実施した。
昭和42年	4月1日 教官陣容充実のため、長崎市消防局から教官1名の派遣を受けた。 10月末日 上部訓練場（約7,000㎡）が、工事費約900万円で新設された。
昭和43年	3月1日 消防学校の校旗及び校歌、校訓が制定された。
昭和44年	長崎国体の開催に伴い、消防職員第1回予防査察科教育を新設実施した。 4月1日 教官陣容充実のため、佐世保市消防局から教官1名の派遣を受けた。
昭和46年	4月1日 消防学校は、地方課所管から消防防災課所管となった。 11月末日 校舎に4階を増築し、屋内訓練場施設を設けた。
昭和47年	消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令（政令第170号）により23か所が消防本部の義務設置町村として指定を受けたのに伴い、消防職員初任科（3回実施）教育重視のため、消防団教育は、現地訓練及び移動教室で補った。 11月8日 長崎県消防学校創立10周年記念式典を挙行了した。
昭和51年	昭和37年から昭和45年まで、消防団員教育を重視して行っていたが、広域常備化の進展に対応し昭和46年～昭和50年は、消防職員（初任科）教育を重視し実施した。 広域常備消防計画の完成により、消防職員初任科教育期間4か月を6か月とし教育の充実を図った。 また、消防機関の組織体制、施設装備の近代化に対応し、消防職員初級幹部科及び専科（救急科、予防査察科、無線通信科）等を新設し、消防団員についても、幹部科特に副団長科を取り入れて上級幹部の資質の向上を図った。
昭和52年	県医師会等の協力を得て、特に救急専科教育の充実を図った。
昭和55年	教育訓練内容の充実強化を図るため、消防学校の移転を検討していたが、移転先を大村市に決定した。
昭和57年	教育訓練内容の充実強化を図るため、大村市に新校舎を建設着工（総事業費1,326,658千円）した。 7月9日 長崎県消防学校創立20周年記念式典を挙行了した。

昭和58年	3月15日 新校舎落成式を挙行政した。 4月1日 大村市森園町663番地6に新校開校した。 新校開校とともに高度情報化に対応し、消防職員専科（危険物、火災調査、査察、操法指導員、救助課程）等新設し、資質の向上を図った。 教官による当直制度を廃止（S58年3月）し、寮生活の管理指導を徹底するため、非常勤講師（舎監）2名を配置した。
昭和59年	9月 燃焼実験室を改修した。
昭和61年	1月 ホース乾燥塔施設を設置した。 4月1日 教官陣容充実のため、県央（組）消防本部から教官1名の派遣をうけた。
昭和62年	3月7日 長崎県消防学校学友会会長（初代会長津田醇一）が退任された。 6月3日 長崎県消防学校学友会会長（二代目会長吉原源次）が就任された。
平成3年	4月1日 長崎県のシンボルマークが制定されたのに伴い、校旗を作製した。
平成4年	10月15日 長崎県消防学校創立30周年記念式典を挙行政した。 消防職員第1期救急Ⅱ課程を開始した。 （救急Ⅰ課程～1回・救急Ⅱ課程～1回）
平成5年	県消防協会代議員の要望により、折りたたみ操法に加え、全国操法大会に準じた二重巻き操法の教育を開始した。 消防長会の要望により、救助課程にて消防航空隊員養成のための防災ヘリコプター隊員教育を（3日間・座学）を開始した。
平成6年	消防職員救急課程をⅠ課程1回、Ⅱ課程2回実施することとした。 応急手当指導員講習Ⅰの教育課程を開始した。
平成7年	一般の入校生に損害保険を付保することとした。 寮の冷暖房設備を完備した。
平成8年	4月1日 派遣教官の派遣期間を2年から3年へ移行していただいた。 8月29日 消防職員初任科教育並びに教育研修の一環として、佐賀県消防学校にて両県消防学校の交流会を実施し、今後も交互に訪問し、継続実施することとした。 消防団ラッパ科教育を年2回とし、隊長・初任者に区別し変更実施した。 第1回災害ボランティア研修課程を開始した。 第1回県及び市町村新入職員防災研修課程を開始した。
平成9年	6月24日 長崎県消防学校学友会会長（第2代会長 吉原源次）が退任された。 〃 長崎県消防学校学友会会長（第3代会長 福武靖夫）が就任された。 消防職員初任科教育期間中に本校初めての公開授業を実施した。 第1回少年消防クラブ研修課程（宿泊研修）を開始した。
平成10年	1月 消防職員第1期救急標準課程を開始した。（救急Ⅰ課程を廃止） （救急標準課程～1回、救急Ⅱ課程～1回実施） 3月 地震体験車が本県に導入されたことに伴い、4月1日から消防学校に配置された。 7月1日 消防防災課職員（消防）1名について、消防学校勤務の兼務が発令された。
平成11年	2月17日 地震体験車の車庫が駐車場北側に整備された。 4月1日 教官陣容の充実のため、島原（組）消防本部から教官1名の派遣を受けた。

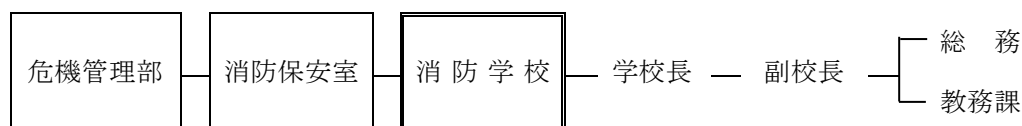
平成12年	3月 女子浴室（寮棟1階）を拡幅改修した。 4月5日 県内初の女性消防士2名（長崎市採用）を初任科生として受け入れた。 7月 女性専用寄宿舍（平屋建て）を寮棟東側に建設した。
平成13年	3月 救急教育訓練の充実のため高規格救急自動車を購入した。 8月 男子浴室（寮棟1階）を改修した。
平成14年	7月 アスファルト屋外訓練場を改修した。 9月 水槽付消防ポンプ自動車を更新整備した。 11月1日 創立40周年記念誌を発行した。
平成15年	4月1日 消防学校の所管が総務部消防防災課から総務部危機管理・消防防災課となった。
平成16年	2月 小型動力ポンプ付き積載車を購入した。 3月 「消防学校教育訓練の基準」の全面改正に伴い「長崎県消防学校規則」を改正した。 11月 消防職員第1期「予防査察科」を開始した。 12月 消防職員「中級幹部特別研修」を昭和63年以来16年ぶりに実施した。
平成17年	3月 消防職員第1期「気管挿管講習」を開始した。 10月 消防職員第1期「上級幹部科」を開始した。 10月 消防職員第1期「特殊災害科」を開始した。
平成18年	2月～3月 大村市で発生した「グループホーム火災（死者7名）」を踏まえ、「グループホーム等社会福祉施設職員防火研修」を9回（433名）実施した。 3月 消防ポンプ自動車（CD・I）を更新整備した。 3月 特殊災害用(NBC災害対応)の資機材の整備充実を図った。 4月1日 消防学校の所管が総務部危機管理・消防防災課から防災危機管理監消防保安室となった。 6月 ポンプ操法（水出し）に伴い、アスファルト訓練場の改修整備を図った。
平成19年	4月1日 教官陣容の充実のため、五島市消防本部から教官1名（3年間）の派遣を受けた。 4月 消防職員の大量退職に併せ、今後約10年間、消防職員初任科教育を年2回（前期・後期各5ヶ月間）に分けて実施。（初任科の年間複数実施は33年ぶり） 6月 消防団ラッパ科は平成8年から隊長・初任者を区別実施していたが、入校生減少を受けて隊長・初任者を合同実施とし、年1回に変更実施した。 10月、11月 消防団員の入校促進のため、「分団長・副分団長課程」及び「部長・班長課程」の各1回を「金土開催」で実施した。
平成20年	1月「長崎県消防ポンプ操法実施要領（二重巻折りたたみ）」を「全国消防操法大会操法実施要領」に準じた実放水方式の操法要領を主体とした内容に全面改訂し第3版として発刊した。 3月 救助用資機材の整備充実を図った。 4月 食堂の調理業務委託について、一般競争入札制度を導入した。 5月、11月 消防団員の入校促進のため、「分団長・副分団長課程」1回及び「部長・班長課程」2回の計3回を「金・土開催」で実施した。
平成20年	11月 緊急消防援助隊野営資機材及び搬送用トラックの整備を図った。
平成21年	11月 寮棟の外壁改修工事を実施した。

	12月 訓練棟のレンジャーネットの取替工事を実施した。
平成22年	1月 地震体験車の制御装置、映像装置を更新すると共に保守点検を実施した。
	3月 救急・救助用資器材の整備充実を図った。
	3月 屋内訓練場の床面の改修工事を実施した。
	4月1日 五島市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、対馬市消防本部から教官1名（3年間）の派遣を受けた。
	5月11日 長崎県消防学校学友会会長（第3代会長 福武靖夫）が退任された。
	6月15日 長崎県消防学校学友会会長（第4代会長 山本豊一郎）が就任された。
平成23年	1月 給排水設備（寮棟屋上、機械電気室）の改修工事を実施した。
	3月 受変電設備（屋外、機械電気室）の改修工事を実施した。
	本館玄関ロビーに第2講師控室を新設した。
	3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第4代会長 山本豊一郎）が退任された。
	4月1日 消防学校の所管が防災危機管理監消防保安室から危機管理監消防保安室となった。
	4月 初任科教育の基準時間（800時間）の効率的な確保のため、初任科入校中の授業時間を7時限から8時限に変更した。（救急科入校中は従来どおり7時限）
	6月15日 長崎県消防学校学友会会長（第5代会長 半田三知生）が就任された。
平成24年	1月 主訓練棟・補助訓練棟の改修工事を実施した。
	〃 平成23年度長崎県国民保護共同実動訓練で合同対策協議会等運営訓練の会場となった。
	12月 創立50周年記念誌を発行した。
平成25年	4月1日 対馬市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、松浦市消防本部から教官1名（2年間）の派遣を受けた。
	7月 第42回九州地区消防救助技術指導会の会場となった。（本校での開催は初）
	8月 本県公式ウェブサイトリニューアルに併せ、本校ホームページのリニューアルを行った。
平成26年	1月 本館屋上防水工事及び外壁改修工事を実施した。
	3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第5代会長 半田三知生）が退任された。
	6月19日 長崎県消防学校学友会会長（第6代会長 田中芳幸）が就任された。
	10月 婦人防火クラブ研修課程を婦人（女性）防火クラブ研修課程へ名称変更し実施した。
平成27年	4月1日 松浦市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、壱岐市消防本部から教官1名（2年間）の派遣を受けた。
	5月 消防団員幹部教育を中級幹部科から指揮幹部科（分団指揮課程・現場指揮課程）に改め実施した。
	7月 消防職員第1期「救急救命士追加講習」を開始した。
平成28年	4月1日 消防学校の施設、人員及び運営の基準（昭和46年消防庁告示第1号）の一部改正により、教官数を1名増にする必要があり、県央地域広域市町村圏組合消防本部から教官1名を採用した。
	11月 平成28年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練及び第17回九州地区国際消防救助

隊合同訓練の会場となった。（終了後、震災対応訓練施設が本校に譲渡された。）

平成29年	4月1日 壱岐市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、平戸市消防本部から教官1名（3年間）の派遣を、県央地域広域市町村圏組合消防本部から採用した教官の退職に伴い、新上五島町消防本部から教官1名（3年間）の派遣を受けた。
平成30年	4月1日 県の組織改正により教務から教務課となった。
平成31年	3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第6代会長 田中芳幸）が退任された。
令和元年	6月12日 長崎県消防学校学友会会長（第7代会長 永渕修一）が就任された。 12月 平成27年7月に開始した消防職員「救急救命士追加講習」を長崎県メディカルコントロール協議会の議決により第10期をもって終了した。
令和2年	3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第7代会長 永渕修一）が退任された。 4月 消防職員の大量退職が落ち着いてきたことから、平成19年から実施していた消防職員初任科教育の年2回実施を年1回として実施。（初任科の年間1回実施は14年ぶり） 4月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大で全都道府県に緊急事態宣言が発出されたことに伴い、感染拡大防止のため各教育課程の中止及び延期を随時行った。 6月30日 長崎県消防学校学友会会長（第8代会長 山浦弘之）が就任された。 8月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため県消防ポンプ操法大会が中止された。
令和3年	8月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため県消防ポンプ操法大会が中止された。
令和4年	8月 4年ぶりに県消防ポンプ操法大会が実施された。
令和5年	1月 第1回女性消防職員課程を実施した。 半自動式除細動器シミュレーター5機を導入した。 2月 陽圧式化学防護服（訓練用）4着を更新した。 3月13日 寮棟及び本館のトイレの洋式化が完了した。 空気呼吸器及び空気ボンベ13機を更新した。 3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第8代会長 山浦弘之）が退任された。 4月 長崎県消防学校学友会会長（第9代会長 田中研太郎）が就任された。 教官補佐を1名配置した。 8月 初任科における通信指令業務を強化するため、学校教育に加え、実務研修（消防署勤務）において実施することとした。 10月 消防団員基礎教育課程の教育期間を1泊2日から日帰りに変更し開催した。 消防団員ラッパ科の教育期間を2泊3日から1泊2日に変更し開催した。
令和6年	1月 寮棟の厨房機器の大規模な更新を行った。

2 組 織（令和6年4月1日現在）



3 教育の現況

令和5年度において実施した消防団員教育では、基礎教育課程及びラップ科の教育内容を見直し、それぞれの期間を1日減らした。

令和5年度における消防学校の入校状況は、入校予定1,040名に対し、入校実績は、978名となった。

第1表の示すとおり、消防職員7課程322名、消防団員11課程258名、その他自衛消防隊研修課程等398名、計978の入校生に対して教育を実施したほか、延べ704名の消防団員に対し、現地教育を実施した。なお、消防職員の入校者322名のうち174名は、公開特別講座（火災調査科49名、特殊災害科25名、女性消防職員課程100名）への入校である。

（1）消防職員に対する教育

ア 初任科（昭和39～）

令和5年度までの実施状況は、第2表のとおりである。

常備消防体制の整備がほぼ整ったと思われる昭和50年度以降、教育期間を6か月で年1回実施していたが、平成19年度から令和元年度までは、消防職員の大量退職時代へ対応するため、教育期間を5か月とし年2期制で実施していた。

令和2年度以降は入校生の減少が見込まれたことから、教育期間を6か月として年1期制で実施している。

イ 専 科

（ア）救急科（昭和45～）

令和5年度までの教育実施状況は第3表のとおりである。

昭和45年度に初めて救急課程を設けたが、以後、組合消防の設立と共に初任科教育の実施が急務となり一時中断し、昭和50年度から再び教育を開始した。特に昭和52年度からは、県医師会、昭和58年度からは、大村市医師会等の全面的な協力を得て高度な専科教育を実施している。

平成3年8月、救急救命士法が施行されたことを受け、平成4年度から従来の救急教育を救急Ⅰ課程と称し、新たに救急Ⅱ課程の教育を加え実施した。更に平成6年度からは、大村市医師会の一層の協力により、救急Ⅱ課程を年2回実施してきた。平成9年度から国の指導もあり、救急Ⅰ課程を廃止し、救急標準課程を開始した。

さらに、平成15年度には「救急Ⅱ課程」を廃止し、「救急標準課程」1回、救急隊員の再教育として「救急救命士研修」1回、「救急隊員研修」1回を実施した。

平成16年度から平成21年度までは長崎県メディカルコントロール協議会との連携により既存救急救命士の気管挿管追加講習を実施し、122名の修了生を出している。

同じく平成27年度から令和元年度までは長崎県メディカルコントロール協議会との連携により救急救命士追加講習（ショックへの輸液・ブドウ糖投与）を実施し、276名の修了生を出

している。

(イ) 予防課程（昭和51～平成13）

本課程は、昭和51年度から平成13年度まで実施し、361名の修了生を出している。

教育の内容は、主に建築同意事務、消防用設備の査察要領等について、予防業務の専門的方向づけを中心課題として実施した。対象は、これから予防事務に従事しようとする者及び現在予防事務に従事し、まだ経験の浅い者としていた。

(ウ) 危険物科（昭和58～）

本課程は、昭和58年度に教育を開始し、令和5年度までに281名の修了生を出している。

教育の内容は、主に危険物の規制及び事務処理、違反処理等について危険物行政の専門的方向づけを中心課題として2年に1回、予防査察科と交互に実施している。

(エ) 火災調査科（昭和58～）

本課程は、昭和58年度に教育を開始し、令和5年度までに509名の修了生を出している。

教育の内容は、主に現場調査の進め方、調査書類の作成要領、現場写真の撮影要領等について、原因調査業務の専門的方向づけを中心課題として実施している。なお、平成7年度製造物責任法の施行に伴い、平成9年度まで実施した。平成10年度からは、3年に1回実施していたが、消防本部からの火災調査の毎年実施の要望もあり、平成17年度からは毎年実施している。

(オ) 査察課程（昭和54～平成元）

本課程は、昭和54年度から平成元年度まで実施している。

教育の内容は、火災予防のための立入検査権の法的根拠及び査察要領、火災予防上の不備欠陥の是正勧告等に必要な知識と技能を修得させることを目的として実施していたが、平成16年度からは課程名を「予防査察科」として実施している。

(カ) 予防査察科（平成16～）

本課程は平成16年度から従来の査察課程をあらため「予防査察科」としてスタートしたもので、令和4年度までに114名の修了生を出している。

教育の内容は、予防事務に関する消防関係法令の改正等動向、消防同意事務、防火管理、違反処理等の専門的知識及び技術を修得させることを目的として2年に1回危険物科と交互に実施している。

(キ) 無線通信課程（昭和53～平成3）

本課程は、昭和53年度に教育を開始し、平成3年度までに519名の修了生を出している。

日本電波協会に委託して実施しており、修了生全員が第2級陸上特殊無線技士の免許を取得している。

なお、本課程は初任教育期間中に実施しており、受講生は主に初任科生であるため平成4年度からは、初任科の選択研修と位置づけ、教育課程としての扱いを廃止した。

(ク) 操法指導員課程（昭和58～）

本課程は、昭和58年度から実施しているもので、令和4年度までに640名の修了生を出している。

教育の内容は、火災防ぎの基本であるポンプ操作の技能の熟達と指導者としての技能を修得させることを目的とし県消防ポンプ操法大会が開催される年に実施している。

平成18年度の長崎県消防ポンプ操法大会から実放水操法が実施されるのに伴い、実放水操法

指導の研修として教育を実施している。

(ケ) 救助科（昭和58～）

本課程は、昭和58年度に教育を開始し、平成19年度からは特殊災害科と隔年で実施しており、令和4年度までに524名の修了生を出している。

教育の内容は、救助業務に関する専門的知識及び技能を修得させることを目的として実施している。なお、平成5年度に本県に防災ヘリが導入され、消防長会からの要望により隊員の養成に必要な消防航空隊員研修を本課程の中で3日間実施していた。平成22年度からは1日に短縮して実施し、令和2年度は一度中止したが、令和4年度から再開している。

(コ) 特殊災害科（平成17～）

本課程は、平成17年度に新設したもので、平成19年度から救助科と隔年で実施している。

令和5年度までに124名の修了生を出しており、教育の内容は消防活動に必要な特殊物質に関する専門的知識と災害の様態に応じた的確な消防活動要領を修得させることを目的として実施している。

(サ) 女性消防職員課程

本課程は女性消防職員の活躍推進を目的に令和4年度から開催している。女性消防職員を取り巻く課題や職場環境についての体験発表や意見交換、消防庁女性消防吏員活躍推進アドバイザーによる講話等を実施している。

ウ 幹 部 科

(ア) 初級幹部科（昭和51～）

本課程は、昭和51年度に教育を開始し、令和5年度までに783名の修了生を出している。

対象は、主に消防司令補の階級にあるものとし、初級幹部として必要な管理、監督及び指導能力の向上を図るものを内容としている。

(イ) 中級幹部科（昭和59～）

本課程は、昭和59年度から昭和63年度まで実施後、一旦休止していたが、平成16年度に16年ぶりに再開し隔年開催としており、令和4年度までに145名の修了生を出している。

教育の内容は、職務上中級幹部と称される者で、主に消防司令の階級にある者に中級幹部として必要な見識と能力を養成することを目的として実施している。また、平成20年度からは現場指揮者の養成のため「指揮隊訓練」を取り入れている。

(ウ) 上級幹部科（平成17～令和元）

本課程は、平成17年度に新設し、令和元年度までに66名の修了生を出している。

教育の内容は、職務上上級幹部と称される者で、司令以上の階級にある者に上級幹部として必要な見識と能力を養成することを目的として実施していたが、現在休止している。

エ 現 任 科（昭和59～平成4）

本課程は、昭和59年度から平成4年度までに114名の修了生を出している。

教育の内容は、実務経験のある消防士を対象に警防及び予防業務に関する再教育を目的として実施していたが、消防本部の要望状況、他の教育の必要度等を考慮し、現在休止している。

オ はしご自動車課程（昭和61～令和元）

本課程は、昭和61年度に新設したもので、令和元年度までに196名の修了生を出している。

教育の内容は、消防職員を対象にはしご車の運用に関する知識及び技術の向上を図ることを

目的として実施しているが、令和2年度から休止している。

カ 応急手当指導員講習Ⅰ（平成6～平成18）

本課程は、平成6年度から平成18年度までに321名の修了生を出している。

教育の内容は、応急手当の普及啓発活動の実施にあたる際の指導者を養成することを目的として実施していたが、入校生の減少及び救急救命士の充実等に伴い平成19年度から休止している。

(2) 消防団員に対する教育（第6表）

平成26年3月28日付けで「消防学校の教育訓練の基準」の一部改正により、従来の中級幹部科が指揮幹部科（分団指揮課程・現場指揮課程）となった。

ア 普通・基礎教育科（昭和37～）

消防団員として必要な基礎知識を取得することを目的に、これまでに5,349名の団員に対して教育を実施した。平成19年度から休止していたが、令和2年度から再開した。

教育内容の見直しにより、1泊2日で実施していたものを、令和5年度から日帰りに変更した。

イ 女性消防団員課程（平成14～）

女性消防団員の教育訓練を目的に、平成14年度から毎年実施している。

ウ 幹部科（上級課程）（昭和37～令和元）

団長課程及び副団長課程の2課程に分け、消防行政の動向、現場指揮、消防戦術等を主な内容として実施しているが、団長課程については、令和2年度から研修会としての位置づけにしている。

エ 指揮幹部科（平成26～）

分団指揮課程及び現場指揮課程の2課程に分け、大規模災害対応の内容を実施している。

オ 分団長・副分団長課程及び部長・班長課程（平成27～）

各級指揮団員に消防制度、現場指揮、火災防ぎょ等を主な内容として実施している。

カ 専科（昭和37～）

専科教育としては、市町のラッパ隊の養成を目的に、ラッパ科を指揮者・初任者合同で実施している。教育内容の見直しにより、2泊3日で実施していたものを、令和5年度から1泊2日に変更した。

キ 指導員研修課程（昭和38～）

公益財団法人日本消防協会からの委託教育として、毎年実施している。

ク 現地訓練は、各市町の要請に応じ、教官が現地に出向いて、訓練礼式、ポンプ操法、消防戦術等の教育を実施している。

(3) その他の教育（第7表）

令和5年度においては、消防職・団員以外の者への教育として、自衛消防隊研修課程（3回）、婦人（女性）防火クラブ研修課程、少年消防クラブ研修課程、県新入職員防災研修課程（2回）並びに市町新入職員防災研修課程（2回）の5課程計9回を実施した。

平成8年度から、阪神淡路大震災の教訓を生かし、従来の自主防災組織のリーダー研修に代えて、災害ボランティアの研修を開始するとともに、県新入職員・市町村新入職員の防災研修を開始した。

災害ボランティア研修は平成16年度から自主防災組織研修へと見直されたが、近年の入校者減少に伴い、平成24年度からは入校希望があった場合に1日入校として実施することとした。

平成18年1月に大村市で発生した認知症高齢者グループホーム火災（死者7名）を踏まえ、平成18年2月から3月にかけて「グループホーム等社会福祉施設職員防火研修」を開設し、施設職員を対象として1泊2日の防火研修を計9回（433名）実施した。現在は同内容の研修を福祉施設や民間企業への自衛消防隊員に対する教育として実施している。

少年消防クラブ員に対する研修については、年2回実施していたものを令和2年度から消防職員初任科の1期制への変更に伴い、年1回に変更して実施予定であったが、令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としていた。令和4年度から再開している。

令和5年度 教育訓練実績総括表

第1表

区分	教育課程の種別			実施回数	教育延日数	教育実日数	教育期間			入校予定	入校実績	
消防職員	初任教育		初任科	(第81期)	1	175	119	R5	4/5	～ 9/26	50	47
	幹部教育		初級幹部科	(第47期)	1	12	10	#	12/11	～ 12/22	14	14
	専科教育	予防	火災調査科	(第35期)	1	12	10	#	7/3	～ 7/14	13	13
			(火災調査科 公開特別講座)			(4)	(4)	(4)	#	7/7、7/12、7/13		49
			危険物科	(第22期)	1	5	5	#	12/4	～ 12/8	12	11
		救急	救急科	(第27期)	1	51	35	R6	1/23	～ 3/13	56	41
			特殊災害科	(第10期)	1	9	7	R5	10/16	～ 10/24	14	13
	(特殊災害科 公開特別講座)			(1)	(1)	(1)	#	10/24		25		
	特別教育	女性消防職員課程		(第2期)	1	2	2	#	10/10	～ 10/11	13	9
		(女性消防職員課程 公開特別講座)			(2)	(2)	(2)	#	10/10、10/11		100	
		7課程		計	7	266	188				172	322
消防団員	幹部教育	上級	第471回	副団長課程	1	2	2	R5	10/26	～ 10/27	32	26
		中級	第475回	分団長・副分団長課程	2	4	4	#	11/28	～ 11/29	41	33
			第476回				#	12/1	～ 12/2	48	34	
			第477回	分団指揮課程	1	2	2	#	12/6	～ 12/7	19	13
			第473回	部長・班長課程	2	4	4	#	11/21	～ 11/22	36	26
			第474回				#	11/24	～ 11/25	43	28	
			第472回	現場指揮課程	1	2	2	#	11/9	～ 11/10	22	17
	専科教育	普通・基礎教育		第115回	入校希望少数のため第116回に集約							
				第116回	1	1	1	R5	10/14		31	16
		第69回	ラッパ科 (指揮・担任合同)	1	2	2	#	10/31	～ 11/1	29	22	
		指導員研修課程 (日消)	1	2	2	#	11/6	～ 11/7	16	21		
第22回		女性消防団員課程	1	1	1	#	7/27		40	22		
11課程		計	11	20	20				357	258		
その他	第140回	自衛消防隊研修課程			3	6	6	R5	10/4	～ 10/5	40	19
	第141回							#	11/13	～ 11/14	38	17
	第142回							#	11/16	～ 11/17	32	15
	第48回	婦人(女性)防火クラブ研修課程	1	1	1	#	6/29		20	18		
	第40回	少年消防クラブ研修課程	1	1	1	#	8/24		58	36		
	第54回	県新入職員防災研修課程	2	2	2	#	4/11		90	81		
	第55回		#	4/12		90	80					
	第47回	市町新入職員防災研修課程	2	2	2	#	4/25		67	68		
	第48回		#	4/26		76	64					
	9課程		計	9	12	12				511	398	
合計				27	298	220				1040	978	

区分	消防職員・団員	消防職員・団員以外	合計
特別	一日入校	0人	0人
別	現地訓練指導	延べ9消防団 延べ5日 704人	0人 704人

※消防学校の教育を受講した者の総合計	1,682人
--------------------	--------

初任科教育実施状況

第2表

年度		S59～H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	計
区分	実 施 回 数	39	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	81
教 育 日 数		5,577	178	178	181	178	178	178	177	177	178	171	171	170	299	302	300	299	297	296	298	301	300	301	297	298	300	173	177	176	175	12,281
修了者数		1,607	49	40	21	12	17	22	13	37	31	35	40	34	59	71	69	76	92	92	85	80	76	75	69	60	61	47	47	48	47	3,112
防 本 部	消 長 崎 市	478	18	12		4	4	7		9	8	14	10	5	7	14	10	16	25	23	24	20	20	21	24	18	17	13	18	17	22	876
	佐 世 保 市	313	6	5	6	3	2	4	5	4	3	3	15	4	11	9	8	21	16	13	13	14	15	14	17	18	17	12	12	13	10	806
	平 戸 市	50				1		3			1	1	1	9	9	4	6	5	3	10	2		2	2		2	3	5	0	1	2	122
	松 浦 市	75	4	5	3		3	1	1	2		5	1	2	2	5		2	4	4	3	5	4	4	2	2	2	3	3	0	2	149
	対 馬 市	92	2			1	1	1			1				3	3	5	5	6	6	2	4	9	5	13	9	7	6	1	5	3	4
別 内	壱 岐 市	55	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1		3	2	4	2	2	7	3	5	2	1	3	2	4	1	2	0	0	108
	五 島 市	100	1	2	2		2		2	3	3	1	1	7	8	9	3	4	6	3	5	5	2	1	2	3	0	2	0	1		178
	新 上 五 島 町	62	4	2					1	1	1		1	3	2	2	6	4	4	4	6	6	5	6	3		3	3	1	3	0	133
記	県 央 地 域 (組)	235	13	13	7	2	2	5	5	14	5	5	8	2	12	9	11	8	12	8	18	7	11	4	7	7	6	6	4	6	4	456
	島 原 地 域 (組)	149			2		3		4	8	3	2	5	3	8	10	9	14	15	9	9	7	8	3	2		3	0	5	2	283	
	そ の 他															5			2													7

※消防本部別内訳その他の平成20年度5名は、佐賀県杵藤地区（組）から、平成23年度2名は、佐賀県有田市からの受入れ。

専科（救急）教育実施状況

第3表

年度 区分		S45～H3			4～8			9～14			15			16～21			22～26			27～R1			R2	R3	R4	R5	計							
		救Ⅰ	救Ⅱ	救Ⅲ	標準	救Ⅱ	標準	救命士	隊員	標準	気管	標準	標準	追加	標準	標準	標準	標準	標準	追加	気管	救命士	隊員	救Ⅰ	救Ⅱ	標準	追加	気管	救命士	隊員	救Ⅰ	救Ⅱ		
教 育 区 分		19	5	8	6	6	1	1	1	6	6		5	5	10	1	1	1	1	27	10	6	1		24	14								
実 施 回 数		480	143	196	310	141	52	4	5	304	97		253	255	50	51	51	51	1,378	50	97	4	5	623	337									
教 育 日 数		756	135	357	135	301	36	19	15	277	122		283	240	276	51	49	50	41	1,162	276	122	19	15	891	658								
修 了 者 数																																		
消防本部別内訳	長 崎 市	96	40	73	45	28	9	3	3	41	27		40	31	77	7	8	10	10	201	77	27	3	3	136	101								
	佐 世 保 市	126	14	65	29	55	7			53	21		51	64	45	20	20	20	11	275	45	21	0	0	140	120								
	平 戸 市	49		20		17	2			23	7		13	6	23	8	0	1	2	55	23	7	0	0	49	37								
	松 浦 市	49	15	32	13	24		2		16	9		14	13	18		2	0	2	60	18	9	2	0	64	56								
	対 馬 市	54	15	34	1	31	1	3	3	17	10		22	33	9	7	5	3	4	93	9	10	3	3	69	65								
	壱 岐 市	35	10	16	8	24		2	2	10	4		17	10	8	2	2	0	0	49	8	4	2	2	45	40								
	五 島 市	74	6	18	9	32	3	2	2	25	11		20	11	15		2	0	1	71	15	11	2	2	80	50								
	新上五島町	53		27	6	15	1	2		5	8		20	19	12	3	3	3	2	62	12	8	2	0	53	42								
	県央地域(組)	113	16	27	18	31	6	3	3	36	16		30	30	45	8	6	8	8	150	45	16	3	3	129	58								
	島原地域(組)	107	19	45	4	44	7	2	2	39	9		53	18	23	2		4	0	127	23	9	2	2	126	89								
	そ の 他				2					12	0		3	5	1	1	1	1	1	26	1	0	0	0	0	0								

※救急標準課程のその他とは、第7管区海上保安本部職員を平成13年度、14年度、20年度、21年度、23年度、24年度、26年度～令和6年度に各1名、米軍消防隊職員を平成16年度に7名、佐賀県杵藤地区(組)職員平成20年度に3名受入れた。また、平成30年度には長崎県防災航空隊から救急救命士追加講習に1名を受入れた。

専科（予防、査察、予防査察、危険物、火災調査、無線通信、救助、特殊災害）教育実施状況

第4表

区分		科名	予防 課程 (S54～H13)	査察 課程 (S54～H1)	予防査察科 (H1 6 ～)										危険物科 (S58～)										火災調査科 (S58～)										無線 通信 課程 (S53～H3)	救助科 (S58～)										特殊災害科 (H17～)										女性消防 職員課程 (R04年～)			
		年度	S51 ～ H13	S54 ～ H1	16	20	22	24	26	28	30	R2	R4	計	S58 ～ H23	25	27	29	R1	R3	R5	計	S58 ～ H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	計	S53 ～ H3	S58 ～ H18	20	22	24	26	28	30	R2	R4	計	H17 ～ H21	23	25	27	29	R1	R3	R5	計	R4	R5	計
実 施 回 数		19	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	16	1	1	1	1	1	1	22	23	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	34	14	24	1	1	1	1	1	1	1	1	32	3	1	1	1	1	1	1	1	1	10	1	1	2
教 育 日 数		162	48	13	12	12	11	11	11	11	14	12	107	125	5	5	5	5	5	5	155	225	11	12	11	11	11	11	11	12		12	12	12	351	84	583	30	30	26	29	29	29	26	29	811	16	10	9	9	9	9	9	9	80	2	2	4	
修 了 者 数		361	137	18	9	11	13	12	13	13	14	11	114	202	14	13	14	14	13	11	281	352	12	16	14	15	14	16	13	17		14	13	13	509	519	404	5	14	18	17	18	18	15	15	524	31	13	12	12	15	14	14	13	124	12	9	21	
消 防 本 部 別 内 訳	長 崎 市	49	10	3									3	5				1			6	32							3					35	177	43			4	2	2	2		0	53								0	2	1	3			
	佐 世 保 市	47	20	2	2	3	3	2	3	3	3	2	23	31		3	3	3	2	2	44	49	3	3	2	3	3	3	3		2	2	2	78	137	49	1	3	3	3	3	3	2	70	9	3	3	3	3	2	2	28	2	3	5				
	平 戸 市	26	9	1			1	1	1	1	1	1	7	19		1	2	1	1	1	25	31	1	1	2	1	1	2	1	1		1		1	43	23	31			1	2	2	2	1	0	39	2	1	1	1	2	1	1	1	10	0		0	
	松 浦 市	31	13	2	1	1	1	1	1	1	1	1	10	15		1	1	1	1	1	20	32		2	1	1	1	1	1	1		1	1	1	43	22	31		1	1	1	1	1	1	2	39	3	1	1	1	1	1		9	1		1		
	対 馬 市	32	7	2				1				1		4	20					1	1	22	31		1		1		1		1	2	1	39	21	35			1		1	1	1	2	41					1	2	3	2	2	4				
	壱 岐 市	15	6	1			1	1	1	1	1	1	7	13		1	1	1	1	1	18	12	1	1	1	1	1	1	1	1		2	1	1	24	20	20			1	1	1	1	1	1	26	2			1	1	1	1	6	1		1		
	五 島 市	26	13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	9		1	1	1	1	1	14	23	1	2	2	2	2	2	1	1		1	1	1	39	16	28		2	1	2	1	1	1	1	1	37	2	1	1	1	1	1	1	1	9	0		0
	新 上 五 島 町	34	18	1	1	1	1		1	1	1	1	8	21		1	1	1	1	1	26	29	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	40	5	28		1	1	1	1	1	1	1	35		1	1	1	1	1	1	1	7	1		1	
	県 央 地 域 (組)	72	30	3	3	3	3	3	3	3	3	3	27	48		3	3	3	3	2	62	73	3	3	3	3	3	3	3	3		3	3	3	106	61	78	3	5	3	3	4	4	4	4	4	108	9	4	3	3	4	4	4	4	35	2	2	4
	島 原 地 域 (組)	29	11	2	1	2	2	2	2	2	2	1	16	21		2	2	2	2	1	30	40	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	62	37	61	1	2	2	2	2	2	2	2	76	4	2	2	2	2	2	2	1	17	1	1	2	

専科（操法指導員）・幹部科・特別教育実施状況

第5表

科名 区分		専 科										初級幹部科 (S51～)																														中級幹部科 (S59～)										上級幹部科 (H17～)										特 別 教 育									
		操法指導員課程 (S58～隔年実施)										初級幹部科 (S51～)										中級幹部科 (S59～)										上級幹部科 (H17～)										専任 員 13 人										応急手当指導員講習Ⅰ (H6～H18)										はしご自動車課程 (S61～)									
		S58 ～ H18	20	22	24	26	28	30	R3	R4	計	S61 ～ H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	計	S59 ～ H18	20	22	24	26	28	30	R2	R4	計	S61 ～ H18	21	23	25	27	29	R1	計	S58～S61 隔年	13	14	15	16	17	18	計	S61 ～ H19	21	23	25	27	29	R1	計												
実 施 回 数		14	1	1	1	1	1	1	1	1	22	35	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	47	5	1	1	1	1	1	1	1	1	13	2	1	1	1	1	1	1	8	9	7	1	1	1	1	1	13	12	1	1	1	1	1	1	18												
教 育 日 数		46	3	3	3	3	3	3	3	3	70	295	11	11	11	11	12	11	11	11	12	12	12	12	432	18	3	3	3	3	3	3	3	3	42	3	2	2	2	2	2	2	15	109	14	2	2	2	2	2	2	26	40	3	3	3	3	3	3	58											
修 了 者 数		359	30	36	34	35	38	39	36	33	640	584	15	16	15	16	16	22	21	18	18	15	13	14	783	58	8	12	12	11	12	12	12	8	145	19	8	7	8	7	9	8	66	114	224	20	17	13	10	15	22	321	136	7	10	10	10	12	11	196											
道 府 県 市 町 村 区 特 別 区	長 崎 市	31	4	6	4	6	4	4	6	4	69	84	2	2	2	2	2	6	6	2	3	3	1	1	116	4	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2	1	1	1	1	1	1	8	15	59	10	10	10	6	8	7	110	25							25											
	佐 世 保 市	37	5	10	10	8	10	10	8	5	103	98	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1	1	2	129	13	3	4	3	2	3	3	3	1	35	5	3	1		3	3	15	12	19					9	28	25	2	3	3	2	3	3	41													
	平 戸 市	24	1	1	1	2	2	2	2	2	37	40	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	54	4	1	1	1	1	2	1	1	1	13	2		1	1	1	1	1	7		3						3	3			1	2	1	7													
	松 浦 市	64	4	2	2	2	4	4	2	2	86	75	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	94	7								2	9		2		2		4	7	28								28																				
	対 馬 市	19	2	2	2	2	2	2	2	2	35	24								2	1	2	2	2	33	1							0	1					0	7	12							12																							
	杏 峯 市	32	3	4	4	4	4	4	2	4	61	28	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	41	4		1	1	1	1	1	1	1	10	1			1		2	1	4				1	1	6	12		1	1	1	1	1	1	17													
	五 島 市	29	1	2	2	2	2	2	2	2	44	36	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	47	8							0	8	1					1	7	9				2	2	13	9	1	1	1	1	1	1	1	15														
	新 上 五 島 町	29	2	2	2	2	2	4	2	4	49	42	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	56	4		1	1	1		1	1	1	10		1	1			2	17	2					2																							
	県 央 (組)	46	5	4	4	5	5	5	4	4	82	121	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	0	3	153	10	3	3	3	3	3	3	0	31	6	1	1	2	2	3	1	16	35	21	3	3	3	3	2	4	39	38	3	3	3	3	3	3	56												
	島 原 (組)	39	3	3	3	2	3	2	6	4	65	36	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	57	3		2	2	2	2	2	2	1	16	2		2	2	2	1	2	11	13	67	7	4		2		80	24	1	2	2	2	2	2	2	35											
	伊 万 里 市	9									9	0													0									0																																					

消防団員教育実施状況

第6表

年度 区分		S37～H9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	計
普通・基礎教育科		4,527	100	113	104	106	82	97	97	58	23														15	0	11	16	5,349
女性団員課程							16	15	17	15	17	16	25	29	18	15	11	11	14	19	25	38	27	30	0	26	28	22	434
上 級		2,375	99	101	104	102	108	93	107	84	75	68	78	78	86	73	61	65	72	53	55	47	49	39	22	19	18	26	4,157
中 級		9,234	385	408	441	376	432	398	402	310	243	300	297	278	253	253	259	207											14,476
分団長・部長																				147	140	134	136	135	84	63		121	960
指揮	分団																		132	29	25	30	17	19	15	12	9	13	301
	現場																		145	31	38	28	35	21	18	12	15	17	360
専 科	操 法	4,343	104	71	109	36	74	38	68	30	22																		4,895
	ラッパ	1,002	37	38	36	41	39	37	26	29	9	22	24	15	16	20	18	19	24	21	17	25	21	22	0	6	4	22	1,590
	警 防	168																											168
	予 防	117																											117
	機 関	1,157																											1,157
	救 助	130																											130
	救 急	54																											54
計		23,107	725	731	794	661	751	678	717	526	389	406	424	400	373	361	349	302	387	300	300	302	285	266	154	138	85	237	34,148
指導員研修		1,269	25	27	21	29	23	19	19	24	25	21	19	25	26	17	29	23	21	18	21	28	24	24	20	14	14	21	1,846
合 計		24,376	750	758	815	690	774	697	736	550	414	427	443	425	399	378	378	325	408	318	321	330	309	290	174	152	99	258	35,994
現地訓練		199,192	5,238	4,114	5,240	4,776	4,174	4,001	4,203	3,364	3,427	3,300	3,620	3,320	2,450	3,253	2,493	2,897	2,184	3,070	1,586	1,798	982	760	164	268	463	704	271,041

その他の教育訓練状況

第7表

[illegible]

市町村別、年度別消防団員入校状況

年度 団体名		37～46	47～56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
県	計	8,803	3,785	628	682	760	733	773	775	786	718	711	709	696	821	709	740	3,647	760	750
市	計	1,544	704	98	76	79	85	75	95	87	91	86	82	89	100	109	95	179	107	103
西 彼 杵 郡	計	1,957	1,030	188	155	185	167	169	186	155	155	155	179	162	191	202	177	845	203	160
東 彼 杵 郡	計	384	199	42	66	77	94	76	85	72	73	80	85	89	94	80	92	767	104	100
北 高 来 郡	計	790	263	52	68	77	70	74	75	61	75	84	73	73	80	70	65	628	69	89
南 高 来 郡	計	1,683	313	51	126	106	87	154	120	173	138	79	110	91	115	94	110	490	104	127
北 松 浦 郡	計	864	570	96	97	113	127	107	99	107	70	79	82	72	91	70	85	315	78	65
南 松 浦 郡	計	692	406	61	53	62	47	52	49	58	53	72	49	62	60	35	56	125	42	51
奄 岐 郡		246	160	13	26	26	25	24	37	21	34	35	25	23	47	24	42	129	33	27
下 県 郡		324	86	8	3	16	17	28	7	38	18	22	4	22	27	9	8	95	7	6
上 県 郡		319	54	19	12	19	14	14	22	14	11	19	20	13	16	16	10	74	13	22
長 崎 市		559	489	46	12	13	13	13	14	11	14	14	11	12	8	17	18	101	18	15
香 焼 町	長 崎 市	15	23	2	7	3	5	3	10	5		5	3	4	2	2	3	111	3	3
伊 王 島 町		59	3						1		7							149	6	1
高 島 町		93	24	3	5	2	1		4	1			2	1		4		149	3	4
野 母 崎 町		131	38	14	11	13	15	12	15	15	3	10	11	4	9	7	7	147	11	10
三 和 町		63	32	6		14	16	27	16	11	11	14	28	20	13	34	7	153	14	7
外 海 町		145	9		2		4		3	1	17			2						1
琴 海 町		146	77	17	20	19	19	21	21	21	1	21	22	22	22	31	29	27	20	27
佐 世 保 市		101	23	8	9	11	11	9	15	10	9	10	10	12	12	13	11	13	12	11
宇 久 町	佐 世 保 市	21	7	3	6	5	9	5	4	5	5	2	4	3	3	4	4		3	3
小 佐 々 町		36	20	3	5	9	4	4	6	5	2				3				6	2
吉 井 町		89	48	1	9	1	11	6	9	5	9	5	7	4	7	4		5	4	3
世 知 原 町		68	70	14	12	15	20	9	12	5	6	8	8	3	12	3	14	12	9	
江 迎 町		108	94	19	9	11	15	21	12	18	3	18	10	12	17	11	16	20	16	5
鹿 町 町		50	44			12	3	9	9	3	3	1	2	1	1	2	2	1	2	4
島 原 市		77	19		5	6	14	15	12	9	10	5	7	6	9	4	5	5	12	7
有 明 町 島 原 市		147	93	4	10	8	24	20	10	24	37	10	17	17	24	13	20	29	16	25
諫 早 市		179	31	8	10	7	7	6	12	17	16	14	11	14	22	24	14	13	15	19
森 山 町	諫 早 市	91	83	20	22	33	21	32	24	20	27	43	28	32	27	30	27	33	23	44
飯 盛 町		157	49	10	19	13	16	11	12	14	18	5	12	17	13	15	11	28	20	19
高 来 町		217	50	7	9	11	9	10	17	15	12	12	15	15	16	14	16	20	16	16
小 長 井 町		325	81	15	18	20	24	21	22	12	18	24	18	9	24	11	11	12	10	10
多 良 見 町		125	83	37	16	16	18	20	18	20	17	20	18	17	18	19	19	17	16	16
大 村 市		229	45	6	9	6	8	3	9	9	9	10	10	12	12	14	15	18	17	9
平 戸 市		174	9	13	19	20	9	12	12	13	14	16	18	13	13	19	11	14	14	21
大 島 村	平 戸 市	55	39		7	7	10	6	10	7	12	3	8	7	10	13	10	15	8	16
生 月 町		57	35	5	4	6	4	5	6	8	7	6	8	8	7	6	7	12	7	13
田 平 町		109	34	12	12	6	8	10		11	3	5	9	6	7	4	1	2	3	
松 浦 市		105	82	14	12	8	13	10	13	9	11	8	8	7	13	8	12	7	11	11
福 島 町	松 浦 市	100	68	21	12	14	16	13	13	15	12	16	15	12	14	4	16	11	9	9
鷹 島 町		49	23	3	5	5	3	4	3	5	3	3	5	3	3	7	3	4	3	3
厳 原 町	対 馬 市	141	27	2		5	7	19	3	14	1	20		9	16	1	5	3	4	3
美 津 島 町		85	20	5	1	3	2	8	3	9	3	1	3	3	4	3	2		2	1
豊 玉 町		98	39	1	2	8	8	1	1	15	14	1	1	10	7	5	1	15	1	2
峰 町		87	7	6	5	5	6	5	9	5	5	7	10	7	11	6	6	7	7	17
上 県 町		105	9	2		2	6	4	9	1		4	2	2	5	7	4	3	3	4
上 対 馬 町		127	38	11	7	12	2	5	4	8	6	8	8	4		3		1	3	1

市町村別、年度別消防団員入校状況

郷ノ浦町	老岐市	56	24			6	1	2	6	8	2	3	9	5	8	8	10	9	7	4
勝本町		75	33	2	7	6	8	6	14	2	10	9	7	3	5	4	10	1	7	6
芦辺町		85	60	9	8	6	10	8	8	9	9	10	8	10	22	11	12	12	16	14
石田町		30	43	2	11	8	6	8	9	2	13	13	1	5	12	1	10	4	3	3
福江市	五島市	120	6	3		8	10	7	8	9	8	9	7	13	11	10	9	8	8	10
富江町		68	25	7	7	6	5	4	4	4	4	6	1	5	3	3	3	4		6
玉之浦町		92	45	11	6	8	7	3	2	10	9	9	9	13	12	2	4	4	3	4
三井楽町		34	12	1		1	1	1	1	2	5	7	2		1		1	1	2	1
岐宿町		150	66	9	5	7	6	6	6	7	5	12	7	7	5	6	5	6	7	7
奈留町		50	5							1		2	2	5	4	3	10	10	2	4
西彼町	西海市	147	108	20	23	33	30	35	40	20	21	32	28	23	28	27	44	22	23	24
西海町		245	63	24	24	21	17	20	21	26	24	18	23	23	31	23	22	25	26	18
大島町		170	75	9	14	9	6	10	7	3	16	4	11	7	19	16	12	5	7	7
崎戸町		97	44	4	1	4	9	7	8	11	6	2	8	6	8	14	1	7	5	6
大瀬戸町		237	165	26	25	18	9	9	10	10	7	17	13	10	18	11	24	20	39	14
国見町	雲仙市	208	75	14	42	30	28	42	43	40	14	16	27	24	30	14	29	23	29	15
瑞穂町		209	3		12	15	12	13	12	12	12	11	12	12	13	13	13	17	12	21
吾妻町		165	24	4	15	3		29	13	15	14	10	9	9	7	6	7	10	1	12
愛野町		157	1	4	8	4			4						1		1			
千々石町		233	59	12	9	7	13	17	10	14	13	10	7	9	11	6	7	5	4	5
小浜町		57	3	9	2	7		1	5	7	4	3	6	2	6	5	5		7	7
南串山町		53	2		1	5	3	10	10	11	10	2	11	5	8	11	7	7	9	11
加津佐町	南島原市	33	2	4		6	2			14	1	3	6			11	6	4	6	6
口之津町		84	25		4	4	1	4	5	8	7	6	4	5	7	4	4	3	11	7
南有馬町		35	19		7			2										1	1	2
北有馬町		50	2		5		1													
西有家町		88	0		2	7	1	1		3	8	2	3		5	2	3	5	1	1
有家町		22	1					1		10	5	3	4	5	3	5	7	6	6	10
布津町		57	2				1													
深江町		85	2		9	10	1	14	12	11	13	3	4	3	1	3	2	1	1	5
長与町		103	146	22	2	8	6	2	6	10	18	12	10	22	22	14	7	11	23	14
時津町		181	140	4	5	25	12	3	6	1	7		2	1	1		2	2	7	8
東彼杵町		129	64	12	9	20	17	17	19	22	19	15	17	18	19	22	26	29	36	32
川棚町		101	28	7	13	17	38	23	30	21	25	30	30	29	35	15	26	24	30	31
波佐見町		154	107	23	44	40	39	36	36	29	29	35	38	42	40	43	40	34	38	37
小値賀町		25	14	2		1	1			7		5		4			1			
佐々町		97	74	13	16	21	23	15	15	13	5	7	6	9	7	12	11	10	8	7
若松町	新上五島町	49	50	3	7	5	3	6	5	4	6	8	4	8	7	1	3	2	7	7
上五島町		65	93	10	8	15	16	20	12	17	6	10	4	9	13	12	7	8	4	7
新魚目町		34	9	1			1	4	4	1	3	5	5	2	3	2	9	2	2	2
有川町		67	53	8	14	14	4	5	10	8	7	8	9	4	6	1	7	5	9	7
奈良尾町		83	48	11	6	6	4	3	5	4	8	5	6	9	6	5	7	6	6	6

市町村別、年度別消防団員入校状況

団体名	年度	11	12	13	14	15	16	計	17	計	団体名	18	19	20	21	計	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	総計																
		県	計	758	815	690	774	697	736	30,320	550	30,870	県	計	414	427	443	425	32,579	399	378	378	325	408	318	321	330	309	290	174	152	214	258	36,833													
市		計	93	111	94	120	112	121	4,535	384	4,919	市	計	307	327	352	340	6,245	313	300	288	249	326	253	259	267	260	226	148	127	169	193	9,623														
西 彼 杵 郡		計	173	186	155	154	150	136	7,575	6	7,581	西 彼 杵 郡	計	9	7	7	8	7,612	6	6	8	4	8	4	4	6	4	5	0	2	3	8	7,680														
東 彼 杵 郡		計	106	98	84	93	80	77	2,517	98	2,615	東 彼 杵 郡	計	71	67	66	55	2,874	60	58	67	58	51	51	43	45	32	44	18	21	27	43	3,492														
北 高 来 郡		計	60	91	57	84	60	109	2,762	0	2,762	北 高 来 郡	計	0	0	0	0	2,762	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,762														
南 高 来 郡		計	137	128	127	147	146	122	4,700	35	4,735	南 高 来 郡	計	0	0	0	0	4,735	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,735														
北 松 浦 郡		計	84	74	75	68	65	78	3,408	12	3,420	北 松 浦 郡	計	15	17	11	14	3,477	12	9	8	10	18	7	10	7	9	8	6	2	8	11	3,602														
南 松 浦 郡		計	55	47	48	44	32	34	2,268	15	2,283	南 松 浦 郡	計	12	9	7	8	2,319	8	5	7	4	5	3	5	5	4	7	2	0	7	3	2,384														
苓 岐 郡		計	28	33	19	37	28	27	1,066	0	1,066	苓 岐 郡	計	0	0	0	0	1,066	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,066														
下 県 郡		計	5	24	5	9	7	21	739	0	739	下 県 郡	計	0	0	0	0	739	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	739														
上 県 郡		計	17	23	26	18	17	11	750	0	750	上 県 郡	計	0	0	0	0	750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	750														
長 崎 市		計	16	20	11	12	15	14	1,486	15	1,501	長 崎 市	計	12	9	12	9	4,286	10	7	9	8	9	18	16	15	13	18	13	19	12	9	4,462														
香 焼 町	長 崎 市	2	3	4	1	1	1	221	長 崎 市 へ	2,003	香 焼 町																							2	3	4	1	1	221								
伊 王 島 町		1	1	1				229			伊 王 島 町																							1	1	1				229							
高 島 町		2	3	5	4	1	1	312			高 島 町																							2	3	5	4	1	1	312							
野 母 崎 町		11	10	8	8	7	4	531			野 母 崎 町																							11	10	8	8	7	4	531							
三 和 町		2	20	5	5	3	1	522			三 和 町																							2	20	5	5	3	1	522							
外 海 町				2	1		1	188			外 海 町																									2	1		1	188							
琴 海 町		29	22	22	19	23	21	719			琴 海 町																							21	740												
佐 世 保 市		計	11	9	12	21	18	15	396	19	415	佐 世 保 市	計	16	15	16	13	1,282	15	15	11	12	18	18	20	19	21	18	7	9	12	12	2,122														
宇 久 町	佐 世 保 市	3	3	3	2	2	3	112	3	115	宇 久 町																							3	3	3	2	2	3	112	3	115					
小 佐 々 町		6	3	3	10	2	2	131	5	136	小 佐 々 町																							6	3	3	10	2	2	131	5	136					
吉 井 町		3	3	4			1	238	佐 世 保 市 へ	556	吉 井 町																							3	3	4			1	238							
世 知 原 町		7	3	4	1		3	318			世 知 原 町																							7	3	4	1		3	318							
江 迎 町		8	7	1	1	4	2	458			6																							464	江 迎 町						464	佐 世 保 市 へ	佐 世 保 市 へ				
鹿 町 町			2			1	3	155			2																							157	鹿 町 町	4	3	2	3	169							
島 原 市		計	6	6	9	7	6	10	271	11	282	島 原 市	計	13	13	15	25	1,056	26	27	30	26	33	26	27	25	24	24	23	14	24	24	1,409														
有 明 町	島 原 市	24	24	20	22	22	28	688	20	708	有 明 町																							24	24	20	22	22	28	688	20	708					
諫 早 市		計	12	26	17	29	21	25	569	33	602	諫 早 市	計	39	59	90	76	4,262	70	52	64	51	60	36	30	32	38	25	21	19	13	12	4,785														
森 山 町	諫 早 市	21	40	19	37	23	48	848	諫 早 市 へ	2,762	森 山 町																							21	40	19	37	23	48	848							
飯 盛 町		13	16	16	16	6	26	552			飯 盛 町																							13	16	16	16	6	26	552							
高 来 町		18	18	17	18	18	21	607			高 来 町																							18	18	17	18	18	21	607							
小 長 井 町		8	17	5	13	13	14	755			小 長 井 町																							8	17	5	13	13	14	755							
多 良 見 町		17	18	17	18	15	19	634			多 良 見 町																							17	18	17	18	15	19	634							
大 村 市		計	9	14	12	16	13	16	530	14	544	大 村 市	計	14	14	11	13	596	11	13	7	5	7	9	6	12	6	9	6	3	5	6	701														
平 戸 市		計	17	17	12	15	14	18	527	29	556	平 戸 市	計	31	23	37	27	1,557	24	27	25	31	22	25	23	22	22	18	22	22	26	1,889															
大 島 村	平 戸 市	16	20	15	19	11	19	343	平 戸 市 へ	883	大 島 村																						16	20	15	19	11	19	343								
生 月 町		8	12	8	14	11	16	280			生 月 町																						8	12	8	14	11	16	280								
田 平 町		2	5	7	1	1	2	260			田 平 町																						2	5	7	1	1	2	260								
松 浦 市		計	11	9	9	9	10	10	420	10	430	松 浦 市	計	16	16	13	14	1,136	23	18	11	10	22	9	3	24	24	18	5	2	8	16	1,329														
福 島 町	松 浦 市	15	6	18	11	20	10	470	12	482	福 島 町																							15	6	18	11	20	10	470	12	482					
鷹 島 町		4	3	3	3	4	4	158	7	165	鷹 島 町																							4	3	3	3	4	4	158	7	165					
対 馬 市		計	3	2	4	2	1	292	11	1,500	対 馬 市	計	13	15	24	17	1,569	11	15	24	9	11	11	12	10	10	11	7	10	9	11	1,730															
厳 原 町	対 馬 市																																2	6	1	2	2	2	173	厳 原 町	2	6	1	2	2	2	173
美 津 島 町																																	3	15	2	3	3	18	274	美 津 島 町	3	15	2	3	3	18	274
豊 玉 町																																	11	14	18	11	11	4	287	豊 玉 町	11	14	18	11	11	4	287
峰 町																																	3	6	6	5	4	4	200	峰 町	3	6	6	5	4	4	200
上 対 馬 町																																	3	3	2	2	2	3	263	上 対 馬 町	3	3	2	2	2	3	263

市町村別、年度別消防団員入校状況

郷ノ浦町	老岐市	11	17	4	12	8	9	229	30	1,096	老岐市	14	12	13	6	1,141	4	8	7	8	10	18	12	14	16	16	0	0	13	15	1,282	
勝本町		2	3	2	6	4	2	234																								
芦辺町		13	13	10	12	13	11	399																								
石田町		2		3	7	3	5	204																								
福江市	五島市	11	10	12	11	15	13	336	30	1,388	五島市	20	21	15	18	1,462	10	14	18	15	21	15	13	11	13	7	2	1	4	2	1,608	
富江町		2	6	6	1	2	1	183																								
玉之浦町		2	2	5	3	2	2	269																								
三井楽町		4	1	2	3	2	2	87																								
岐宿町		7	8	6	11	4	6	371																								
奈留町		3	4	3	2	1	1	112																								
西彼町	西海市	18	20	23	25	26	25	865	46	3,335	西海市	32	29	30	25	3,451	21	19	21	16	18	18	15	18	24	12	15	14	16	23	3,701	
西海町		25	32	29	30	34	26	870																								
大島町		12	9	4	14	5	7	458																								
崎戸町		5	5	4	5	5	7	279																								
大瀬戸町		40	28	19	14	18	16	817																								
国見町	雲仙市	28	12	23	24	33	11	874	68	2,999	雲仙市	66	82	58	79	3,284	65	67	47	54	68	40	51	43	36	35	19	4	22	20	3,855	
瑞穂町		12	16	14	14	14	14	508																								
吾妻町		8	16	12	24	18	12	443																								
愛野町				1		2	4	187																								
千々石町		9	9	10	9	10	9	507																								
小浜町		4	9	4	8	2	5	168																								
南串山町		12	13	13	10	11	9	244																								
加津佐町	南島原市	5	6	9	10	2	5	141	6	147	南島原市	21	19	18	18	1,192	23	18	14	12	18	13	29	21	13	11	12	10	9	17	1,412	
口之津町		4	6	1	3	2	4	213	5	218																						
南有馬町		2	1	3	4	3	2	82	4	86																						
北有馬町		2	2			2	2	66	0	66																						
西有家町		8	1	3	5	5	3	157	4	161																						
有家町		15	11	12	9	14	9	158	14	172																						
布津町							2	62	1	63																						
深江町		4	2	2	5	6	3	202	1	203																						
長与町		8	13	11	9	7	5	511	4	515	長与町	7	7	6	6	541	4	4	6	2	6	2	2	4	2	4		2	3	7	589	
時津町		1	2	1	1	5	2	419	2	421	時津町	2	0	1	2	426	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1				1	446	
東彼杵町		30	23	21	21	24	19	680	25	705	東彼杵町	19	23	19	24	790	17	20	22	23	17	18	11	17	8	13	3	7	7	6	979	
川棚町		33	40	28	28	18	24	724	36	760	川棚町	20	19	23	10	832	22	15	19	13	13	7	11	8	7	13	7	5	9	25	1,006	
波佐見町		43	35	35	44	38	34	1,113	37	1,150	波佐見町	32	25	24	21	1,252	21	23	26	22	21	26	21	20	17	18	8	9	11	12	1,507	
小値賀町		1				1	1	63	1	64	小値賀町	2	1	1	1	69	1	1	2	3	7	4		0	1	2					90	
佐々町		11	7	9	6	8	12	422	3	425	佐々町	9	13	8	10	465	11	8	6	7	11	3	10	7	8	6	6	2	8	11	569	
若松町	新上五島町	8	4	8	4	4	2	215	15	1,261	新上五島町	12	9	7	8	1,297	8	5	7	4	5	3	5	5	4	7	2		7	3	1,362	
上五島町		18	6	2	4	3	6	375																								
新魚目町		1	4	3	9	1	2	109																								
有川町		4	7	7	5	9	2	280																								
奈良尾町		6	5	6	2	4	10	267																								

※本表の計は、平成2年度まで市町村消防事務担当者課程入校生数を消防団員数としてカウントしているため、第6表の消防団員教育実施数とは一致しない。

4 教育訓練の教科目別時間（令和5年度）

(1) 消防職員に対する教育訓練

ア 初任科教育

目 種	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
基礎教育	倫 理	3	3			
	基礎法学・消防法	17	12	5		
	消防組織制度	8	5	3		
	服務と勤務	25	10	11	6	教官の2Hは部外講師と重複
	理化学	15	1		14	
	計	68	31	19	20	
実務教育	予 防 広 報	19	19			
	危 険 物	7	7			
	消 防 用 設 備	11	11			
	査 察	26	26			
	建 築	10	1	9		
	安 全 管 理	16	14		2	
	特 殊 災 害 と 保 安	10	4	3	3	
	火 災 防 ぎ よ	29	29			
	火 災 調 査	14	14			
	防 災	22	4	5	13	
	救 急	49	14		35	
	消 防 機 械 ・ ポ ン プ	9	9			
	計	222	152	17	53	
実科訓練	訓 練 礼 式	50	50			
	消 防 活 動 訓 練	82	82			
	救 助 訓 練	49	49			
	機 器 取 扱 訓 練	61	61			
	消 防 活 動 応 用 訓 練	104	104			
	体 育	56	49		7	
	計	402	395	0	7	
その他	実 務 研 修	35	35			
	選 択 研 修	38			38	
	行 事 ・ そ の 他	68	66		2	
	計	141	101	0	40	
合 計		833	679	36	120	教官の2Hは部外講師と重複

イ 専科教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
初 級 幹 部 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	消 防 時 事	3	2	1		
	消 防 財 政	1		1		
	人 事 業 務 管 理	14	3	7	4	
	安 全 管 理	11	5		6	
	現 場 指 揮	20	20			
	事 例 研 究	15	15			
	行 事 ・ そ の 他	3	3			
	計	70	51	9	10	
火 災 調 査 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	原 因 調 査 関 係 法 規	6			6	
	原 因 調 査	27	3		27	教官の3Hは 外部講師と重複
	損 害 調 査	4			4	
	鑑 定	2			2	
	調 査 実 習	7	4		7	教官の4Hは 外部講師と重複
	調 査 書 類	16	9		7	
	事 例 研 究	4			4	
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	70	20	0	57	教官の7Hは 外部講師と重複

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
危 険 物 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	危 険 物 行 政 の 現 状 と 課 題	2	2			
	危 険 物 科 学	7		4	3	
	危 険 物 規 制	19			19	
	事 例 研 究	2			2	
	効 果 測 定	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	35	7	4	24	
特 殊 災 害 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	特 殊 災 害 の 概 論	4			4	
	危 険 性 物 質 等 に 係 る 基 礎 知 識 及 び 関 係 法 令	16		9	7	
	特 殊 災 害 に 対 す る 消 防 活 動 要 領	14			14	
	特 殊 災 害 に お け る 安 全 管 理	5		1	4	
	図 上 訓 練	5	5			
	効 果 測 定	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	49	10	10	29	

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
救 急 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	救 急 業 務 ・ 救 急 医 学 の 基 礎	45	9	2	34	
	応 急 処 置 の 総 論	69	41		60	教官の32Hは 外部講師と重複
	病 態 別 応 急 処 置	55	12		55	教官の12Hは 外部講師と重複
	特 殊 病 態 別 応 急 処 置	18			18	
	救 急 資 器 材 取 扱 訓 練	20	20		7	教官の7Hは 外部講師と重複
	救 急 シ ミ ュ レ ー シ ョ ン	6	6			
	病 院 実 習	10	10			長崎医療センター での実習中止
	特 殊 災 害	2	2			
	救 急 実 務	6	6			
	効 果 測 定 (実 技)	12	12		12	教官の12Hは 外部講師と重複
	効 果 測 定 (学 科)	4	4			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	251	126	2	186	教官の13Hは 外部講師と重複
女 性 消 防 職 員 課 程	訓 練 礼 式	1	1			
	意 見 交 換	1	1	1		教官の1Hは 外部講師と重複
	消 防 時 事	6	3	5	1	教官の3Hは 外部講師と重複
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	10	7	6	1	教官の4Hは 外部講師と重複

(2) 消防団員等に対する教育訓練

ア 幹部教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
副 団 長 課 程	気 象 庁 ワ ー ク シ ョ ッ プ	2			2	
	消 防 組 織 制 度	1	1			
	公 務 災 害 補 償	1			1	
	意 見 交 換 会	2	2		2	教官の2Hは部外 講師と重複
	訓 練 礼 式	2	2			
	消 防 組 織 制 度					
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	10	7	0	5	教官の2Hは部外 講師と重複
分 団 指 揮 課 程	ド ロ ー ン 研 修	3			3	
	組 織 制 度					
	訓 練 礼 式	1	1			
	災 害 対 応 図 上 訓 練	3	3			
	防 災 事 例 研 究	2	2			
	安 全 管 理	2	2			
	惨 事 ス ト レ ス	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	11		3	
現 場 指 揮 課 程	現 場 指 揮 ・ 安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	火 災 防 ぎ よ 訓 練	2	2			
	救助救命訓練(機器取扱訓練)	3	3			
	救助救命訓練(水災防ぎよ訓練)	1	1			
	救助救命訓練(心肺蘇生法)	1	1			
	避 難 指 導 訓 練	1	1			
	地域防災訓練指導(初期消火)	1	1			
	災 害 情 報 収 集 ・ 伝 達 訓 練	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	14			

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
分 団 長 ・ 副 分 団 長 課 程	公 務 災 害 補 償	1			1	
	組 織 制 度	1	1			
	現 場 指 揮 ・ 安 全 管 理	2	2			
	訓 練 礼 式	1	1			
	消 火 栓 ・ 防 火 水 槽 運 用	4	4			
	ホ ー ス 延 長 訓 練					
	筒 先 統 制 要 領					
	火 災 想 定 訓 練	3	3			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	13	0	1	
部 長 ・ 班 長 課 程	消 防 組 織 制 度	1	1			
	安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	ホ ー ス 延 長 訓 練 (基 本 延 長)	2	2			
	ポ ン プ 運 用 訓 練	2	2			
	火 災 想 定 訓 練	3	3			
	耐 熱 耐 煙 訓 練	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	14	0	0	

イ 専科教育・基礎教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
（ラ） 初 任 ・ 指 揮 パ 合 同 シ 科	基 本 吹 奏	3			11	
	指 導 ・ 指 揮 要 領					
	消 防 曲 ・ 行 進 曲 吹 奏	8				
	訓 練 礼 式	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	3	0	11	
女 性 消 防 団 課 程	組 織 制 度 ・ 防 火 指 導	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	消 火 訓 練（消 火 器・屋 内 消 火 栓）	1	1			
	応 急 救 命 処 置 ・ 各 種 訓 練	1	1			
	耐 熱 耐 煙 訓 練	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	7	7	0	0	
指 導 員 研 修 課 程	講 話	1			1	
	現 場 指 揮 ・ 安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	災 害 情 報 収 集 ・ 伝 達	2	2			
	火 災 防 ぎ よ	4	4			
	救 助 ・ 救 命 活 動	2	2			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	13	0	1	
基 礎 教 育 課 程	組 織 制 度 ・ 安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	火 災 防 ぎ よ（筒 先 取 扱、ホ ー ス 延 長 訓 練）	2	2			
	火 災 防 ぎ よ（実 放 水 訓 練）	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	7	7	0	0	

ウ その他

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
市町新入職員防災研修課程	訓 練 礼 式 (規 律 訓 練)	2	2			
	暗 室 迷 路 ・ 地 震 体 験 訓 練	3	3			
	消 火 訓 練					
	救 急 法 ・ 搬 送 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	7	7			
県新入職員防災研修課程	訓 練 礼 式 (規 律 訓 練)	2	2			
	暗 室 迷 路 ・ 地 震 体 験 訓 練	3	3			
	消 火 訓 練					
	救 急 法 ・ 搬 送 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	7	7			
少年消防クラブ研修課程	規 律 訓 練	1	1			
	体 験 訓 練 (車 両 見 学)	2	2			
	体 験 訓 練 (煙 体 験)					
	体 験 訓 練 (救 助 訓 練)					
	体 験 訓 練 (ロ ー プ 結 索)					
	体 験 訓 練 (放 水 体 験)					
	意 見 交 換	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	6	6			

科 (課程) の種類	教科目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
消防団に対する 現地訓練	訓 練 礼 式	6	6			
	講 義	1	1			
	ホ ー ス 延 長 訓 練	1	1			
	ポ ン プ 操 法 訓 練	8	8			
	計	16	16			
自衛消防隊	訓 練 礼 式 (規 律 訓 練)	1	1			
	講 義 「 防 火 管 理 」	2	2			
	初期消火訓練(消火器・屋内消火栓)	2	2			
	暗 室 迷 路 訓 練					
	搬 送 訓 練					
	耐 熱 ・ 耐 煙 訓 練	1	1			
	心 肺 蘇 生 法 (A E D 含 む)	2	2			
	通 報 訓 練 ・ 消 防 用 設 備 確 認					
	総合訓練(消火、通報、避難誘導訓練)	4	4			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	14	0	0	
婦人(女性)防火クラブ 研修課程	意 見 交 換 会	1	1	1	1	教官、部内講師の 1Hは部外講師と重複
	講 話	1			1	
	応 急 手 当 訓 練	2	2			
	消 火 器 消 火 訓 練					
	地 震 体 験 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	6	5	1	2	教官、部内講師の 1Hは部外講師と重複

5 消防学校の概要

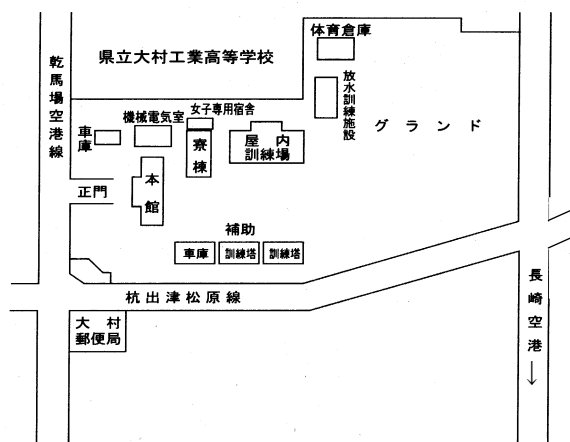
(1) 敷 地

31,400.18㎡	県 有 地	18,947.01㎡
	大村市有地	12,453.17㎡

(2) 建 物 延4,645.24㎡

種別	構造	延面積 (㎡)	内 容
本 館	鉄 筋 3 階	1,340.60	1 階 校長室、職員室、講師控室、医務室、倉庫
			2 階 第1教室、第2教室、休憩ホール、図書室
			3 階 視聴覚教室、展示室兼気象観測室、研修室
寮 棟	鉄 筋 3 階	1,317.33	1 階 食堂、娯楽室、舎監室、浴室(2)
			2～3 階 寮室(兼自習室)12室(72人) 静養室(兼寮室)10人
	鉄 骨 平 屋	36.48	女子専用宿舎(兼自習室)(4人)
訓 練 塔	鉄骨・鉄筋 地上8階 地下1階 (28.7m)	287.60	不燃性ガス消火設備、粉末消火設備、連結送水管設備、耐煙迷路 訓練室
補助訓練塔	鉄 筋 5 階 (18.2m)	168.40	燃焼実験室、補助訓練設備
屋内練習場	鉄 骨 平 屋	912.25	救助訓練設備、バレーコート2、バトミントンコート3
車 庫	鉄 骨 平 屋	405.00	屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、水噴霧設備、 ドレンチャー設備、泡消火設備
		38.70	地震体験専用車庫
機械電気室	鉄 筋 平 屋	100.00	
体育倉庫	鉄 骨 平 屋	38.88	
放水訓練 施設	鉄 筋		放水訓練壁、水槽(40.00㎡)

(3) 配置図



その他の資料

1 表 彰

消防関係者に対する表彰制度として、内閣の取扱う叙位・叙勲及び褒章、消防庁長官表彰、知事表彰、日本消防協会会長の表彰等があるが、最近 10 年間の受賞者数は次のようになっている。

（注）叙位・叙勲等の表彰者数は、当該表彰の発令日を基準として暦年による統計である。

(1) 叙 位

年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
人数	2	4	5	4	5	4	7	7	5	3

(2) 叙 勲

ア．春秋叙勲（春 4 月 29 日、秋 11 月 3 日）

年 種類	元年 (春)	元年 (秋)	2年 (春)	2年 (秋)	3年 (春)	3年 (秋)	4年 (春)	4年 (秋)	5年 (春)	5年 (秋)	6年 (春)	6年 (秋)
瑞宝小綬章	1			1		1		2	1			1
瑞宝双光章	2		1	3	1	3	1		2		6	
瑞宝単光章	14	13	10	12	12	11	14	14	13	15	11	16
計	17	13	11	16	13	15	15	16	16	15	17	17

平成 15 年秋より栄典制度改革により勲章運用が改められ、新たに危険業務従事者叙勲が創設された。

イ．危険業務従事者叙勲（春 4 月 29 日、秋 11 月 3 日）

年 種類	第32回 元年春	第33回 元年秋	第34回 2年春	第35回 2年秋	第36回 3年春	第37回 3年秋	第38回 4年春	第39回 4年秋	第40回 5年春	第41回 5年秋	第42回 6年春	第43回 6年秋
瑞宝小綬章	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞宝双光章	3	2	3	3	3	2	1	2	2	3	3	4
瑞宝単光章	3	5	4	4	4	5	6	5	4	4	4	3
計	6	7	7	7	7	7	7	7	6	7	7	7

ウ．その他の叙勲

年 種類	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
死 亡 叙 勲	6	2	5	3	5	4	2	5	5	2	1
特 別 叙 勲											
高 齢 者 叙 勲	3	4	1	4	1			1			

(3) 褒 章

年度 種類	27年	28年	29年	30年	元年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
藍 綬 褒 章						1				
紺 綬 褒 章										

(4) 内閣総理大臣表彰

年度 種類	27年	28年	29年	30年	元年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
安 全 功 労 者 表 彰			1		1		1	1	1	2
防 災 功 労 者 表 彰								3		

(注) R6 の安全功労者表彰のうち 1 件は自治体消防制度 75 周年記念内閣総理大臣表彰

(5) 消防庁長官表彰・報償

ア．定例表彰

年度 種類	27年	28年	29年	30年	元年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
表 彰 旗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
竿 頭 綬	2	0	1	1	1	1	1	3	1	1
功 労 章	3(2)	4(2)	3(0)	2(1)	3(2)	0	4(1)	0	0	3
永年勤続功労章	54(13)	53(14)	56(12)	56(11)	55(11)	56(12)	56(12)	57(12)	54(12)	55(12)
安 全 功 労 表 彰										
防 災 功 労 表 彰							3			

(注)() 書きは、内数で消防吏員受表彰者数

イ．退職消防団員報償（銀杯）

年度 種類	27年	28年	29年	30年	元年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
1 号	225	264	279	223	266	253	213	269	301	268
2 号	433	428	396	371	388	435	312	414	469	396
計	658	692	675	594	654	688	525	683	770	664

(注) 1 号は 25 年以上勤続者、2 号は 15 年以上 25 年未満勤続者

(6) 知事表彰

ア．県民表彰

種類 \ 年度	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
消防団員	7	7	6	8	7	7	8	7	11	8
優良団体	1	2	1	1	2	2	1	1	1	1
特 別 賞										

イ．知事表彰

種類 \ 年度	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
消防顕功章										
消防功労章										
顕 彰 状										
永年勤続功労章	241	282	288	256	267	268	306	320	276	306
表 彰 旗										
竿 頭 綬										
表 彰 状										
感 謝 状	3	2	2	2	1	3	1	0	0	0

ウ．退職消防団員報償

年度	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
人数	235	192	218	195	181	166	189	130	190	175

(注) 10年以上15年未満勤続者

(注) 令和2年度にて廃止。

エ．消防団活動協力事業所表彰

年度	3年		4年		5年		6年	
事業所数と所在地	7	長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、平戸市、対馬市、雲仙市	7	長崎市、佐世保市、諫早市、平戸市、対馬市、壱岐市、雲仙市	7	長崎市、佐世保市、諫早市、松浦市、大村市、島原市、雲仙市	7	長崎市、諫早市、平戸市、松浦市、大村市、壱岐市、雲仙市

(7) 日本消防協会長表彰

年度		27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
種類											
特別表彰まとい											1
特別功労章					1						
表彰旗		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
竿頭綬		1	3	3	3	3	3	3	3	3	3
功績章		21	21	21	20	21	21	20	20	19	18
精績章		46	49	49	49	48	49	47	46	44	43
勤続章		141	122	118	135	125	139	164	178	128	167
優良婦人消防隊										1	
優良婦人消防隊員											
永年勤続功労者											

(8) 長崎県消防協会長表彰

年度		27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
種類											
消防	無火災表彰										
	表彰旗 竿頭綬										
消防団大会	表彰旗										
	竿頭綬	11	13	22	14	16	14	15	23	12	18
	退職市町村長感謝状	0	0	0	2	0	2	1	1	1	4
	消防事務担当者感謝状	6	2	13	3	4	1	3	4	7	7
市町村 消防 出初式	退職消防団長感謝状	2	1	3	5	2	4	1	4	8	3
	特別有功章	250	250	250	250	250	250	250	250	249	298
	有功章	878	717	751	658	746	708	646	630	653	560
	功労章	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	表彰状	3	12	9	8	11	11	12	6	12	6
	精続章（金）	141	128	123	141	121	160	168	173	139	167
	精続章（銀）	462	471	489	501	474	514	512	522	488	516
	感謝状（1号）	1	1	3	6	7	4	1	4	8	3
	感謝状（2号）	311	297	347	324	305	369	302	323	352	310
	感謝状（3号）	191	191	207	156	160	205	139	201	254	205
	感謝状（4号）	270	285	323	229	273	286	231	384	346	310

2 長崎県消防ポンプ操法大会の成績（第17回～38回）

種目 開催年度	ポ ン プ 車 の 部				小 型 ポ ン プ の 部			
	1 位	2 位	3 位	出 場 チーム数	1 位	2 位	3 位	出 場 チーム数
第17回(58年)	諫 早 市	芦 辺 町	島 原 市	11	芦 辺 町	長 与 町	小長井町	17
第18回(60年)	佐世保市	島 原 市	芦 辺 町	13	江 迎 町	大 村 市	芦 辺 町	16
第19回(62年)	佐世保市	佐 々 町	有 川 町	12	南串山町	高 来 町	厳 原 町	16
第20回(元年)	諫 早 市	有 川 町	大 村 市	12	江 迎 町	西 海 町	厳 原 町	14
第21回(3年)	美津島町	有 川 町	生 月 町	9	諫 早 市	大 村 市	小長井町	16
第22回(6年)	川 棚 町	諫 早 市	佐世保市	11	福 江 市	江 迎 町	布 津 町	15
第23回(8年)	芦 辺 町	生 月 町	美津島町	9	佐 々 町	高 来 町	諫 早 市	18
第24回(10年)	芦 辺 町	生 月 町	美津島町	12	瑞 穂 町	東彼杵町	飯 盛 町	15
第25回(12年)	芦 辺 町	美津島町	上五島町	9	石 田 町	諫 早 市	小長井町	18
第26回(14年)	芦 辺 町	諫 早 市	厳 原 町	13	石 田 町	森 山 町	江 迎 町	15
第27回(16年)	芦 辺 町	豊 玉 町	佐世保市	9	石 田 町	福 島 町	長 与 町	18
第28回(18年)	壱 岐 市	対 馬 市	島 原 市	12	壱 岐 市	時 津 町	五 島 市	13
第29回(20年)	壱 岐 市	諫 早 市	雲 仙 市	10	壱 岐 市	松 浦 市	五 島 市	15
第30回(22年)	壱 岐 市	大 村 市	諫 早 市	13	諫 早 市	壱 岐 市	雲 仙 市	12
第31回(24年)	壱 岐 市	対 馬 市	諫 早 市	10	壱 岐 市	佐世保市	雲 仙 市	15
第32回(26年)	壱 岐 市	対 馬 市	五 島 市	13	五 島 市	壱 岐 市	時 津 町	12
第33回(28年)	壱 岐 市	五 島 市	諫 早 市	9	大 村 市	壱 岐 市	五 島 市	16
第34回(30年)	島 原 市	壱 岐 市	南島原市	15	壱 岐 市	諫 早 市	五 島 市	11
第35回(R2年)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止							
第36回(R3年)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止							
第37回(R4年)	島 原 市	長 崎 市	雲 仙 市	5	五 島 市	雲 仙 市	五 島 市	11
第38回(R6年)	壱 岐 市	五 島 市	雲 仙 市	11	五 島 市	壱 岐 市	東彼杵町	10

3 全国消防操法大会出場チーム成績（第4回～30回）

年度	大会	出場種目	出場消防団	成績	備考
49	第4回 49.10.2	ポンプ車	相 浦	優勝	
51	第5回 51.10.17	小型ポンプ	佐 々 町		
53	第6回 53.10.15	ポンプ車	奈良尾町	準優勝	
55	第7回 55.10.12	小型ポンプ	諫 早 市	優勝	
57	第8回 57.10.11	ポンプ車	芦 辺 町	優勝	
59	第9回 59.10.21	小型ポンプ	芦 辺 町	準優勝	
61	第10回 61.10.14	ポンプ車	佐 世 保 市	準優勝	
63	第11回 63.10.12	小型ポンプ	南 串 山 町		
平2	第12回 平 2.10.12	ポンプ車	諫 早 市	準優勝	
平4	第13回 平 4.10.14	小型ポンプ	諫 早 市	優良賞	
平6	第14回 平 6.10.13	ポンプ車	川 棚 町	優良賞	
平8	第15回 平 8.10.16	小型ポンプ	佐 々 町		
平10	第16回 平 10.10.8	ポンプ車	芦 辺 町	優良賞	
平12	第17回 平 12.10.19	小型ポンプ	石 田 町		
平14	第18回 平 14.10.24	ポンプ車	芦 辺 町	優良賞	
平16	第19回 平 16.11.8	小型ポンプ	石 田 町	優良賞	
平18	第20回 平 18.10.19	ポンプ車	壱 岐 市	優良賞	
平20	第21回 平 20.10.12	小型ポンプ	壱 岐 市	準優勝	
平22	第22回 平 22.11.12	ポンプ車	壱 岐 市	準優勝	
平24	第23回 平 24.10.7	小型ポンプ	壱 岐 市	優勝	
平26	第24回 平 26.11.8	ポンプ車	壱 岐 市	優勝	
平28	第25回 平 28.10.14	小型ポンプ	大 村 市	準優勝	
平30	第26回 平 30.10.19	ポンプ車	島 原 市		
令2	第27回	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止			
令3	第28回	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止			
令4	第29回 令 04.10.29	小型ポンプ	五 島 市		
令6	第30回 令 06.10.12	ポンプ車	壱 岐 市	優良賞	

4 全国女性消防操法大会出場チーム成績（第7回～25回）

3	第7回	3.10.16	"	国婦人見消防町隊	優 秀 賞	
4	第8回	4.10.21	"	長婦人消防町隊		
5	第9回	5.10.6	"	福婦人島消防町隊	準 優 勝	2 位
6	第10回	6.10.27	"	東婦人崎中防尾隊		
7	第11回	7.10.4	"	諫早市小野地区隊		
8	第12回	8.10.24	"	佐世保市消防隊	優 良 賞	
9	第13回	9.10.23	"	芦辺町湯岳隊		
11	第14回	11.10.21	"	松浦市青島隊		
13	第15回	13.10.18	"	大村市消防団		
15	第16回	15.10.23	"	長崎市消防団		
17	第17回	17.10.20	"	対馬市雞知地区女性消防隊		
19	第18回	19.10.25	"	平戸市女性消防隊		
21	第19回	21.10.22	"	島原市女性消防隊	優 良 賞	
23	第20回	23.10.19	"	長崎市女性消防隊		
25	第21回	25.10.17	"	新上五島町女性消防隊		
27	第22回	27.10.15	"	佐世保市女性消防隊	優 秀 賞	
29	第23回	29.9.30	"	諫早市女性消防隊	優 良 賞	
元	第24回	01.11.13	"	南島原市女性消防隊		
3	第25回	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため延期				
5	第25回	05.10.21	"	西海市女性消防隊		

第14回大会から隔年実施。

5 第40回長崎県消防救助技術指導大会

種 目	基礎連携別	出 場 数	県 知 事 賞
ロープブリッジ渡過	基 礎	12名	松浦市消防本部 吉田 裕次朗
はしご登はん	基 礎	21名	壱岐市消防本部 安永 大樹
ロープ応用登はん	連 携	5チーム	壱岐市消防本部 A 中村 龍ノ介 吉村 勝彰
引 揚 救 助	連 携	7チーム	県央地域広域市町村圏組合本部 B 本村 拓郎 藤本 拳矢 井出 真輝 森 泰平 大久保 純弥
ほふく救出	連 携	15チーム	平戸市消防本部 A 立石 博信 松尾 勝平 大山 竜世
ロープブリッジ救出	連 携	10チーム	島原地域広域市町村圏組合本部 武田 隆弥 吉岡 良真 森永 涼市 穂山 春樹

日 時 令和6年5月22日(水) 10:00～

会 場 長崎県消防学校他

主 催 長崎県・長崎県消防長会

参加人員 県下10消防本部 約170名

基礎訓練 33名

連携訓練 37チーム 130名

6 長崎県内消防機関の名称及び所在地（令和7年3月31日現在）

名 称	〒	所 在 地	電話番号
長崎県防災企画課	850-8570	長崎市尾上町3番1号	095-895-2142
長崎県消防保安室	850-8570	長崎市尾上町3番1号	095-895-2146
長崎県消防学校	856-0815	大村市森園町663-3	0957-53-6155
長崎市消防局	850-0032	長崎市興善町3番1号	095-822-0461
中央消防署	850-0032	長崎市興善町3番1号	095-820-0119
松が枝出張所	850-0921	長崎市松が枝町4番31号	095-822-4978
小島出張所	850-0835	長崎市桜木町6番47号	095-824-4097
矢上出張所	851-0116	長崎市東町1936番地1	095-838-3655
茂木出張所	851-0241	長崎市茂木町75番地10	095-836-0227
飽の浦出張所	850-0063	長崎市飽の浦町10番2号	095-861-0834
北消防署	852-8134	長崎市大橋町16番1号	095-848-0119
浦上出張所	852-8117	長崎市平野町10番29号	095-846-7974
滑石出張所	852-8061	長崎市滑石3丁目9番8号	095-822-0054
小江原出張所	851-1132	長崎市小江原2丁目28番12号	095-846-7204
三重出張所	851-2212	長崎市畝刈町28番地7	095-860-9119
式見派出所	851-1137	長崎市式見町357番地	095-840-4119
浜田出張所	851-2102	西彼杵郡時津町浜田郷824番地2	095-882-3345
琴海出張所	851-3212	長崎市長浦町2606番地1	095-886-3811
神浦出張所	851-2403	長崎市神浦江川町2番地	0959-24-0119
池島派出所	857-0071	長崎市池島町1009番地1	0959-26-0119
南消防署	850-0961	長崎市小ヶ倉町3丁目76番地78	095-879-6119
土井首出張所	850-0982	長崎市柳田町45番地1	095-878-8853
野母崎出張所	851-0505	長崎市野母町1665番地	095-893-0291
高島出張所	851-1315	長崎市高島町2678番地	095-896-3333
三和出張所	851-0403	長崎市布巻町111番地1	095-898-7099
佐世保市消防局	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-5121
中央消防署	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-24-7621
春日出張所	857-0011	佐世保市春日町37番2号	0956-26-4119
干尽出張所	857-0851	佐世保市稲荷町2番58号	0956-32-3119
日宇出張所	857-1151	佐世保市日宇町675番地の2	0956-33-0119
東消防署	859-3223	佐世保市広田1丁目15番20号	0956-38-2519
東彼出張所	859-3811	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1	0957-20-1119
波佐見出張所	859-3715	東彼杵郡波佐見町宿郷338番3	0956-26-7119
西彼出張所	851-3422	西海市西彼町小迎郷3098番地3	0959-37-7119
大崎出張所	857-2419	西海市大島町3384番11	0959-29-1119
大瀬戸出張所	857-2302	西海市大瀬戸町瀬戸榎浦郷1662番地1	0959-22-1307
西消防署	858-0914	佐世保市川下町621番地	0956-47-2076
祝橋出張所	859-6311	佐世保市吉井町橋川内617番地の1	0956-41-2119
宇久出張所	857-4901	佐世保市宇久町平3095番地3	0959-43-4119
佐々出張所	857-0361	北松浦郡佐々町小浦免41番地17	0956-41-1119
小値賀出張所	857-4701	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	0959-43-3119
江迎・鹿町出張所	859-6143	佐世保市鹿町町深江潟96番地	0956-65-2444
平戸市消防本部	859-5121	平戸市岩の上町733番地1	0950-22-3167
消防署(本署)	859-5121	平戸市岩の上町733番地1	0950-22-3167
中津良出張所	859-5504	平戸市下中津良町540番地2	0950-27-1126
生月出張所	859-5704	平戸市生月町山田免2498番地1	0950-53-2580
田平出張所	859-4807	平戸市田平町里免239番地1	0950-57-0440
大島出張所	859-5802	平戸市大島村前平1838番地1	0950-55-2040

名 称	〒	所 在 地	電話番号
対馬市消防本部	817-0005	対馬市厳原町棧原52番地2	0920-52-0119
消防署(本署)	817-0005	対馬市厳原町棧原52番地2	0920-52-0119
美津島出張所	817-0322	対馬市美津島町雞知甲550番地2	0920-54-3119
豆酸分遣所	817-0154	対馬市厳原町豆酸2697番地	0920-57-0119
中部支署	817-1201	対馬市豊玉町仁位935番地8	0920-58-2119
中部支署峰出張所	817-1412	対馬市峰町佐賀608番地1	0920-82-0119
北部支署	817-1602	対馬市上県町佐須奈甲639番地5	0920-84-2119
北部支署上対馬出張所	817-1703	対馬市上対馬町西泊111番地	0920-86-3959
杵岐市消防本部	811-5757	杵岐市芦辺町中野郷西触411番地2	0920-45-3037
消防署(本署)	811-5757	杵岐市芦辺町中野郷西触411番地2	0920-45-3037
郷ノ浦支署	811-5125	杵岐市郷ノ浦町志原西触676番地	0920-47-1171
勝本出張所	811-5521	杵岐市勝本町西戸触844番地2	0920-42-1119
五島市消防本部	853-0031	五島市吉久木町628番地5	0959-72-3133
消防署(本署)	853-0031	五島市吉久木町628番地5	0959-72-3131
富江出張所	853-0201	五島市富江町狩立363番地 1	0959-86-0724
玉之浦出張所	853-0411	五島市玉之浦町玉之浦763番地	0959-87-2244
三井楽出張所	853-0601	五島市三井楽町濱ノ畔1095番地	0959-84-3119
岐宿出張所	853-0312	五島市岐宿町中嶽1219番地4	0959-83-1217
奈留出張所	853-2201	五島市奈留町浦1636番地2	0959-64-2119
新上五島町消防本部	857-4214	南松浦郡新上五島町七目郷902番1	0959-42-0119
消防署(本署)	857-4214	南松浦郡新上五島町七目郷902番1	0959-42-0119
若松支署	853-2303	南松浦郡新上五島町宿ノ浦郷209番8	0959-44-0119
北魚目分遣隊	857-4601	南松浦郡新上五島町小串郷1513番3	0959-55-3119
県央地域広域市町村圏組合消防本部	854-0051	諫早市鷺崎町221番地1	0957-23-0119
諫早消防署	854-0051	諫早市鷺崎町221番地1	0957-22-0119
西諫早分署	854-0075	諫早市馬渡町10番地1	0957-26-6372
多良見分署	859-0401	諫早市多良見町化屋1800番地	0957-43-1119
飯盛分署	854-1112	諫早市飯盛町開1293番地57	0957-48-0177
高来分署	859-0144	諫早市高来町溝口44番地	0957-32-2199
有喜機関員派出所	854-0126	諫早市松里町56番地1	0957-20-3004
大村消防署	856-0815	大村市森園町34番地1	0957-52-4138
宮小路分署	856-0807	大村市宮小路3丁目1063番地1	0957-55-8017
久原分署	856-0835	大村市久原2丁目1001番地1	0957-52-1119
小浜消防署	854-0514	雲仙市小浜町北本町114番地25	0957-74-3231
愛野分署	854-0301	雲仙市愛野町甲4440番地1	0957-36-0180
雲仙分駐所	854-0621	雲仙市小浜町雲仙320番地	0957-73-2283
島原地域広域市町村圏組合消防本部	855-0033	島原市新馬場町872番地2	0957-62-7711
島原消防署	855-0033	島原市新馬場町872番地2	0957-62-0119
北分署	859-1306	雲仙市国見町神代己111番地3	0957-78-2870
南島原消防署	859-2212	南島原市西有家町須川1218番地17	0957-82-2479
布津分署	859-2113	南島原市布津町丙2812番地1	0957-72-2383
有馬分署	859-2415	南島原市南有馬町戊447番地1	0957-85-2399
口之津分署	859-2504	南島原市口之津町丙2093番地7	0957-86-2098
松浦市消防本部	859-4507	松浦市志佐町庄野免268番地3	0956-72-1211
松浦市消防署	859-4507	松浦市志佐町庄野免268番地3	0956-72-1211
鷹島出張所	859-4305	松浦市鷹島町中通免309番地3	0955-48-2119
福島出張所	848-0403	松浦市福島町塩浜免2993番地87	0955-47-2119